

資料目次

総則編

- 第1図 排出油等防除計画の対象海域及び名称
- 第2図 オイルフェンス展張形態とその展張要領
- 第3図 外洋域におけるオイルフェンス展張例

(参考)

- 参考1 油等汚染事故への準備及び対応のための国家的な緊急時計画
(平成18年12月8日閣議決定)
- 参考2 油等汚染事故に関する準備及び対応に関する関係省庁連絡会議設置要領
(平成7年5月8日関係省庁申し合せ)

海域編

- 資料1 油等保管施設一覧
- 資料2 油等保管施設位置図
- 資料3 係留施設一覧
- 資料4 係留施設位置図
- 資料5 通航船舶の状況
- 資料6 特定港入港船舶状況表
- 資料7 要救助海難発生状況表
- 資料8 要救助海難発生状況図
- 資料9 油等による海洋汚染発生状況表
- 資料10 油等による海洋汚染発生状況図
- 資料11 過去の代表的な大規模排出油事故の概要
- 資料12 気候表
- 資料13 海流図
- 資料14 漁具定置箇所位置図
- 資料15 海域周辺環境図
- 資料16 風・海潮流による排出油の移動距離表
- 資料17 海洋汚染想定図
- 資料18 有害液体物質の挙動による分類
- 資料19 有害液体物質の分類、品目別取扱量
- 資料20 流出後の物質の分散経路
- 資料21 排出油等防除資材等保有状況
- 資料22 連絡系統図及び連絡先

資料 2 3 防災相互通信無線局保有状況

資料 2 4 海上災害防止センターの契約防除措置実施者一覧

資料 2 5 排出油等の防除に関する協議会一覧

(参考)

参考 1 海上保安庁の主な排出油等防除資材保有状況

参考 2 海上保安庁以外の主な排出油等防除資材保有状況

参考 3 大型油回収船一覧

第 1 図 排出油等防除計画の対象海域及び名称

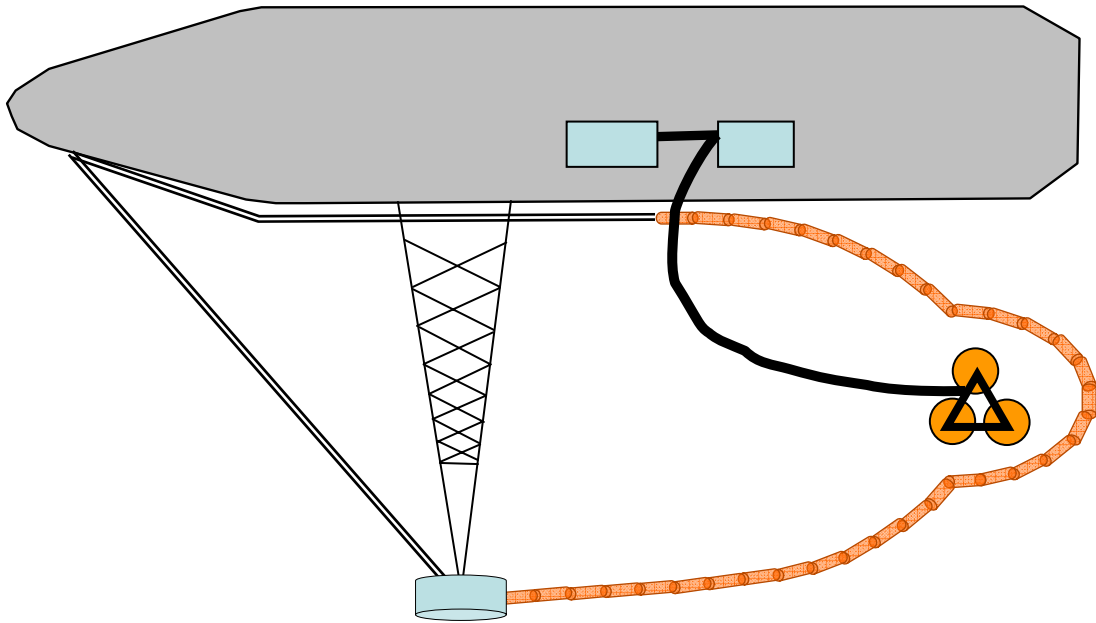


第2図 オイルフェンスの展張形態とその展張要領

| 区分 | 展張図 | 展張概要 |
|-------------|-----|--|
| A法 (包围) | | <ol style="list-style-type: none"> (1) 最も一般的な展張方法で、風潮流がいずれかの方向から来ても対応できるように排出源を包围する方法。 流出初期又は単時間当たりの流出量あまり多くなく、風や潮流の影響が少ない場合に用いる。 (2) 風及び潮流によりオイルフェンスから漏洩することがあるので、状況に応じ二重三重に展張する。 (3) 必要に応じ作業艇、油回収艇等の出入りのため出入口を設ける。 (4) 陸上からの流出の場合は陸岸をオイルフェンスの一部として流出油を包围する。 (5) 流出量の少ない場合は流出源の船舶をオイルフェンスの一部として流出油を包围することも考えられる。 |
| B法 (待受け) | | <ol style="list-style-type: none"> (1) 風潮流等が一定で、油の流行が安定している場合や、流出量が多く包围するためのオイルフェンスが不足する場合、あるいは風潮流の影響が大きく包围が困難な場合等に用いる。 (2) 流出源からある程度離れた位置で待受け捕捉する。 (3) 状況に応じ二重三重に展張する。 (4) 潮流の強い狭水道等で転流時が近い場合は、転流後を考え状況に応じ反対側にも展張する。 |
| C法 (閉鎖) | | <ol style="list-style-type: none"> (1) 港内の狭い水路、運河等での流出油事故の場合に用い、水路等をオイルフェンスで閉鎖して油の拡散を防止する。 (2) 水の流れが強くオイルフェンスで閉鎖することが困難な場合、あるいは、船舶交通上、水路を閉鎖して展張することが困難な場合は、中央を空けて展張する。 (3) 潮汐の上下により、オイルフェンスと陸岸の接続箇所隙間が出来て油が漏洩するおそれがあるので注意を要する。 (4) オイルフェンスをくり抜けて漏洩する油を捕捉するため必要に応じ二重三重に展張する。 |
| D法 (誘導) | | <ol style="list-style-type: none"> (1) 流出量が多く、かつ、風、潮流の影響が大きいため、流出油を現場で包围できないとき、海岸の保全、水産資源保護のため保護水面の前面にオイルフェンスを展張し、影響の少ない海面に誘導する場合、あるいは、地勢等により現場付近で回収作業が困難なとき、作業可能な海面まで誘導する場合等に用いる。 (2) 状況に応じ二重三重に展張する。 (3) 風、潮流が強く錨によるオイルフェンスの係止が困難な場合はE法を併用する。 |
| E法 (移動) | | <ol style="list-style-type: none"> (1) 水深が深く又は風潮流が強い等の理由で錨を使用出来ない場合、風又は潮流が強くて錨で係止できない場合、あるいは海面に広がっている浮流油を集油したり回収しやすい場所まで移動させる場合等に用いる。 (2) オイルフェンスの両端を2隻の作業船艇にて油が潜り抜けられない程度で速度で曳航し、浮流する油を大まわしに囲む。 (3) 包围後、作業艇の代わりにシーアンカーやチェーン等の抵抗物を付けることも有効である。 (4) オイルフェンスを曳航する場合、水圧により過度の張力がかかり破損するおそれがあるので慎重に作業する必要がある。 |

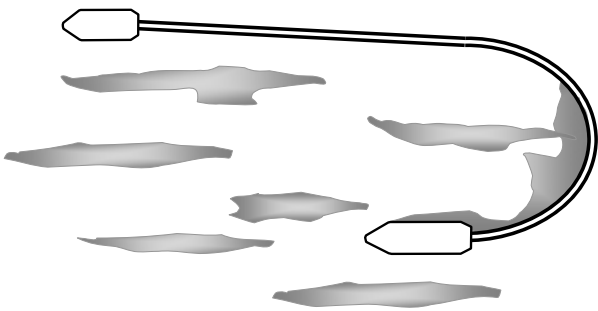
第3図 外洋におけるオイルフェンス展開例

a

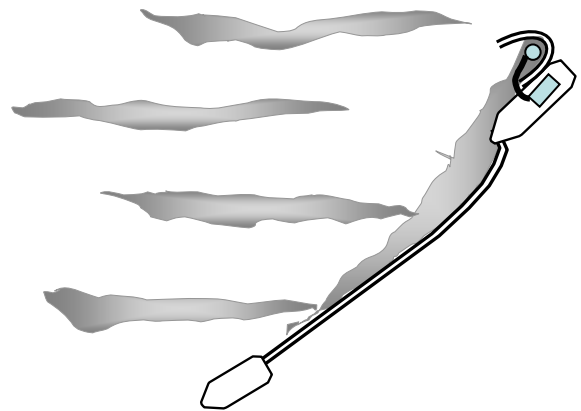


1船による油回収システムの例

a



b



2船による油回収システムの例

油等汚染事件への準備及び対応のための国家的な緊急時計画について

〔 平成 1 8 年 1 2 月 8 日
閣 議 決 定 〕

1 9 9 0 年の油による汚染に係る準備、対応及び協力に関する国際条約（平成 7 年条約第 2 0 号）第 6 条及び 2 0 0 0 年の危険物質及び有害物質による汚染事件に係る準備、対応及び協力に関する議定書第 4 条の規定に基づき、油等汚染事件への準備及び対応のための国家的な緊急時計画を別紙のとおり定める。

これに伴い、油汚染事件への準備及び対応のための国家的な緊急時計画（平成 9 年 1 2 月 1 9 日閣議決定）は、廃止する。

油等汚染事件への準備及び対応のための国家的な緊急時計画

第1章 序説

第1節 計画の目的

四面を海に囲まれた我が国は、海洋を取り巻く多様な自然環境に恵まれるとともに、そこに存在する豊かな漁場等から多くの恩恵を受けるなど、海洋環境との密接な関係の中で国民生活が営まれている。このようなことから、我が国周辺海域において、万一、油、有害液体物質、危険物その他の物質（以下「油等」という。）による汚染事件（放射性物質による汚染事件については、原子力災害対策特別措置法等により国家的な体制が確立されていることから、本計画の対象としない。以下「油等汚染事件」という。）が発生した際には、その初期の段階から迅速かつ効果的な措置を講ずることが、海洋環境の保全並びに国民の生命、身体及び財産の保護の観点から必要不可欠である。また、我が国が世界有数の海運国でありエネルギー輸入国であることを考慮すると、我が国がこのような準備及び対応の体制を整備しておくことは極めて重要である。この場合、国、地方公共団体を始め、石油業界、海運業界、鉱山業界、化学業界、漁業関係者その他の官民の関係者が一体となって取り組むことが重要である。

このような考え方を踏まえ、この計画は、「1990年の油による汚染に係る準備、対応及び協力に関する国際条約」第6条(1)(b)及び「2000年の危険物質及び有害物質による汚染事件に係る準備、対応及び協力に関する議定書」第4条(1)(b)に規定する「準備及び対応のための国家的な緊急時計画」として、油等による汚染に係る準備及び対応に関する我が国の体制を体系的に取りまとめたものであって、国際約束の的確な実施を確保するとともに、海洋環境の保全並びに国民の生命、身体及び財産の保護のため

油等汚染事件に我が国が迅速かつ効果的に対応することを目的として策定するものである。

第2節 他の計画との関係

この計画は、災害対策基本法（昭和36年法律第223号。以下「災対法」という。）に基づく防災基本計画、防災業務計画及び地域防災計画、環境基本法（平成5年法律第91号）に基づく環境基本計画、海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律（昭和45年法律第136号。以下「海防法」という。）に基づく排出油等防除計画、石油コンビナート等災害防止法（昭和50年法律第84号。以下「石災法」という。）に基づく石油コンビナート等防災計画並びに緊急事態に対する政府の初動対処体制について（平成15年11月21日閣議決定）と調和を保ったものであり、これらと相まって油等汚染事件に迅速かつ的確に対応できるよう策定するものである。

第2章 油等汚染事件に対する準備に関する基本的事項

第1節 油等汚染事件に関する情報の総合的な整備

油等汚染事件への対応を総合的かつ効果的に実施するため、関係行政機関は、内外の関係情報を収集・整理し、適宜最新のものとして維持するとともに、関係行政機関で構成する「油等汚染事件に対する準備及び対応に関する関係省庁連絡会議（以下「関係省庁連絡会議」という。）」等の場を通じて相互に交換する。

海上保安庁は、それぞれの関係行政機関が把握している国内の各種分野の専門家及び排出された油等（以下「排出油等」という。）の防除資機材に関する情報を、関係行政機関等の協力を得て一元化するとともに、油等汚染事件への準備及び対応に関する活動に活用しようとする関係行政機関、地方公共団体等の要請に応じて提供し得る体制の確立に努める。

また、関係行政機関は、油等汚染事件による環境への影響を迅速に把握

・評価し、また、油等汚染事件に対応する措置を的確に講じ、被害の発生を最小限とするために参考とすべき、各海域ごとの自然的・社会的・経済的諸情報（水質、底質、漁場、養殖場、工業用水等の取水口、海水浴場、さんご礁、藻場、干潟、鳥類の渡来・繁殖地、史跡等に関する情報）を収集・整理し、適宜最新のものとして維持する。さらに、収集・整理した情報は、それぞれの行政に反映できるよう共有するとともに、情報図として整備する等その内容を充実し、関係行政機関、地方公共団体等において有効に活用できる体制の確立に努める。

さらに、地方公共団体が地域の実情に応じて行う油等汚染事件への準備及び対応に関する活動の促進を図るため、関係行政機関は、地方公共団体の要請に応じて適切に関係情報を提供するよう努める。

第2節 対応体制の整備

関係行政機関、地方公共団体等は、油等汚染事件への対応について必要な対策を適切に実施するため、それぞれの機関の対応体制及び機関相互の協力体制の整備を図る。この場合、関係行政機関は、関係省庁連絡会議の場等を通じ、油等汚染事件に対する協力体制について必要な調整を行う。

海上保安庁は、油等汚染事件への対応を迅速かつ的確に実施するため、海防法に基づき排出油等防除計画を作成するとともに、海上における特殊な災害に対応する特殊救難隊及び機動防除隊の育成強化を図り、船艇・航空機による24時間の出動体制を確保する。また、独立行政法人海上災害防止センター（以下「海上災害防止センター」という。）における防除措置の実施に関する対応能力の一層の確保に努める。

また、海防法に基づき、管区海上保安本部長、タンカーの船舶所有者等は、官民合同の組織として排出油等の防除に関する訓練の実施、重要事項の協議等を行う排出油等の防除に関する協議会を、関係地方行政機関、地方公共団体等と連携し、必要に応じて組織し、対象海域の広域化、それぞれの機関の防除の実施に関する役割分担の明確化等に努める。

水産庁及び環境省等は、油等汚染事件発生時における環境影響調査、野生生物の保護、漁場等の保全等の対応措置が迅速かつ的確に行われるよう、各行政分野における体制の整備に努めるとともに、地方公共団体、関係団体等との連携協力体制の一層の確保に努める。

第3節 通報・連絡体制の整備

船舶の船長、施設（陸地にあるものを含む。）の管理者等は、当該船舶又は施設から海洋への大量の油等の排出があった場合及び排出のおそれのある場合には、海防法に基づき、電話、電信その他のなるべく早く到達するような手段により、直ちに最寄りの海上保安部署等に通報する。

また、石油コンビナートの事業を統括管理する者は、当該石油コンビナート等における石油の漏洩その他の異常な現象が発生した場合には、石災法に基づき直ちに消防署等に通報する。

さらに、鉱業権者は、自らが管理する鉱山施設等において大量の油等の海洋への排出があった場合及びそのおそれがある場合には、鉱山保安法（昭和24年法律第70号）に基づき直ちに産業保安監督部等に通報する。

海面に大量の油等が広がっていることを発見した者その他海上における異常な現象を発見した者においても同様に直ちに最寄りの海上保安部署等に通報する。

海上保安部署等、消防署、警察署等においては、24時間の情報収集体制を確保する。

関係行政機関、地方公共団体等は、内部の若しくは相互の連絡体制が確保されるよう、又は関係団体等との連携協力の下に必要な対策が適切に実施されるよう、それぞれの機関内部及び機関相互間における夜間、休日の場合等を含めた連絡体制の整備を図るとともに、防災行政無線の活用等により通信手段の確保を図るよう努める。

第4節 関係資機材等の整備

船舶所有者等は、海防法に基づき、排出油等の防除措置を実施するため必要な資機材等を備え付けるとともに、当該資機材等を適切に使用することができるよう、その備付け場所、管理、設備等に関し、必要な措置を講じておくものとする。また、海上災害防止センターは、同法に基づき、海上保安庁長官の指示若しくは船舶所有者等の委託により防除措置を実施するため、又は船舶所有者等の利用に供するために必要な資機材等を保有する。

また、鉱業権者は、鉱山保安法に基づき、排出油等の防除措置を実施するために必要な資機材を備える。

石油コンビナートの事業を統括管理する者は、当該石油コンビナート等における石油の漏洩に備え、石災法に基づく資機材を備え付ける。

港湾管理者は、港湾法（昭和25年法律第218号）に基づき、港湾区域内に流出した油等の防除に必要な資機材を備える。

海上保安庁は、油等汚染事件への対応を迅速かつ的確に実施するため、船艇、航空機、情報通信施設、排出油等の防除資機材等の整備を推進する。

経済産業省は、関係者の利用に供するため、石油事業者団体等が行う排出油等の防除資機材の整備事業及び当該事業の普及・啓蒙を推進する。

水産庁は、油等汚染事件による漁場等の汚染の防止又は軽減を図るための資機材の整備を推進する。

環境省は、野生生物の保護を行うに当たって必要な資機材が適切に整備されるよう措置する。

関係行政機関は、各行政分野において、油等汚染事件への対応のため必要な資機材の整備に努める。

地方公共団体は、必要に応じ、油等汚染事件への対応のため必要な排出油等の防除資機材等の整備に努める。

また、必要な排出油等の防除資機材が、現場に迅速に配置され、活用できるよう日頃から官民の連携の確保に努める。

第5節 訓練等

関係行政機関、地方公共団体等は、油等汚染事件への対応を迅速かつ的確に実施するため、事件の形態・規模、気象・海象、油等の性状等様々な条件設定の下でのシミュレーション訓練手法を導入するなど工夫した関係機関相互の有機的連携に重点を置いた総合的かつ実践的な訓練を、排出油等の防除に関する協議会等を活用して行う。訓練後には、その評価を行い、課題等を明らかにし、必要に応じ、それぞれの機関の対応体制等の改善を行う。

関係行政機関、地方公共団体等は、油等汚染事件への対応を迅速かつ的確に実施するため、海上災害防止センターの海上防災のための措置に関する訓練事業を活用するなどして、人材の育成に努める。

環境省は、野生生物の保護等を実施する上で必要な知識及び技術の修得に関する地方公共団体、関係団体等に対する研修等を行う。

また、海上災害防止センターは、海防法に基づき、よりの確な防除技術を普及するため、海上防災のための措置に関する訓練事業を行うとともに、自らの防災措置に関する技術の向上に努める。

これらの訓練等の実施に当たっては、海洋環境の保全並びに国民の生命、身体及び財産の保護の観点から適切に実施されるよう配慮するものとする。

関係行政機関は、関係者に対し講習会、訪船指導等を通じ、油等汚染事件発生の防止及び当該事件発生の際の対応に関する指導を行い、これを通じて海洋環境の保全に係る思想及び技術の普及・啓蒙を図る。

民間事業者は、油等汚染事件発生の際に迅速かつ的確に対応できるよう、積極的に訓練等を行うとともに、人材の育成に努める。

第6節 近隣諸国等との協力体制

外務省は、国土交通省及び海上保安庁と協力しつつ、近隣諸国等との油等汚染事件発生時の連絡体制の強化や要請に応じた資機材の提供等、海洋汚染に関する協力体制の一層の強化に努める。

第3章 油等汚染事件に対する対応に関する基本的事項

第1節 保護対象についての基本的な考え方

油等汚染事件に対しては、海洋環境の保全の観点並びに国民の生命、身体及び財産の保護の観点の両面に配慮して適切な対応方策を講ずるものとする。この場合、第2章第1節の各海域ごとの情報等も踏まえて、被害の発生が最小限となるように措置を講ずるものとする。

第2節 対応体制の確立

油等汚染事件が発生した場合、関係行政機関、地方公共団体等は、油等汚染事件への対応について必要な対策を適切に実施するため、それぞれの機関の対応体制及び機関相互の協力体制の確立に努める。

海上保安庁長官、管区海上保安本部長又は都道府県知事は、自衛隊の派遣要請の必要性を油等汚染事件の規模及び収集した被害情報から判断し、必要な場合には、自衛隊法（昭和29年法律第165号）の災害派遣の規定に基づき、直ちに要請するものとする。また、事態の推移に応じ、要請しないと決定した場合は、直ちにその旨を連絡するものとする。

自衛隊は、当該要請を受けたときは、要請の内容及び自ら収集した情報に基づいて部隊等の派遣の必要の有無を判断し、部隊等を派遣する等適切な措置を行う。

関係行政機関は、大規模な油等汚染事件が発生した場合には、事件及び被害の第一次情報についての確認及び共有化、応急対策の調整等を行うため、必要に応じて、関係省庁連絡会議を開催する。

内閣危機管理監は、大規模な油等汚染事件が発生した場合又はそのおそれがある場合であって、情報の集約、内閣総理大臣等への報告、関係省庁との連絡調整を集中的に行う必要がある場合は、事態に応じ、緊急参集チームを官邸危機管理センターに緊急参集させ、政府としての初動措置に関

する情報の集約等を行うとともに、官邸危機管理センターに官邸対策室を設置する。

国は、油等汚染事件が発生した場合において、収集された情報により、事件の規模、被害の広域性等から、応急対策の調整等を強力に推進するために特に必要があるときは、内閣総理大臣に報告の上、海上保安庁長官を本部長とする警戒本部を設置する。この場合、警戒本部及びその事務局の設置場所は、原則海上保安庁内とする。また、警戒本部が設置された場合は、現地の状況を把握し、応急対策の迅速かつ的確な実施に資するため、現地に管区海上保安本部長を本部長とする連絡調整本部を設置する。この場合、連絡調整本部及びその事務局の設置場所は、原則管区海上保安本部内とする。

国は、収集された情報により大規模な被害が発生していると認められたときは、直ちに原則国土交通大臣（石災法に基づく石油コンビナート等特別防災区域（以下「石油コンビナート等特別防災区域」という。）からの油等汚染事件については総務大臣）を本部長とする災対法に基づく非常災害対策本部を設置する。非常災害対策本部の設置方針が決定されたときは、内閣府は、速やかに所要の手続きを行い、非常災害対策本部の設置等を行う。この場合、非常災害対策本部及びその事務局の設置場所は、原則国土交通省内（石油コンビナート等特別防災区域からの油等汚染事件については消防庁内）とする。また、非常災害対策本部は、関係地方行政機関、関係地方公共団体等のそれぞれの機関が実施する応急対策の総合調整に関する事務のうち、現地において機動的かつ迅速に処理する必要があるときは、原則国土交通副大臣（石油コンビナート等特別防災区域からの油等汚染事件については総務副大臣）を本部長とする非常災害現地対策本部を設置する。

なお、警戒本部又は非常災害対策本部（以下「非常災害対策本部等」という。）は、官邸対策室と緊密に連携を図るものとする。

関係行政機関又は非常災害対策本部は、現地の状況を把握し、迅速かつ

的確な対策の実施等に資するよう、必要に応じ、調査団を現地に派遣する。

地方公共団体は、必要に応じ、災対法に基づく災害対策本部等を、又は石災法に基づく石油コンビナート等防災本部の現地防災本部を設置する。

関係行政機関、地方公共団体等は、これら本部が設置された場合には、職員を派遣するなどして、これら本部との間における情報の交換を促進し、油等汚染事件への的確な対応体制を確保する。

国と地方公共団体等との情報の交換には、連絡調整本部又は非常災害現地対策本部を活用する。

第3節 油等汚染事件に関する情報の連絡

油等汚染事件の発生又は発生するおそれについて連絡を受けた海上保安庁その他の関係行政機関、地方公共団体等は、必要に応じ、あらかじめ定められた連絡網に従い、官邸、他の関係行政機関、地方公共団体等に、入手した情報、対応に必要な情報を提供する。

関係行政機関、地方公共団体等は、被害情報、対策実施情報等を、官邸対策室又は非常災害対策本部等（設置された場合に限る。以下同じ。）に連絡（地方公共団体等は、関係行政機関又は連絡調整本部若しくは非常災害現地対策本部を介して連絡）し、当該連絡を受けた官邸対策室又は非常災害対策本部等は、必要に応じ、内閣総理大臣に報告するとともに、関係機関に連絡する。

関係行政機関、地方公共団体等は、当該油等汚染事件に対し迅速かつ適切に対応する観点から、事件の収束に至るまで、必要に応じ、相互に緊密な情報の交換を行う。

第4節 油等汚染事件の評価

海上保安庁は、油等汚染事件発生 of 情報を入手したときは、更に詳細な情報を得るよう努め、船艇、航空機を油等汚染事件発生場所に急行させるほか、必要に応じ、派遣された自衛隊機等の協力を得て、当該事件の調

査を行う。事件の調査結果に基づき、その規模及び態様を分析し、第2章第1節の情報を踏まえ、気象・海象の状況、船舶交通の状況等を考慮して、当該事件の影響を評価し、対策の実施に資するよう、これを官邸、関係行政機関、地方公共団体等に提供する。

また、水産庁及び環境省は、海上保安庁その他の関係行政機関、地方公共団体等からの情報に基づき、当該油等汚染事件が野生生物及び漁業資源に及ぼす影響の評価を行い、これを、野生生物の保護、漁場等の保全等の対策の決定に反映させるとともに、その他の対策の実施に資するよう、速やかに官邸、関係行政機関、地方公共団体等に提供する。

第5節 油等防除対策の実施

- 1 油等汚染事件が発生した場合、海防法に基づき応急措置を講ずべき船長等及び防除措置を講ずべき船舶所有者等の関係者による措置が実施されることになるが、海上保安庁はこれらの措置義務者の措置の実施状況等を総合的に把握し、措置義務者に対する指導、援助・協力者に対する指導を行う。防除措置義務者が措置を講じていないと認められる場合は、海上保安庁はこれらの者に対し、防除措置を命ずる。

緊急に防除措置を講ずる必要がある場合、海上保安庁は、自ら防除措置を実施し、又は海上災害防止センターに対して防除措置を講ずべきことを指示する。

- 2 油等汚染事件が発生した場合の排出油等の防除には、例えば、次のような措置があるが、排出油等の種類及び性状、排出油等の拡散状況、気象・海象の状況その他の種々の条件によってその手法が異なるので、防除作業を行うに当たっては、まず、排出油等の拡散、性状の変化及び化学変化の状況について確実な把握に努め、第4節の評価の結果を踏まえて、状況に応じた適切な防除方針を速やかに決定するとともに、関係行政機関、地方公共団体等が協力して、初動段階において有効な防除勢力の先制集中を図り、もって迅速かつ効果的に排出油等の拡散の防止、回

収、処理等を実施する。この場合において、海上保安庁その他の関係行政機関等は、他の関係行政機関、地方公共団体等に対し、防除措置の実施に必要な資機材の確保・運搬及び防除措置の実施について協力要請できるものとし、当該要請を受けた関係行政機関、地方公共団体等は、当該協力の必要の有無等を判断し、必要な協力を行う。

自衛隊は、防除措置の実施に必要な資機材の輸送について、関係行政機関又は地方公共団体から依頼があった場合、輸送の必要の有無等を判断し、航空機、艦船等の輸送手段を使用して必要な支援を行う。

(1) 排出防止措置

引き続き油等の排出を防止するためにガス抜きパイプの閉鎖、船体の傾斜調整等による措置を行うほか、破損タンク内の油等を他船又は他の施設へ移送するいわゆる瀬取りを行う。

(2) 拡散防止措置

排出油等は、風や潮流の影響を受けて、通常急速に拡散し、海洋汚染の範囲が拡大するものもあるため、油等汚染事件が発生した場合には、必要に応じ、直ちに排出源付近の海域にオイルフェンスを展開して排出油等を包囲し、拡散を局限する。

また、揮発性を有する油等の防除に当たっては、排出油等の性状等に応じ、周囲の状況等を勘案して薬剤等の使用により蒸発ガスの発生を抑制する措置を講ずるものとする。

(3) 回収措置

排出油等の回収方法としては、回収船、回収装置等を使用して回収する機械的回収、吸着材、ゲル化剤等の資機材を使用して回収する物理的回収、その他ひしゃく、バケツ等を使用して回収する応急的・補助的な回収があり、状況に応じてこれらの回収方法のうち最も効果的な方法を用いるものとする。

(4) 分散処理等

放水装置による放水若しくは船舶の航走により油等を攪拌し、又

は処理剤等を使用して油等の分散を促し、大気若しくは海中へ分散させ、生物・自然分解を促進させる処理がある。これは、回収措置の実施、気象・海象、周囲の自然環境、漁場又は養殖場の分布等の状況を勘案して、(3)に掲げる回収方法のみによることが困難な場合において実施するものとする。

3 防除措置を実施するに当たっては、第2章第1節の情報図などを参考にし、それぞれの手法の特質と海洋環境への影響を総合的に考慮して実施すること、できる限り海上での回収に努めること、また、海岸等に漂着させざるを得ない場合においてもその後の回収作業や、影響を受けた環境の修復が比較的容易と想定される場所に誘導すること等に注意を払う必要がある。

4 排出油等が海岸等に漂着した場合、船舶所有者等の関係者により漂着した排出油等の除去のための措置が実施されることになるが、関係行政機関、地方公共団体等は、当該除去のための措置の実施状況等を把握するとともに、迅速かつ効果的な防除作業が実施されるよう、関係機関の出動可能勢力、当該防除作業への支援体制等の情報を収集・整理し、船舶所有者等の関係者に対し提供等を行うよう努める。

関係行政機関、地方公共団体並びに港湾、漁港、河川及び海岸の管理者等は、必要に応じ、協力して、漂着した排出油等の除去のための措置を実施する。この場合において、必要な措置を、地元住民、ボランティア等の協力を得て実施する機関等は、第7節の健康安全管理のための体制整備のほか、円滑な防除作業が実施されるよう必要な支援体制の整備に努める。

5 回収した油等(油等によって汚染されたものを含む。以下同じ。)は、船舶所有者等の関係者による処理が実施されることになるが、関係行政機関、地方公共団体等は、当該回収した油等の量、処理作業の状況等を把握するとともに、適正かつ円滑な処理が実施されるよう、関係業界団体等の協力を得て、回収した油等の貯留・搬送に従事可能な貨物船・タ

ンカー等、回収した油等の処理施設・当該受入可能量等の情報を収集・整理し、船舶所有者等の関係者に対し提供等を行うなど、必要な支援体制の整備に努める。

関係行政機関、地方公共団体等は、必要に応じ、回収した油等の処理を実施する。

6 油等のうち、引火性や毒性を有するものが排出された場合には、特に以下の点に留意し、防除措置等を実施するものとする。

(1) 火災・爆発、ガス中毒等の二次災害を防止するため、検知器具を用いて危険範囲の確認、火気の使用制限等の危険防止措置を講ずるものとする。

(2) 排出された物質の特性に応じた保護具を装着させる等防除作業に従事する者の安全確保に努めるものとする。

(3) 海上保安庁は、排出された物質の種類及び性状、影響を及ぼす範囲等に関する情報の把握に努め、入手した情報を関係行政機関、関係地方公共団体等に速やかに提供するものとする。

(4) 沿岸域において大規模な汚染事件が発生した場合には、関係行政機関、地方公共団体等は、付近住民の生命及び身体を保護するため、必要に応じ、災対法に定めるところに従い、住民の避難等所要の措置を講ずるものとする。

第6節 資機材等に関する情報の提供等

海上保安庁は、第2章第1節の分野別専門家及び排出油等の防除資機材に関する情報を、関係行政機関、地方公共団体等の要請に応じて提供し得る体制を確保する。

経済産業省は、第2章第4節の石油事業者団体等が行う整備事業において、船舶所有者等の関係者等からの要請に応じて排出油等の防除資機材に関する情報の提供及び排出油等の防除資機材等の貸出しを行い得る体制を確保する。

総務省は、通信機器を、関係業界団体の協力を得る等により、必要に応じて又は関係行政機関、地方公共団体等の要請に応じて供給し得る体制を確保する。

第7節 防除作業実施者の健康安全管理

厚生労働省及び環境省は、防除作業が実施される場合には、油等の成分、漂着状況等を踏まえ、防除作業における健康又は安全上の配慮事項について検討し、防除作業を実施する関係行政機関、地方公共団体等に対し適切に情報を提供する。

防除作業を実施する関係行政機関、地方公共団体等は、防除作業を実施する者の健康及び安全上の配慮事項について関係者等及び作業現場への周知を図るなど、健康安全管理のための体制整備に努める。

第8節 野生生物の救護の実施

環境省は、油等汚染事件により野生生物に被害が発生した場合には、排出油等が付着した野生生物の洗浄、排出油等付着に伴う疾病の予防、回復までの飼育等野生生物の救護が、獣医師、関係団体等の協力を得て円滑かつ適切に実施されるよう措置する。

第9節 漁場保全対策等の実施

水産庁は、油等汚染事件により漁場等に汚染が生ずるおそれがある場合、又は生じた場合には、必要に応じて排出油等の回収等の保全、修復対策が円滑かつ適切に実施されるよう措置する。

第10節 海上交通安全の確保及び危険防止措置

油等汚染事件の発生により航路筋が閉そくされる等により現場周辺の海域において船舶交通が混雑し、新たな海難が発生する危険が生じ、あるいは、防除作業の円滑な実施の妨げとなる場合には、海上保安庁は、必要に

応じ、海防法等に基づき、船舶の退去、航行制限等の措置を講ずる。

第11節 広報等

船舶交通の安全の確保、付近住民の安全確保、防除作業の円滑な実施等を図るため、関係行政機関、地方公共団体等は、それぞれ必要に応じ、他の関係行政機関、地方公共団体等と連絡調整を図り、迅速かつ的確な広報を行うものとする。

油等汚染事件が発生した場合には、同様の事件の発生の防止及び一般的な油等汚染事件発生時の対応に関する知識の充実に資するため、関係行政機関、地方公共団体等は、当該事件の原因、汚染の状況、講じた対策等についての状況を記録する。

第12節 事後の監視等の実施

関係行政機関、地方公共団体等は、前節までに定める措置が終了した後においても、必要に応じ、相互の連携の下、環境影響調査、財産の被害の調査等を実施する。特に、油等汚染事件による沿岸域の生態系等環境への影響は、回復に長期間を要することがあることから、水質、底質、野生生物等への影響の調査を段階的・継続的に実施し、講じた措置の効果を検証する。また、関係行政機関、地方公共団体等は、この結果を踏まえ、必要に応じて補完的な対策を実施する。

第4章 関係行政機関等の相互の連携等

第1節 国家的な連携

関係行政機関は、所掌事務及び関係法令に基づき、油等汚染事件への準備及び対応のため必要な施策の総合的な企画及び推進、関係法令の整備、調査研究の推進等を積極的に実施する。この場合において、関係行政機関は、関係省庁連絡会議等を活用し、相互に密接な連携を確保するよう努め

る。

また、石油業界、海運業界、鉱山業界、化学業界その他の関係業界団体は、その能力を活用し、油等汚染事件への準備及び対応に関し、積極的に取り組むことが期待され、国は、これら関係者を積極的に支援するとともに、これら関係者との連携の確保に努める。さらに、必要に応じ、専門的な知見に基づく助言等を活用するため、排出油等の防除の実施、海洋環境の保全等に関する専門家との連携を図る。

第2節 地域的な連携

関係地方行政機関等は、所掌事務及び関係法令に基づき、第1節の国家的な連携の下に推進される施策と密接な連携の下に、地域の実情に応じた具体的な準備及び対応の施策を推進する。

また、地方公共団体等、民間事業者その他の関係者は、関係法令に基づく責務に応じ、又は自発的に、その能力を活用し、地域の実情に応じた具体的な準備及び対応の施策を積極的に推進することが期待される。

この場合において、関係者は、排出油等の防除に関する協議会等を活用し、相互に密接な連携を確保するよう努める。また、必要に応じ、専門的な知見に基づく助言等を活用するため、排出油等の防除の実施、海洋環境の保全等に関する専門家との連携を図る。

第5章 その他の事項

第1節 調査研究、技術開発の推進

関係行政機関は、油等汚染事件の防止並びに当該事件による排出油等の防除及び海洋環境への影響の防止に関する調査研究、技術開発を、必要に応じ、民間との連携を図りながら推進する。

第2節 計画の見直し

国は、この計画の見直しについて随時検討し、必要があると認めるときは、見直しを行うものとする。

油等汚染事件に対する準備及び対応に関する関係省庁連絡会議設置要綱

平成 7 年 5 月 8 日

関係省庁申合せ

(最終改正 平成19年 4 月 1 日)

1. 「油等汚染事件への準備及び対応のための国家的な緊急時計画」（平成18年12月 8 日閣議決定。以下「国家的緊急時計画」という。）及び災害対策基本法（昭和36年法律第233号）に基づく防災基本計画を踏まえ、関係省庁相互の密接な連携と協力の下に、油等汚染事件への準備及び対応を迅速かつ効果的に実施するため、「油等汚染事件に対する準備及び対応に関する関係省庁連絡会議」（以下「連絡会議」という。）を設置する。
2. 連絡会議は、別記の職にある者をもって構成する。ただし、必要に応じて構成員以外の者を連絡会議に参加させることができる。
3. 連絡会議の事務局は、関係省庁の協力の下、海上保安庁が担当するものとする。ただし、石油コンビナート等特別防災区域から油等汚染事件が発生した場合は、消防庁が担当するものとする。
4. 連絡会議開催の発議については、構成員は事務局と緊密な連絡をとって行うものとする。
5. 前各号に定めるもののほか、連絡会議の運営に関し必要な事項は、連絡会議において定める。
6. 連絡会議においては、油等汚染事件への準備及び対応に関し必要な連絡、調整等を行うものとする。特に、大規模な油等汚染事件発生時には、事件及び被害の第 1 次情報に対しての確認及び共有化、応急対策の調整等を行うものとする。
また、国家的緊急時計画の見直し作業についても行うものとする。

別 記

内閣官房 内閣参事官

内閣府 政策統括官付参事官（災害応急対策担当）

警察庁 生活安全局地域課長

総務省 大臣官房総務課長

消防庁 予防課特殊災害室長

法務省 入国管理局入国在留課長

外務省 国際協力局専門機関課長

文部科学省 大臣官房文教施設企画部施設企画課長

研究開発局海洋地球課長

厚生労働省 労働基準局安全衛生部計画課長

水産庁 増殖推進部漁場資源課長

経済産業省 産業技術環境局環境指導室長

製造産業局化学課長

資源エネルギー庁資源・燃料部石油精製備蓄課長

原子力安全・保安院鈹山保安課長

国土交通省 総合政策局環境・海洋課海洋室長

総合政策局技術安全課長

河川局砂防部保全課海岸室長

海事局総務課海事保安・事故保障対策室長

港湾局総務課危機管理室長

港湾局国際・環境課長

気象庁 総務部企画課長

海上保安庁 警備救難部環境防災課長

海洋情報部環境調査課長

海洋情報部海洋情報課長

環境省 地球環境局環境保全対策課長

防衛省 大臣官房文書課環境対策室長

運用企画局事態対処課長

資料 1-1 油保管施設一覧(500k1以上の油保管施設を有する事業所)

平成19年10月1日現在

| 区 分 | 地 区 名 | 番 号 | 事 業 所 名 | 所 在 | 容量500k1以上の 油保管施設基数 | 最大油保管 施設容量(k1) | 油保管施設 総容量 (k1) | 取扱油種 | 備 考 |
|-----------------|-------|-----|--------------------------|-----------|-----------------------|-------------------|-------------------|---------------------------|-------|
| 石油コンビナート等特別防災区域 | 新潟東港 | 1 | 日本海洋石油資源開発(株)新潟鉱業所 | 新潟市北区太郎代 | 3 | 3,301 | 10,311 | 原油 | |
| 石油コンビナート等特別防災区域 | 新潟東港 | 2 | 出光興産(株)新潟油槽所 | 新潟市北区太郎代 | 9 | 14,378 | 36,211 | A重油、ガソリン、軽油、灯油、 ジェット燃料 | |
| 石油コンビナート等特別防災区域 | 新潟東港 | 3 | 東西オイルターミナル(株)東新潟油槽所 | 新潟市北区太郎代 | 20 | 19,750 | 128,828 | A・C重油、ガソリン、軽油、灯油 | |
| 石油コンビナート等特別防災区域 | 新潟東港 | 4 | (株)シバソエナジー-新潟油槽所 | 新潟市北区太郎代 | 9 | 9,490 | 47,993 | A重油、ガソリン、軽油、灯油 | |
| 石油コンビナート等特別防災区域 | 新潟東港 | 5 | 東北電力(株)東新潟火力発電所(東) | 新潟県北蒲原郡聖籠 | 5 | 30,000 | 92,900 | C重油、原油、軽油 | |
| 石油コンビナート等特別防災区域 | 新潟東港 | 6 | 東北電力(株)東新潟火力発電所(西) | 新潟県北蒲原郡聖籠 | 5 | 30,000 | 120,500 | C重油、軽油 | |
| 石油コンビナート等特別防災区域 | 新潟東港 | 7 | 新潟石油共同備蓄(株)新潟事業所(東) | 新潟県北蒲原郡聖籠 | 16 | 100,000 | 1,047,245 | 原油、A、C重油 | |
| 石油コンビナート等特別防災区域 | 新潟東港 | 8 | 新潟石油共同備蓄(株)新潟事業所(西) | 新潟市北区太郎代 | 9 | 90,000 | 571,406 | 原油 | |
| 石油コンビナート等特別防災区域 | 新潟東港 | 9 | 全農エネルギー(株)新潟石油基地 | 新潟県北蒲原郡聖籠 | 12 | 3,700 | 23,480 | 軽油、灯油、ガソリン | |
| 石油コンビナート等特別防災区域 | 新潟東港 | 10 | 旭カーボン(株)東港油槽所 | 新潟市北区太郎代 | 3 | 2,600 | 5,470 | C重油 | |
| 石油コンビナート等特別防災区域 | 新潟西港 | 11 | 旭カーボン(株)臨港油槽所 | 新潟市東区臨港町 | 6 | 2,450 | 10,550 | C重油 | |
| 石油コンビナート等特別防災区域 | 新潟西港 | 12 | 昭和シェル石油(株)新潟石油製品輸入基地 | 新潟市東区平和町 | 31 | 37,144 | 268,714 | A、C重油、軽油、灯油、ガソリン | |
| 石油コンビナート等特別防災区域 | 新潟西港 | 13 | 東北電力(株)新潟火力発電所 | 新潟市東区秋葉通り | 7 | 19,100 | 80,300 | C重油、軽油、低硫黄重油 | |
| 石油コンビナート等特別防災区域 | 新潟西港 | 14 | 新日本石油加工(株)新潟事業所 | 新潟市中央区竜が島 | 2 | 1,827 | 3,630 | C重油 | |
| 石油コンビナート等特別防災区域 | 新潟西港 | 15 | 歴史礦油(株)新潟西港オイルターミナル | 新潟市東区臨港町 | 6 | 14,400 | 42,815 | 軽油、灯油、祖油 | |
| 石油コンビナート等特別防災区域 | 新潟西港 | 16 | 三菱瓦斯化学(株)新潟工場 | 新潟市北区松浜 | 0 | | | | 原油300 |
| 石油コンビナート等特別防災区域 | 直江津 | 17 | 帝石トビソクプラント(株)オイルターミナル直江津 | 上越市黒井 | 12 | 5,000 | 47,600 | 原油、灯油、軽油、ガソリン、ナフサ | |
| 石油コンビナート等特別防災区域 | 直江津 | 18 | 信越化学工業(株)直江津工場 | 新潟県中頸城郡頸城 | 1 | 2,000 | 2,060 | A重油 | |
| 石油コンビナート等特別防災区域 | 直江津 | 19 | 三菱化学(株)直江津事業所 | 上越市福田町 | 5 | 10,000 | 22,600 | C重油 | |
| 石油コンビナート等特別防災区域 | 直江津 | 20 | 東日本海フェリー(株)上越支店 | 上越市黒井 | 2 | 2,200 | 4,448 | C重油 | |
| 石油コンビナート等特別防災区域 | 直江津 | 21 | 昭和瀝青工業(株)上越油槽所 | 上越市黒井 | 7 | 2,200 | 8,240 | 軽油、灯油、ガソリン、アスファルト | |
| 石油コンビナート等特別防災区域 | 富山 | 22 | 北陸電力(株)富山火力発電所 | 富山市草島地内 | 8 | 18,705 | 98,277 | 原油、C重油、軽油、絶縁油 | |
| 石油コンビナート等特別防災区域 | 富山 | 23 | 竹中産業(株)富山港油槽所 | 富山市草島地内 | 3 | 988 | 3,014 | アスファルト | |
| 石油コンビナート等特別防災区域 | 富山 | 24 | 日本海石油(株)富山製油所 | 富山市四方北窪 | 32 | 75,000 | 699,898 | 原油、C重油、軽油、灯油、ガソリン | |
| 石油コンビナート等特別防災区域 | 新湊 | 25 | 北陸電力(株)富山新港火力発電所 | 射水市堀江千石 | 9 | 30,000 | 210,200 | 原油、ガソリン | |
| 石油コンビナート等特別防災区域 | 伏木 | 26 | エクソモービル(有)伏木油槽所 | 高岡市伏木磯町 | 2 | 3,200 | 5,400 | A重油、軽油、灯油、ガソリン | |

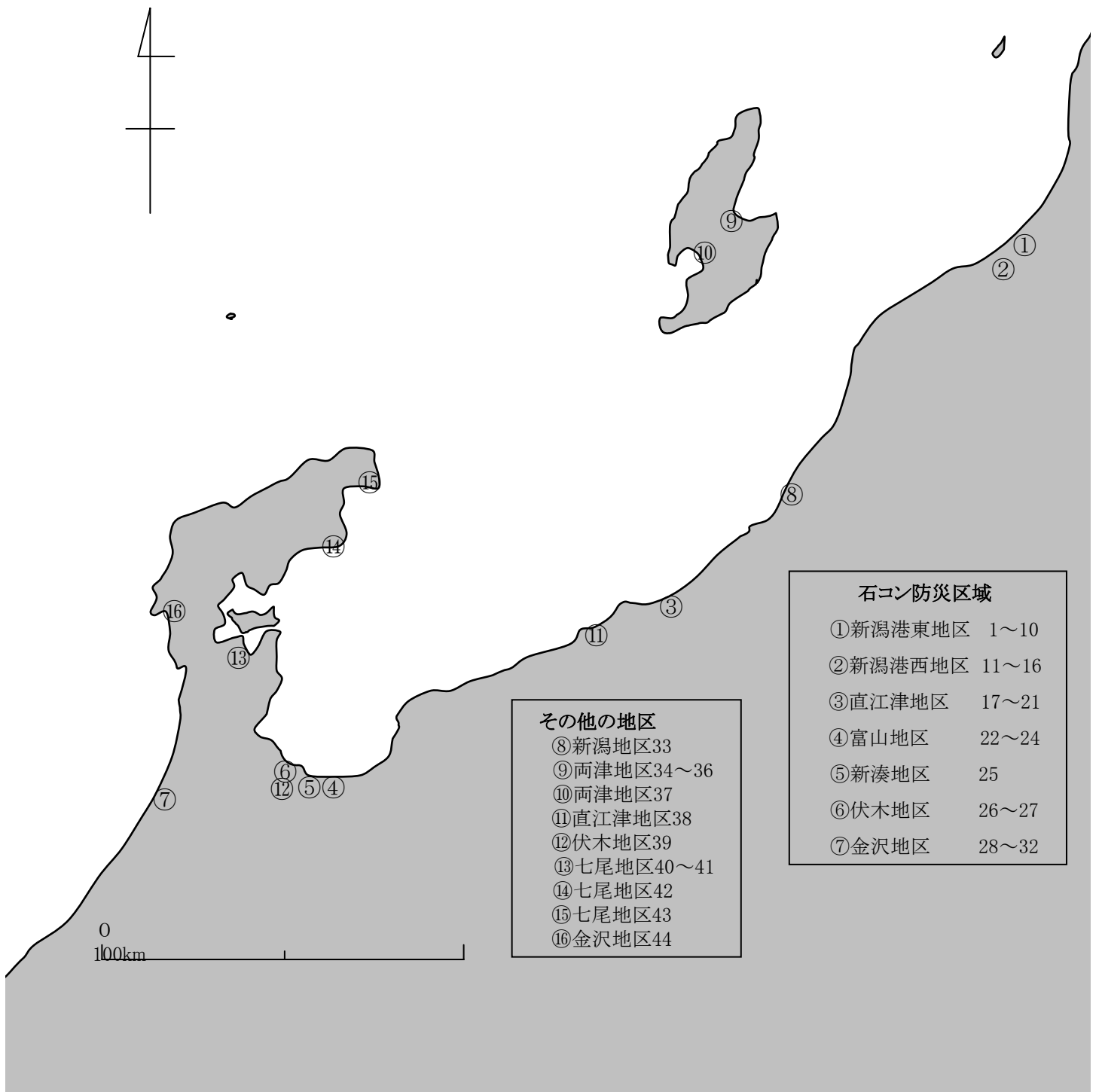
| 区分 | 地区名 | 番号 | 事業所名 | 所在 | 容量500kl以上の 油保管施設基数 | 最大油保管 施設容量(kl) | 油保管施設 総容量(kl) | 取扱油種 | 備考 |
|-----------------|-----|----|-----------------------|-----------|-----------------------|-------------------|------------------|-------------------------|----|
| 石油コンビナート等特別防災区域 | 伏木 | 27 | 出光興産(株)伏木油槽所 | 高岡市伏木磯町 | 5 | 4,000 | 8,000 | A、C重油、軽油、灯油、ガソリン、ジェット燃料 | |
| 石油コンビナート等特別防災区域 | 金沢 | 28 | 全国漁業協同組合連合会金沢油槽所 | 金沢市大野町 | 2 | 2,942 | 5,515 | A重油 | |
| 石油コンビナート等特別防災区域 | 金沢 | 29 | 東西オイルターミナル(株)金沢油槽所 | 金沢市大野町 | 27 | 9,950 | 106,219 | C重油、ガソリン | |
| 石油コンビナート等特別防災区域 | 金沢 | 30 | (株)シバネエナジー金沢油槽所 | 金沢市大野町 | 9 | 4,990 | 29,921 | A重油、ガソリン | |
| 石油コンビナート等特別防災区域 | 金沢 | 31 | キグナス石油(株)金沢油槽所 | 金沢市大野町 | 7 | 3,100 | 10,270 | 軽油、ガソリン | |
| 石油コンビナート等特別防災区域 | 金沢 | 32 | 全農エネルギー金沢石油基地 | 金沢市大野町 | 10 | 9,950 | 68,460 | 軽油、ガソリン | |
| その他 | 新潟 | 33 | 東京電力(株)柏崎・刈羽原子力発電所 | 柏崎市青山町 | 1 | 3,000 | 3,320 | A重油、ガソリン | |
| その他 | 両津 | 34 | 新潟県漁連佐渡油槽所(両津港) | 佐渡市両津夷 | 4 | 2,000 | 4,600 | A重油、軽油、灯油、ガソリン | |
| その他 | 両津 | 35 | 昭和シェル石油(株)佐渡油槽所(両津港) | 佐渡市羽吉 | 4 | 1,800 | 7,310 | A重油、軽油、灯油、ガソリン | |
| その他 | 両津 | 36 | 東北電力(株)両津火力発電所(両津港) | 佐渡市羽吉 | 5 | 5,000 | 11,220 | C重油 | |
| その他 | 両津 | 37 | 東北電力(株)相川火力発電所(二見港) | 佐渡市二見 | 2 | 3,000 | 6,200 | C重油 | |
| その他 | 直江津 | 38 | 電気化学工業(株)姫川港重油基地(姫川港) | 糸魚川市大字寺島浜 | 1 | 7,500 | 7,500 | C重油 | |
| その他 | 伏木 | 39 | 中越パルプ工業(株) | 高岡市米島 | 2 | 2,500 | 3,540 | C重油 | |
| その他 | 七尾 | 40 | 共立商事(株)七尾油槽所(七尾港) | 七尾市矢田新町 | 11 | 3,840 | 21,884 | A重油、軽油、灯油、ガソリン | |
| その他 | 七尾 | 41 | 北陸電力(株)七尾大田火力発電所(七尾港) | 七尾市太田町 | 2 | 2,545 | 5,090 | A重油 | |
| その他 | 七尾 | 42 | 石川県漁業協同組合小木支所(小木港) | 石川県鳳珠郡能登町 | 1 | 1,966 | 3,033 | A重油、軽油、灯油、潤滑油 | |
| その他 | 七尾 | 43 | 蛸島遠洋漁業生産組合(蛸島漁港) | 石川県珠洲市蛸島町 | 1 | 650 | 1,648 | A重油、軽油 | |
| その他 | 金沢 | 44 | 石川県漁業協同組合富来支所(富来漁港) | 石川県羽咋郡志賀町 | 1 | 950 | 1,400 | A重油、軽油 | |

資料1-2 油等保管施設一覧(500kl以上の有害液体物質保管施設を有する事業所)

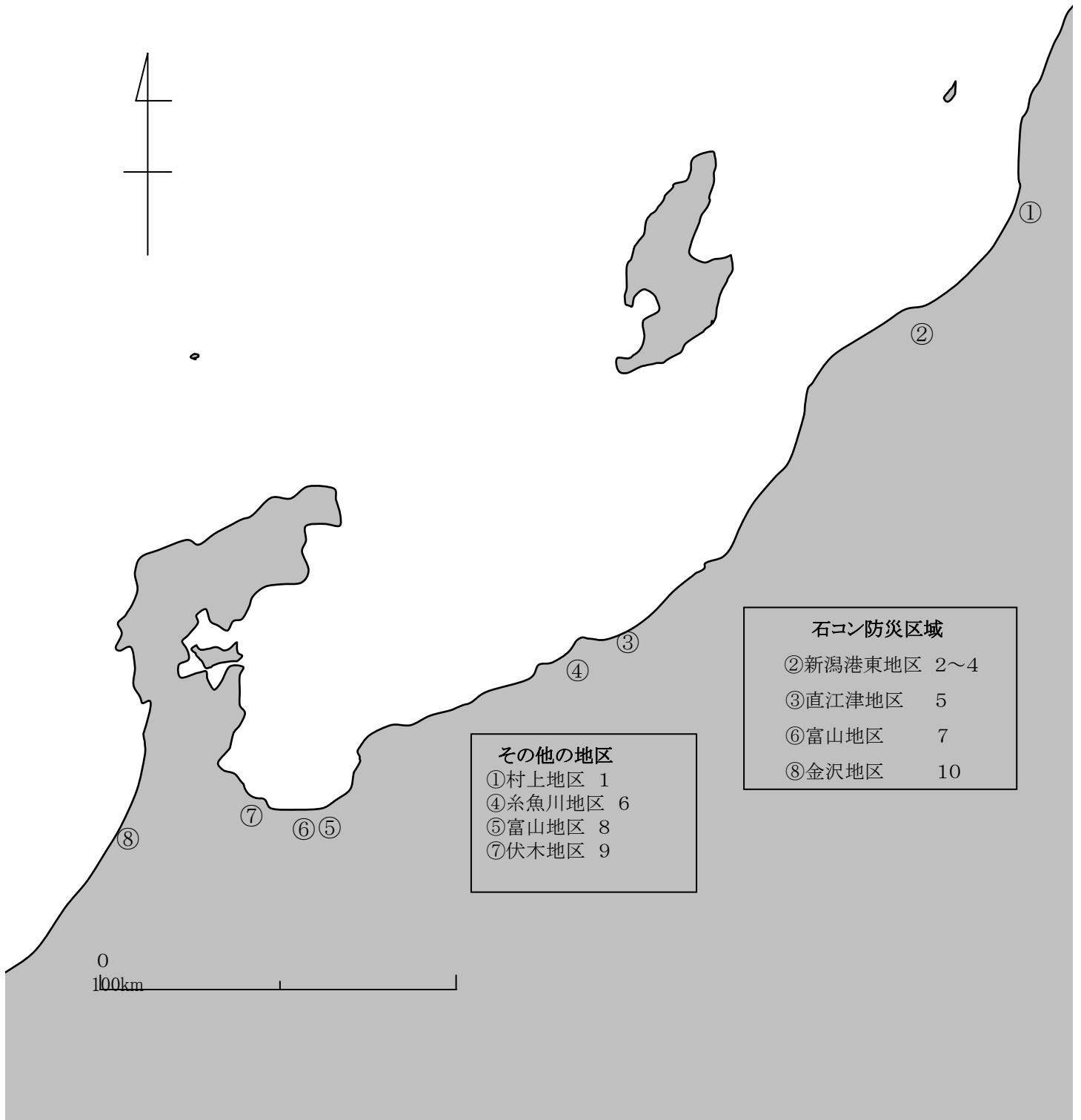
平成19年10月1日現在

| 区分 | 地区名 | 番号 | 事業所名 | 所在 | 容量500kl以上の 油保管施設基数 | 最大油保管 施設容量(kl) | 油保管施設 総容量(kl) | 取扱油種 | 備考 |
|-----------------|------|----|----------------|----------|-----------------------|-------------------|------------------|--|----|
| その他 | 村上 | 1 | DOWAメタルマイン株式会社 | 新潟県村上市 | 1 | 1087 | 1087 | 硫酸 | |
| 石油コンビナート等特別防災区域 | 新潟東港 | 2 | 海洋運輸株式会社東港事業所 | 新潟市北区太郎代 | 9 | 9,800 | 42,995 | ジメチルホルムアミド(Y)、メタクリル酸メチル(Y)、キシレン(Y)、メチルアルコール(Y)、アセトン(Z) | |
| 石油コンビナート等特別防災区域 | 新潟東港 | 3 | ㈱クラレ新潟東港貯蔵基地 | 新潟市北区太郎代 | 3 | 2,900 | 8,700 | アセトン・酢酸ビニル | |
| 石油コンビナート等特別防災区域 | 新潟東港 | 4 | 株式会社丸運新潟東港油槽所 | 新潟市北区太郎代 | 2 | 663 | 1,326 | 発煙硫酸(Y) | |
| 石油コンビナート等特別防災区域 | 直江津港 | 5 | 昭和瀝青工業㈱上越油槽所 | 上越市黒井 | 2 | 3,600 | 5,200 | メチルアルコール(Y) | |
| その他 | 糸魚川 | 6 | 電気化学工業㈱青海工場 | 糸魚川市寺島浜 | 2 | 3,300 | 4,800 | 酢酸ビニール(Y)、酢酸(Z) | |
| 石油コンビナート等特別防災区域 | 富山 | 7 | 日本海石油(株)富山製油所 | 富山県富山市四方 | 1 | 3000 | 3000 | ベンゼン(Y) | |
| その他 | 富山 | 8 | 三菱レイヨン | 富山市海岸通 | 2 | 3,000 | 4,900 | MMA(メタクリル酸メチル) | |
| その他 | 伏木 | 9 | 伏木海陸 | 高岡市伏木湊町 | 1 | 900 | 900 | 過酸化水素水(60%濃度) | |
| 石油コンビナート等特別防災区域 | 金沢 | 10 | 三谷産業イー・シー株式会社 | 金沢市大野町 | 1 | 1,300 | 1,300 | 濃硫酸 | |

資料 2 - 1 油等保管施設位置図（油）



資料 2 - 2 油等保管施設位置図（有害液体物質）



資料3-1 係留施設一覧（150総トン以上のタンカー（油）を係留する施設）

平成19年10月1日現在

| 海 域 | 番号 | 係 留 施 設 名 | 所 在 | 最大着栈船舶 (総トン数) | 取 扱 油 種 | 備 考 |
|------------------|----|---------------------|-------------|------------------|-----------------------|------------|
| 新潟港東区 | 1 | 西1号栈橋(A・B面) | 新潟市北区太郎代 | 5,000 | 原油 | 最大着栈船舶はDWT |
| 新潟港東区 | 2 | 西2号栈橋(A・B面) | 新潟市北区太郎代 | 5,000 | 軽油、灯油、ガソリン、航空燃料 | 最大着栈船舶はDWT |
| 新潟港東区 | 3 | 西3号栈橋(A面) | 新潟市北区太郎代 | 6,000 | 原油 | 最大着栈船舶はDWT |
| 新潟港東区 | 4 | 東北電力(株)東新潟火力発電所専用栈橋 | 新潟県北蒲原郡聖籠町 | 5,000 | C重油 | 最大着栈船舶はDWT |
| 新潟港東区 | 5 | 全農エネルギー新潟基地受入栈橋 | 新潟県北蒲原郡聖籠町 | 5,000 | 軽油、灯油、ガソリン | 最大着栈船舶はDWT |
| 新潟港東区 | 6 | 東1号栈橋 | 新潟県北蒲原郡聖籠町 | 66,000 | 原油 | 最大着栈船舶はDWT |
| 新潟港東区 | 7 | 東3号栈橋 | 新潟県北蒲原郡聖籠町 | 102,000 | 原油 | 最大着栈船舶はDWT |
| 新潟港西区 | 8 | 臨港C埠頭 | 新潟市東区臨港町 | 60,956 | 原油、軽油、灯油 | 最大着栈船舶はDWT |
| 新潟港西区 | 9 | 臨港E1埠頭 | 新潟市東区臨港町 | 10,000 | 原油、軽油、灯油、ガソリン | 最大着栈船舶はDWT |
| 新潟港西区 | 10 | 臨港E2埠頭 | 新潟市東区臨港町 | 5,000 | 軽油、灯油、ガソリン | 最大着栈船舶はDWT |
| 新潟港西区 | 11 | 石油埠頭 | 新潟市中央区竜が島 | 37,000 | 軽油、灯油、ガソリン、ナフサ | 最大着栈船舶はDWT |
| 新潟港西区 | 12 | 山の下埠頭北側 | 新潟市中央区浜町 | 10,000 | A、C重油 | 最大着栈船舶はDWT |
| 柏崎・刈羽 原子力発電所港 | 13 | 物揚場 | 柏崎市青山町 | 3,000 | A、C重油 | |
| 両津港 | 14 | 東北電力(株)両津火力発電所栈橋 | 佐渡市羽吉 | 999 | A、C重油、軽油、灯油、ガソリン | |
| 両津港 | 15 | 両津漁港石油埠頭外岸壁 | 佐渡市両津夷 | 749 | A重油、ガソリン、灯油、軽油 | |
| 二見港 | 16 | 二見港1号岸壁 | 佐渡市二見 | 999 | C重油 | |
| 直江津港 | 17 | 東埠頭2号岸壁 | 上越市黒井 | 1,600 | A、C重油 | |
| 直江津港 | 18 | 東埠頭5号岸壁 | 上越市黒井 | 3,100 | A、C重油 | |
| 直江津港 | 19 | 東埠頭危険物2号岸壁 | 上越市黒井 | 3,100 | 原油、A、C重油 | |
| 直江津港 | 20 | 東埠頭危険物3号岸壁 | 上越市黒井 | 3,100 | A、C重油 | |
| 姫川港 | 21 | 北埠頭1号栈橋 | 糸魚川市大字市大字寺島 | 2,600 | A、C重油 | |
| 伏木富山港 伏木区 | 22 | 国分1号岸壁 | 高岡市伏木国分 | 2,100 | A、C重油、ガソリン、灯油、軽油、航空燃料 | 最大着栈船舶はDWT |

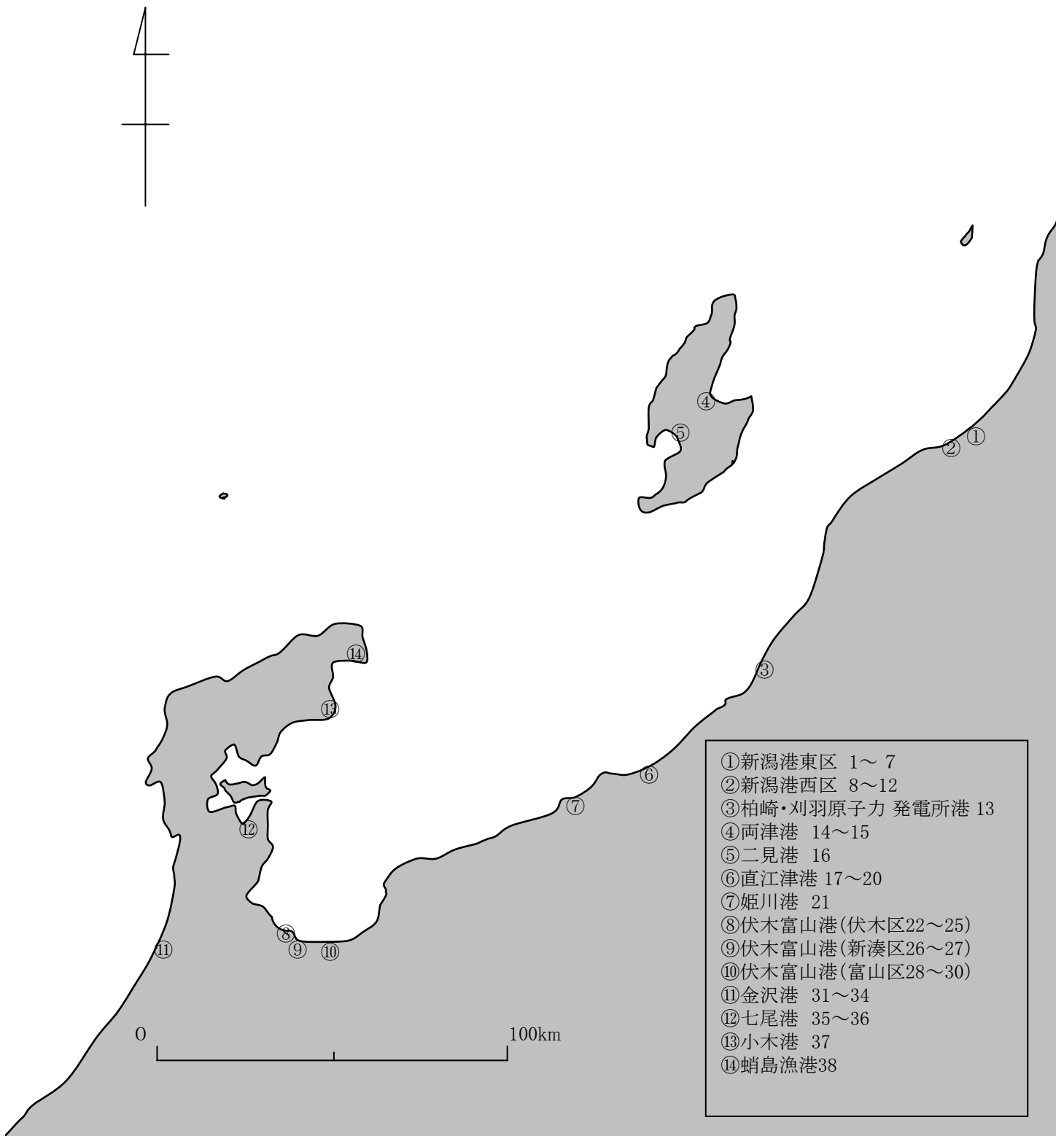
| 海 域 | 番号 | 係 留 施 設 名 | 所 在 | 最大着棧船舶 (総トン数) | 取 扱 油 種 | 備 考 |
|--------------|----|------------------------------------|-----------|------------------|------------------|------------|
| 伏木富山港 伏木区 | 23 | 国分2号岸壁 | 高岡市伏木国分 | 1,000 | A、C重油 | 最大着棧船舶はDWT |
| 伏木富山港 伏木区 | 24 | 国分ト ^レ ルフィン | 高岡市伏木国分 | 1,499 | VCM(塩化ビニルモノマー) | 最大着棧船舶はDWT |
| 伏木富山港 伏木区 | 25 | 左岸1号岸壁 | 高岡市伏木 | 10,540 | 軽油、灯油、ガソリン、航空燃料 | 最大着棧船舶はDWT |
| 伏木富山港新港区 | 26 | 富山新港共同火力発電所岸壁 | 射水市堀江千石 | 3,800 | 原油、C重油 | 最大着棧船舶はDWT |
| 伏木富山港新港区 | 27 | 富山新港火力発電所岸壁 | 射水市堀江千石 | 5,000 | 原油、C重油、天然ガソリン | 最大着棧船舶はDWT |
| 伏木富山港 富山区 | 28 | 富山公共2号ト ^レ ルフィン | 富山市草島 | 3,400 | 灯油、ガソリン、ナフサ、軽油 | 最大着棧船舶はDWT |
| 伏木富山港 富山区 | 29 | 日海石ト ^レ ルフィン | 富山市草島 | 5,879 | 灯油、ガソリン、ナフサ、軽油 | 最大着棧船舶はDWT |
| 伏木富山港外港 | 30 | 日海石シ ^ン パ ^ー ス | 富山市岩瀬沖 | 315,000 | 原油 | 最大着棧船舶はDWT |
| 金沢港 | 31 | 石油岸壁第2パ ^ー ス | 金沢市大野町 | 5,000 | C重油、灯油、ガソリン、軽油 | |
| 金沢港 | 32 | 石油岸壁第3パ ^ー ス | 金沢市大野町 | 5,000 | C重油、灯油、ガソリン、軽油 | |
| 金沢港 | 33 | 石油岸壁第4パ ^ー ス | 金沢市大野町 | 5,000 | A、C重油、灯油、軽油、ガソリン | |
| 金沢港 | 34 | 石油岸壁第5パ ^ー ス | 金沢市大野町 | 5,000 | A重油、灯油、軽油、ガソリン | |
| 七尾港 | 35 | 共立専用棧橋 | 七尾市矢田新町 | 5,000 | A重油、軽油、ガソリン、灯油 | |
| 七尾港 | 36 | 北陸電力(株)七尾大田火力発電所棧橋 | 七尾市大田町 | 3,000 | A重油 | |
| 小木港 | 37 | -4.5m岸壁 | 石川県鳳珠郡能登町 | 500 | A重油、軽油、灯油、潤滑油 | |
| 蛸島漁港 | 38 | -4.5m岸壁 | 石川県珠洲市蛸島町 | 500 | A重油、軽油 | |

資料3-2 係留施設一覧（150総トン以上のタンカー（有害液体物質）を係留する施設）

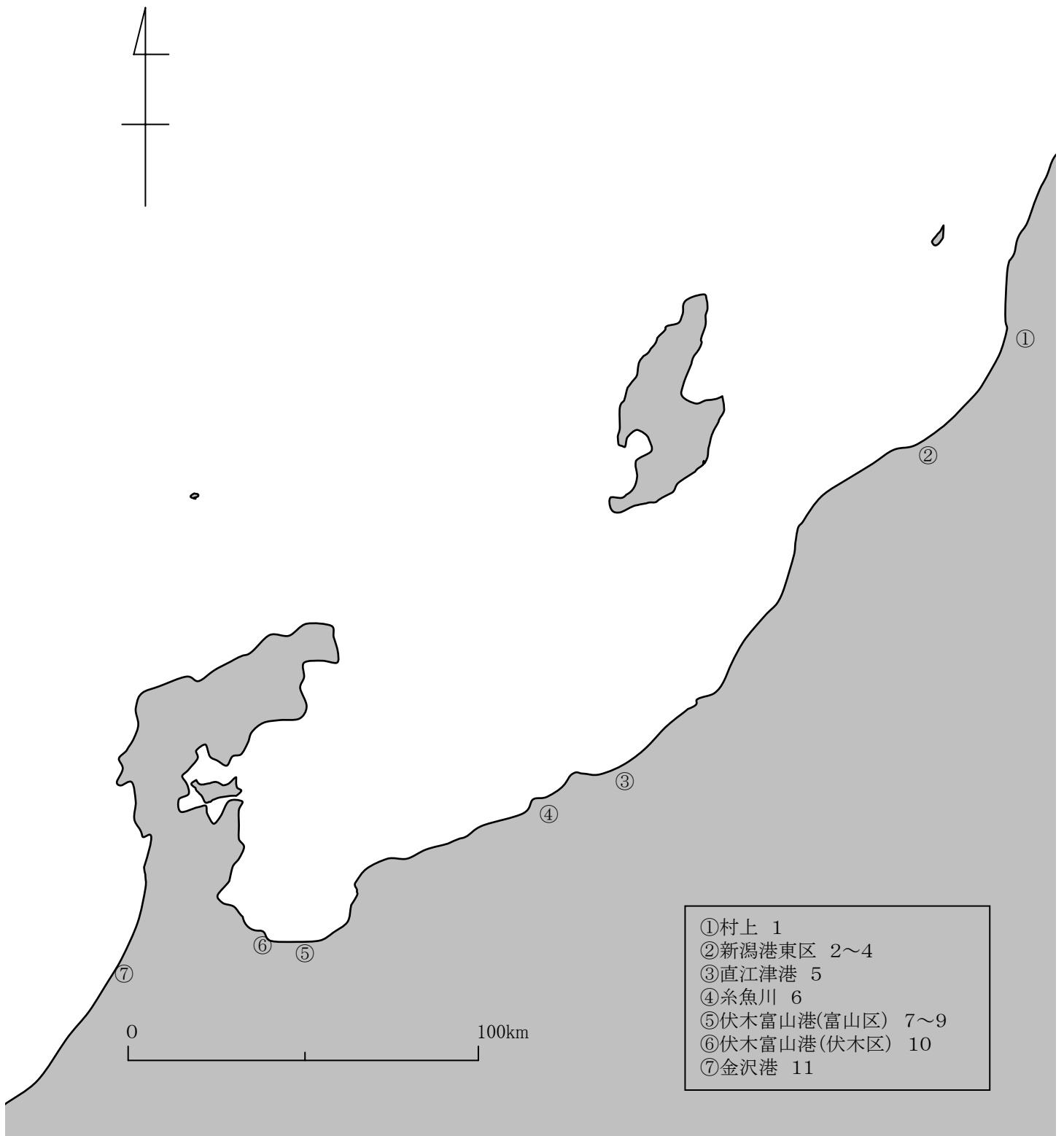
平成19年10月1日現在

| 海 域 | 番号 | 係 留 施 設 名 | 所 在 | 最大着棧船舶 (総トン数) | 取 扱 油 種 | 備 考 |
|--------------|----|---------------------|----------|------------------|--|--|
| 村上 | 1 | 岩船港 第4号岸壁及び第5号岸壁の一部 | 新潟県村上市 | 1,824 | 硫酸、酢酸 | ミヅカ運輸(株)岩船港作業所 (管理委託) 最大着棧船舶はDWT |
| 新潟港東区 | 2 | 海洋運輸株式会社 東港岸壁 | 新潟市北区太郎代 | 35,000 | ジメチルホルムアミド(Y)、メタクリル酸メチル (Y)、キシレン(Y)、メチルアルコール(Y)、アセト ン(Z) | 最大着棧船舶はDWT |
| 新潟港東区 | 3 | 新潟東港西1号棧橋A・B棧橋 | 新潟市北区太郎代 | 5,000 | ジメチルホルムアミド(Y)、アセトン、酢酸ビニ ル、発煙硫酸 | 最大着棧船舶はDWT |
| 新潟港東区 | 4 | 新潟東港全農グリーンリソース2号岸壁 | 新潟市北区太郎代 | 5,000 | 酢酸ビニル | 最大着棧船舶はDWT |
| 直江津 | 5 | 東埠頭危険物3号岸壁 | 上越市黒井 | 5,000 | メチルアルコール(Y) | |
| 糸魚川 | 6 | 姫川港北埠頭1号棧橋 | 糸魚川市寺島浜 | 3,300 | 酢酸ビニール | |
| 富山港 | 7 | 富山1号ドルフィン | 富山県富山市草島 | 1,200D/W | MMA(メタクリル酸メチル) | 最大着棧船舶はDWT |
| 富山港 | 8 | 日海石ドルフィン | 富山県富山市草島 | 5,879D/W | ベンゼン | 最大着棧船舶はDWT |
| 富山港 | 9 | 富山公共2号ドルフィン | 富山県富山市草島 | 3,400D/W | ベンゼン | 最大着棧船舶はDWT |
| 伏木富山港伏木 区 | 10 | 左岸4号岸壁 | 高岡市伏木 | 698D/W | 過酸化水素水(60パーセント濃度) | 最大着棧船舶はDWT |
| 金沢港 | 11 | 石油岸壁第1バース | 金沢市大野町 | 1800D/W | 濃硫酸 | 最大着棧船舶はDWT |

資料4-1 係留施設位置図(油)



資料4-2 係留施設位置図(有害液体物質)

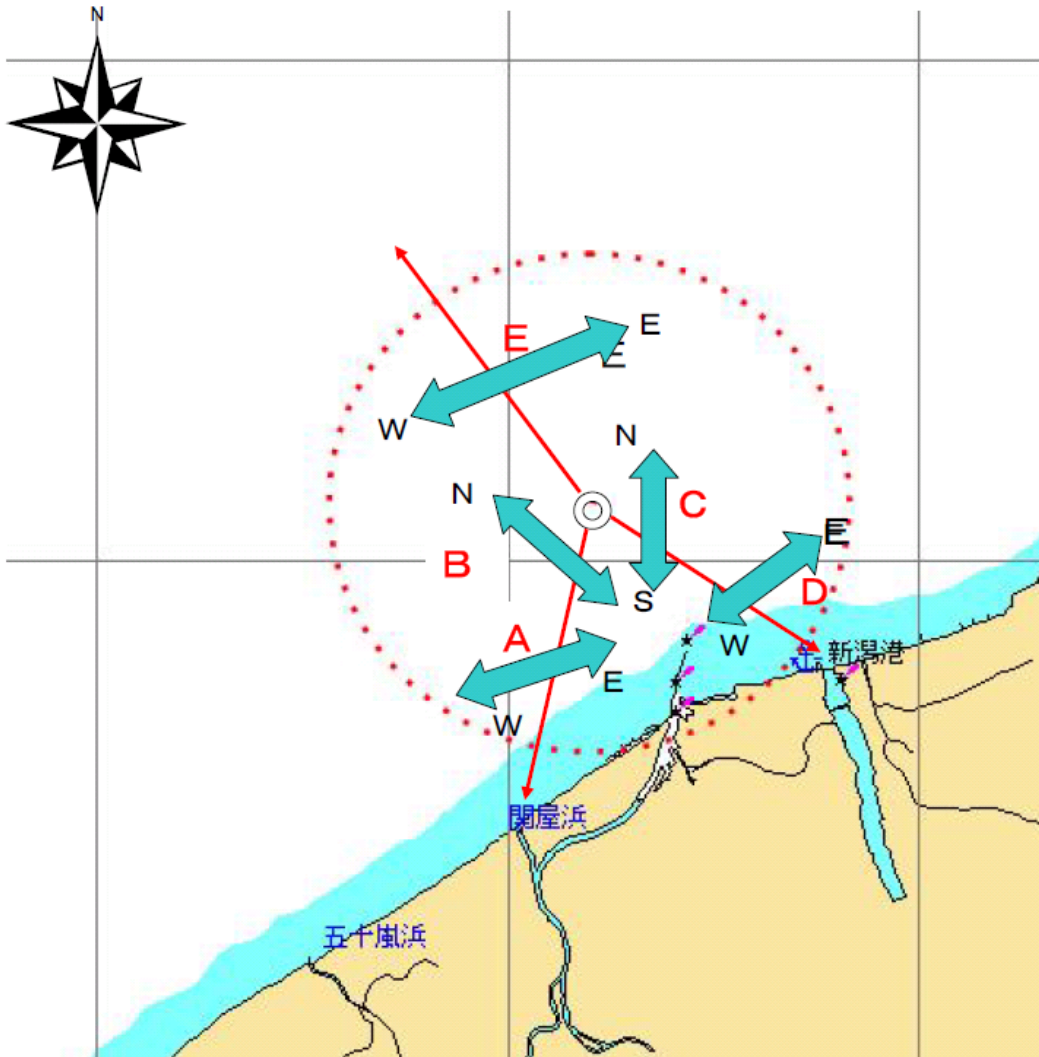


②ルート別・時刻別隻数(1日間)

| 時刻 ルート | 時刻 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 小計 | |
|-----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|-----|----|
| | 00 01 | 01 02 | 02 03 | 03 04 | 04 05 | 05 06 | 06 07 | 07 08 | 08 09 | 09 10 | 10 11 | 11 12 | 12 13 | 13 14 | 14 15 | 15 16 | 16 17 | 17 18 | 18 19 | 19 20 | 20 21 | 21 22 | 22 23 | 23 24 | | |
| A | 東航船 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 2 | 2 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 3 | 0 | 2 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 14 |
| | 西航船 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | |
| | 南航船 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 北航船 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 小計 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 2 | 2 | 0 | 0 | 2 | 2 | 0 | 3 | 1 | 2 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 18 |
| B | 東航船 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 西航船 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 南航船 | 1 | 1 | 4 | 1 | 1 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 1 | 1 | 1 | 2 | 2 | 1 | 3 | 1 | 2 | 0 | 1 | 2 | 1 | 1 | 29 |
| | 北航船 | 1 | 0 | 1 | 1 | 2 | 0 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 2 | 1 | 1 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 20 |
| | 小計 | 2 | 1 | 5 | 2 | 3 | 0 | 1 | 2 | 2 | 1 | 2 | 3 | 3 | 3 | 3 | 1 | 5 | 1 | 2 | 0 | 2 | 2 | 1 | 2 | 49 |
| C | 東航船 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 西航船 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 南航船 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | |
| | 北航船 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 小計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | |
| D | 東航船 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 2 | 2 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 9 | |
| | 西航船 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 1 | 1 | 6 | 3 | 3 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 25 | |
| | 南航船 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 北航船 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 小計 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 | 1 | 0 | 0 | 2 | 4 | 0 | 2 | 1 | 7 | 3 | 3 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 34 | |
| E | 東航船 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | |
| | 西航船 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 南航船 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 北航船 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| | 小計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | |
| 総計 | 3 | 1 | 6 | 2 | 3 | 10 | 4 | 2 | 2 | 5 | 8 | 4 | 8 | 6 | 12 | 8 | 10 | 1 | 3 | 1 | 2 | 2 | 1 | 3 | 107 | |

③ルート基線図

- ◎ 観測点
- 目視線
- ⇄ ルート基



(2) 禄剛埼沖

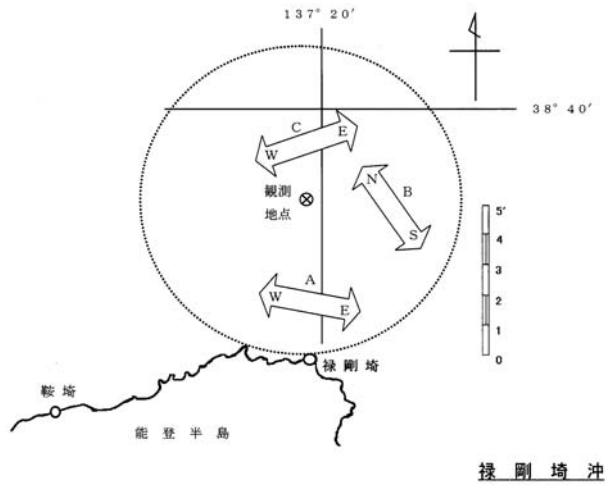
① ルート別・船種別・大きさ別隻数表(1日平均)

(1/2)

| ルート | 大きさ | 貨物船 | | | | | | | タンカー | | | | | | | 旅客船(カーフェリー、水中翼船、エアクッション船を除く) | | | | | | | エアクッション船 水中翼船 | 漁船 | | | | | |
|-----|-----|---------|---------|---------|--------|--------|--------|--------|------|---------|---------|---------|--------|--------|--------|------------------------------|----|---------|---------|---------|----|---|------------------|----|---|---|----|---|---|
| | | 100トン未満 | 100トンの間 | 500トンの間 | 1千トンの間 | 3千トンの間 | 1万トンの間 | 2万トンの間 | 小計 | 100トン未満 | 100トンの間 | 500トンの間 | 1千トンの間 | 3千トンの間 | 1万トンの間 | 2万トンの間 | 小計 | 100トン未満 | 100トンの間 | 500トンの間 | 小計 | | | | | | | | |
| A | 東航船 | | 4 | 2 | 1 | | | 7 | | | | | | | | | 0 | | | | | | | 0 | | | 1 | | 1 |
| | 西航船 | | 5 | 1 | 6 | | | 13 | | 1 | | | | | | | 1 | | | | | | | 0 | | 3 | 5 | | 8 |
| | 小計 | 0 | 9 | 3 | 7 | 0 | 1 | 20 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 5 | 0 | 9 | |
| B | 南航船 | | | | 2 | | | 2 | | | | | | | | | 0 | | | | | | | 3 | | 3 | | | 3 |
| | 北航船 | | 1 | | | | | 1 | | | | | | | | | 0 | | | | | | | 1 | | 1 | | | 1 |
| | 小計 | 0 | 1 | 0 | 2 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0 | 4 | 0 | 0 | 4 | |
| C | 南航船 | | 4 | 1 | 2 | 1 | 1 | 9 | | | | | 1 | | | | 1 | | | | | | | 0 | | | 1 | | 1 |
| | 北航船 | | 1 | 4 | 5 | | | 10 | | | 1 | | | | | | 1 | | | | | | | 0 | | 1 | | | 1 |
| | 小計 | 0 | 5 | 5 | 7 | 1 | 1 | 19 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 2 | |
| 東航計 | 0 | 8 | 3 | 3 | 1 | 1 | 16 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 2 | | |
| 西航計 | 0 | 6 | 5 | 11 | 0 | 1 | 23 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 5 | 0 | 9 | | |
| 南航計 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 0 | 3 | 0 | 0 | 3 | | |
| 北航計 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | | |
| 合計 | 0 | 15 | 8 | 16 | 1 | 2 | 42 | 0 | 1 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 0 | 4 | 0 | 9 | 6 | 0 | 15 | | |

(2/2)

| ルート | 大きさ | カーフェリー | | | | | | | えい航船 | | | | | 押航船 | | | | | その他(巡視船、自衛艦、独航えい・押航船をいづ。) | | | | | 合計 | | | | | |
|-----|-----|---------|---------|---------|--------|--------|--------|--------|------|--------|---------|---------|--------|-----|-------|--------|---------|--------|---------------------------|---------|---------|--------|-------|----|-------|-------|--------|----|----|
| | | 100トン未満 | 100トンの間 | 500トンの間 | 1千トンの間 | 3千トンの間 | 1万トンの間 | 2万トンの間 | 小計 | 100m未満 | 100-200 | 200-300 | 300m以上 | 小計 | 50m未満 | 50-100 | 100-150 | 150m以上 | 小計 | 100トン未満 | 100-500 | 500-1千 | 1千-3千 | | 3千-1万 | 1万-2万 | 2万トン以上 | 小計 | |
| A | 東航船 | | | | | | | 0 | | | | | 0 | | | | | 0 | | | | | | | | | | 0 | 8 |
| | 西航船 | | | | | | | 0 | | | | | 0 | | | | | 0 | | | | | | 1 | | | | 1 | 23 |
| | 小計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 31 |
| B | 南航船 | | | | | | | 0 | | | | | 0 | | | | | 0 | | | | | | | | | | 0 | 8 |
| | 北航船 | | | | | | | 0 | | | | | 0 | | | | | 0 | | | | | | | | | | 0 | 3 |
| | 小計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11 | |
| C | 南航船 | | | | | | 1 | 1 | | | | | 0 | | | | | 0 | | | | | | | | | | 0 | 12 |
| | 北航船 | | | | | | | 0 | | | | | 0 | | | | | 0 | | | | | | | | | | 0 | 12 |
| | 小計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 24 | |
| 東航計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 20 | | |
| 西航計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 35 | | |
| 南航計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 | | |
| 北航計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | | |
| 合計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 66 | | |



資料6 特定港入港船舶状況表

(単位:隻数)

| 事項別 特定港別 | 年 | トン数階層 | | | | | | | | 合計 |
|-------------|----|------------------------|---------------------|-----------------------|-------------------------|--------------------------|---------------------------|----------------------------|-----------------|--------|
| | | 20トン以上 ～ 100トン未満 | 100トン ～ 500トン | 500トン ～ 1,000トン | 1,000トン ～ 3,000トン | 3,000トン ～ 10,000トン | 10,000トン ～ 20,000トン | 20,000トン ～ 100,000トン | 100,000トン 以上 | |
| 新潟 | 16 | 1,222 | 5,430 | 761 | 1,016 | 2,781 | 2,161 | 504 | 48 | 13,923 |
| | 17 | 1,477 | 4,891 | 890 | 1,041 | 2,654 | 2,156 | 518 | 42 | 13,669 |
| | 18 | 1,539 | 4,765 | 756 | 983 | 2,835 | 2,141 | 525 | 36 | 13,580 |
| 両津 | 16 | 89 | 3,568 | 152 | 16 | 187 | 1,732 | 1 | - | 5,745 |
| | 17 | 71 | 3,475 | 154 | 16 | 158 | 1,749 | - | - | 5,623 |
| | 18 | 29 | 3,481 | 172 | 25 | 187 | 1,715 | 0 | 0 | 5,609 |
| 直江津 | 16 | 107 | 410 | 140 | 379 | 1,515 | 392 | 3 | - | 2,946 |
| | 17 | 109 | 459 | 137 | 338 | 1,311 | 349 | 6 | - | 2,709 |
| | 18 | 175 | 321 | 117 | 255 | 1,840 | 586 | 1 | 1 | 3,296 |
| 伏木富山 | 16 | 5 | 1,363 | 840 | 934 | 903 | 151 | 105 | 23 | 4,324 |
| | 17 | 700 | 927 | 600 | 962 | 1,098 | 119 | 107 | 20 | 4,533 |
| | 18 | 827 | 859 | 445 | 883 | 1,086 | 96 | 94 | 14 | 4,304 |
| 七尾 | 16 | 164 | 341 | 103 | 226 | 147 | 8 | 67 | - | 1,056 |
| | 17 | 169 | 278 | 75 | 203 | 146 | 4 | 61 | - | 936 |
| | 18 | 111 | 284 | 59 | 231 | 148 | 6 | 64 | - | 903 |
| 金沢 | 16 | 518 | 313 | 240 | 434 | 383 | 5 | 9 | - | 1,902 |
| | 17 | 553 | 341 | 257 | 431 | 469 | 3 | 4 | - | 2,058 |
| | 18 | 503 | 335 | 272 | 455 | 504 | 10 | 3 | - | 2,082 |

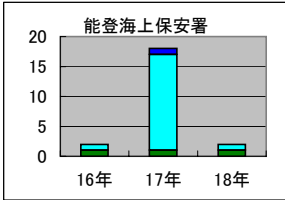
資料7 要救助海難発生状況表

平成19年10月1日現在

| 用途 | | 海難の種類 | 衝突 | 乗揚 | 機関故障 | 火災 | 浸水 | 転覆 | 推進器障害 | 舵障害 | 行方不明 | 爆発 | 運航阻害 | 安全阻害 | その他 | 計 | | |
|------|------|-------|----|----|------|----|----|----|-------|-----|------|----|------|------|-----|---|-----|----|
| | | 年 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 一般船舶 | 貨物船 | 16 | 0 | 2 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 5 | |
| | | 17 | 3 | 3 | 1 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 8 |
| | | 18 | 0 | 0 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | タンカー | 16 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | | 17 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 18 | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 旅客船 | 16 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | | 17 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | | 18 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | その他 | 16 | 4 | 7 | 11 | 0 | 13 | 3 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 | 5 | 6 | 6 | 58 |
| | | 17 | 3 | 2 | 2 | 0 | 2 | 6 | 8 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 | 2 | 0 | 0 | 29 |
| | | 18 | 3 | 6 | 5 | 0 | 0 | 3 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 | 5 | 2 | 0 | 34 |
| 漁船 | 16 | 6 | 7 | 3 | 1 | 1 | 12 | 4 | 2 | 0 | 0 | 0 | 9 | 1 | 1 | 1 | 47 | |
| | 17 | 8 | 3 | 3 | 3 | 2 | 14 | 4 | 1 | 0 | 0 | 0 | 5 | 0 | 1 | 1 | 44 | |
| | 18 | 7 | 3 | 3 | 2 | 0 | 3 | 3 | 2 | 0 | 0 | 0 | 6 | 0 | 2 | 2 | 31 | |
| 計 | 16 | 12 | 16 | 16 | 1 | 14 | 15 | 7 | 2 | 0 | 0 | 0 | 15 | 7 | 7 | 7 | 112 | |
| | 17 | 14 | 8 | 6 | 4 | 4 | 20 | 12 | 1 | 0 | 0 | 0 | 9 | 2 | 1 | 1 | 81 | |
| | 18 | 10 | 10 | 11 | 3 | 0 | 6 | 8 | 2 | 0 | 0 | 0 | 12 | 5 | 4 | 4 | 71 | |

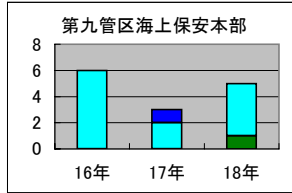
能登海上保安署 (隻)

| | 16年 | 17年 | 18年 |
|------|-----|-----|-----|
| 貨物船 | | 1 | |
| タンカー | | | |
| 旅客船 | | | |
| 漁船 | 1 | 16 | 1 |
| その他 | 1 | 1 | 1 |



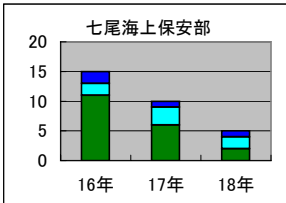
第九管区海上保安本部 (隻)

| | 16年 | 17年 | 18年 |
|------|-----|-----|-----|
| 貨物船 | | 1 | |
| タンカー | | | |
| 旅客船 | | | |
| 漁船 | 6 | 2 | 4 |
| その他 | | | 1 |



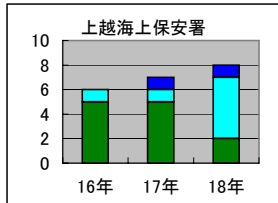
七尾海上保安部 (隻)

| | 16年 | 17年 | 18年 |
|------|-----|-----|-----|
| 貨物船 | 2 | 1 | 1 |
| タンカー | | | |
| 旅客船 | | | |
| 漁船 | 2 | 3 | 2 |
| その他 | 11 | 6 | 2 |



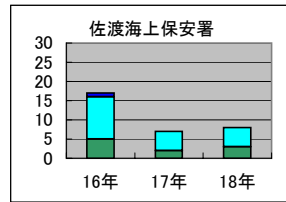
上越海上保安署 (隻)

| | 16年 | 17年 | 18年 |
|------|-----|-----|-----|
| 貨物船 | | 1 | 1 |
| タンカー | | | |
| 旅客船 | | | |
| 漁船 | 1 | 1 | 5 |
| その他 | 5 | 5 | 2 |



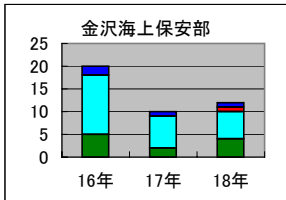
佐渡海上保安署 (隻)

| | 16年 | 17年 | 18年 |
|------|-----|-----|-----|
| 貨物船 | 1 | | |
| タンカー | | | |
| 旅客船 | | | |
| 漁船 | 11 | 5 | 5 |
| その他 | 5 | 2 | 3 |



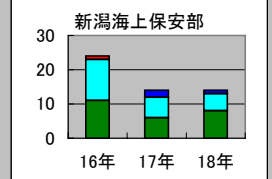
金沢海上保安部 (隻)

| | 16年 | 17年 | 18年 |
|------|-----|-----|-----|
| 貨物船 | 2 | 1 | 1 |
| タンカー | | | 1 |
| 旅客船 | | | |
| 漁船 | 13 | 7 | 6 |
| その他 | 5 | 2 | 4 |



新潟海上保安部 (隻)

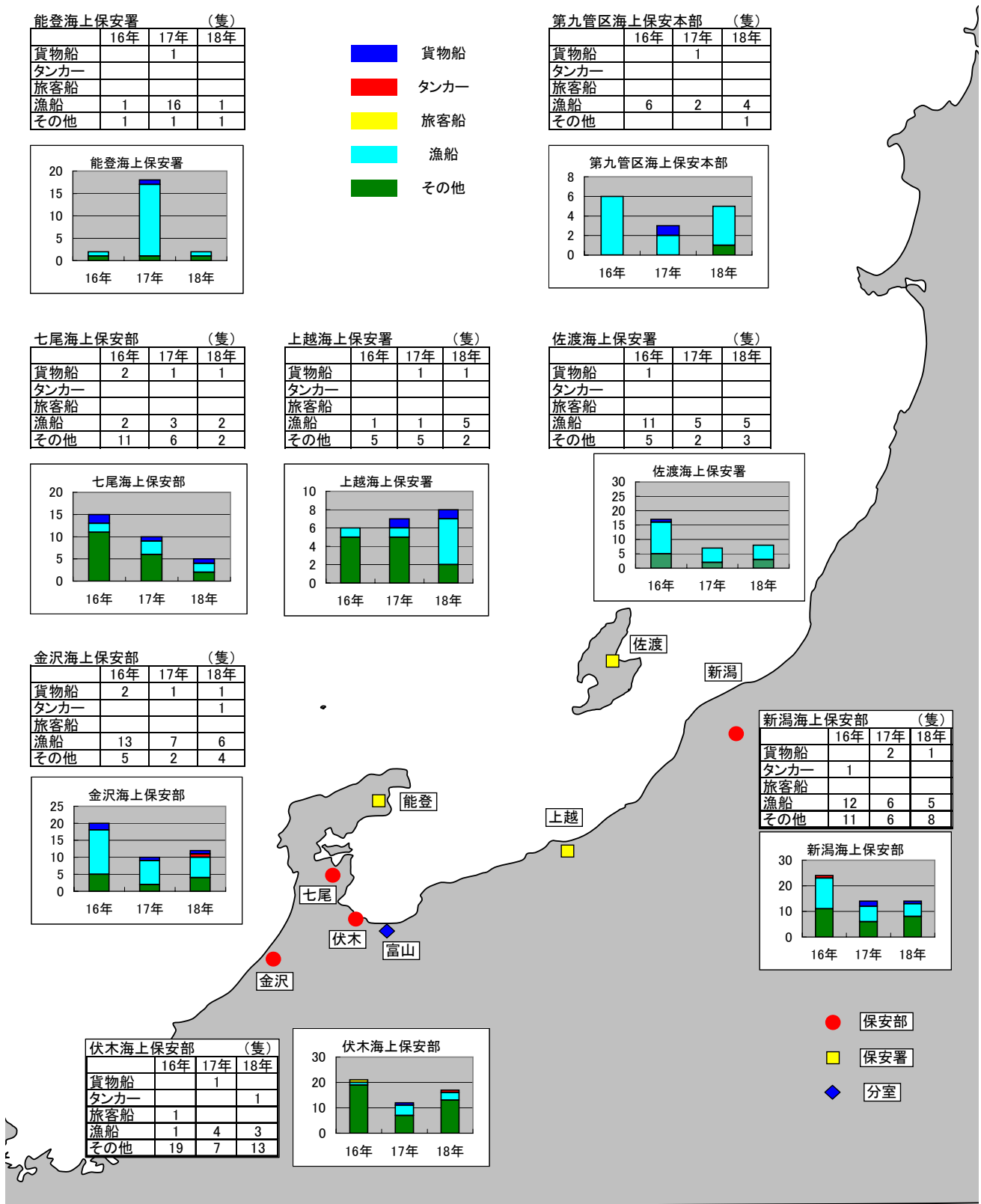
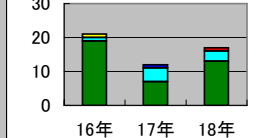
| | 16年 | 17年 | 18年 |
|------|-----|-----|-----|
| 貨物船 | | 2 | 1 |
| タンカー | 1 | | |
| 旅客船 | | | |
| 漁船 | 12 | 6 | 5 |
| その他 | 11 | 6 | 8 |



伏木海上保安部 (隻)

| | 16年 | 17年 | 18年 |
|------|-----|-----|-----|
| 貨物船 | | 1 | |
| タンカー | | | 1 |
| 旅客船 | | | |
| 漁船 | 1 | 4 | 3 |
| その他 | 19 | 7 | 13 |

伏木海上保安部 (隻)



- 保安部
- 保安署
- ◆ 分室

資料9 油等による海洋汚染発生状況表

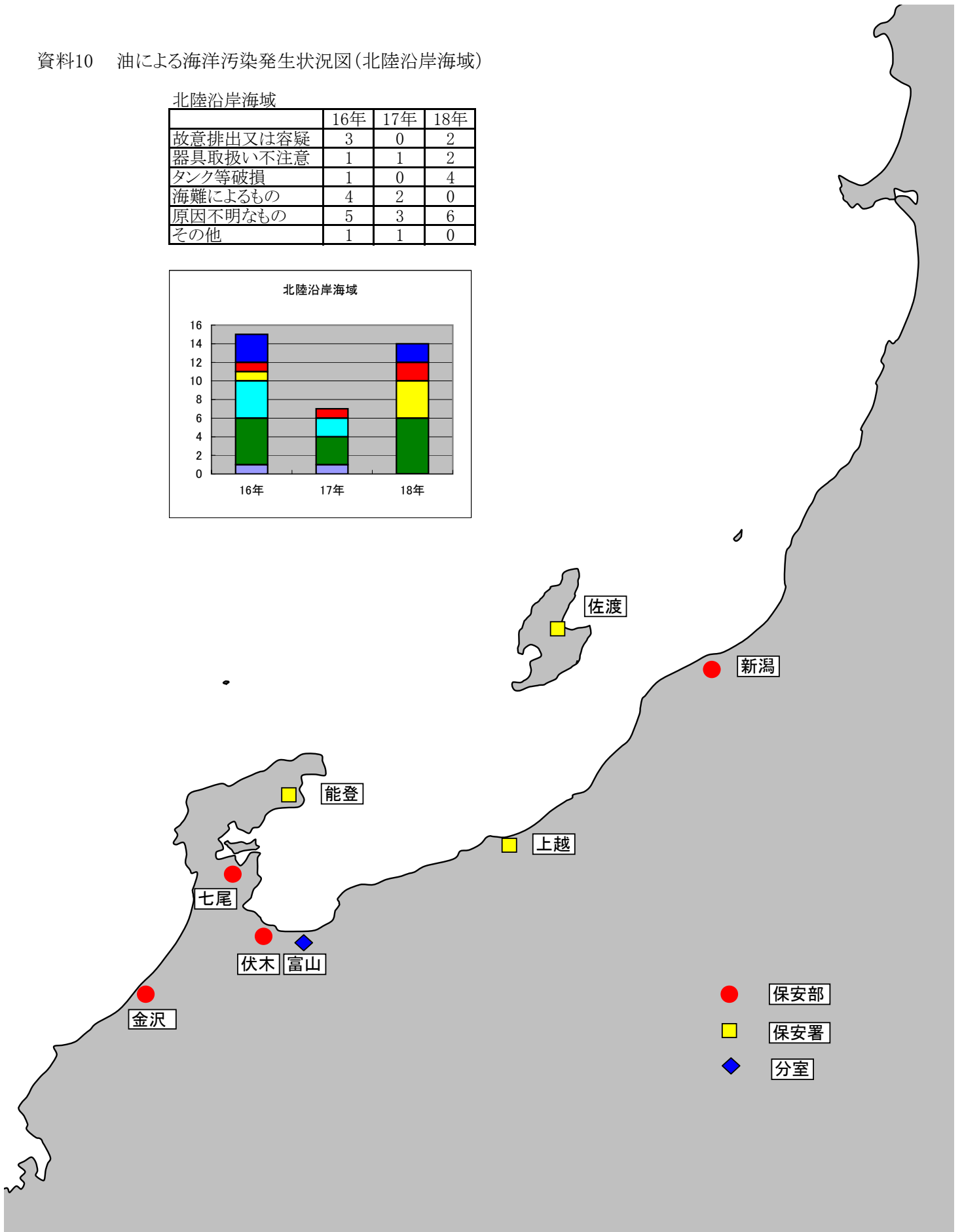
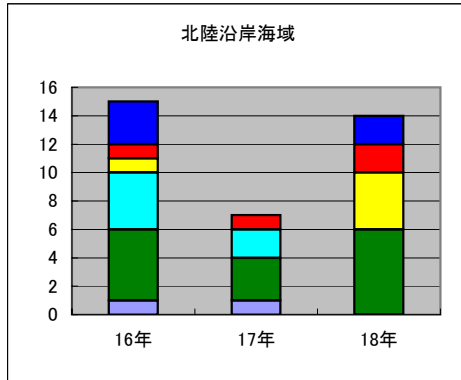
平成19年10月1日現在

| 排出源 | 原因 | 故意排出又は容 疑のあるもの | 器機取扱い不注意 によるもの | タンク等の破損 によるもの | 海難によるもの | 原因不明なもの | その他 | 計 |
|-----|----|-------------------|-------------------|------------------|---------|---------|-----|----|
| | 年 | | | | | | | |
| 船舶 | 16 | 3 | 1 | | 4 | | | 8 |
| | 17 | | 1 | | 2 | | | 3 |
| | 18 | 2 | | 2 | | | | 4 |
| 陸上 | 16 | | | 1 | | 1 | | 2 |
| | 17 | | | | | 1 | | 1 |
| | 18 | | 2 | 2 | | 1 | | 5 |
| 不明 | 16 | | | | | 4 | 1 | 5 |
| | 17 | | | | | 2 | 1 | 3 |
| | 18 | | | | | 5 | | 5 |
| 計 | 16 | 3 | 1 | 1 | 4 | 5 | 1 | 15 |
| | 17 | | 1 | | 2 | 3 | 1 | 7 |
| | 18 | 2 | 2 | 4 | | 6 | | 14 |

資料10 油による海洋汚染発生状況図(北陸沿岸海域)

北陸沿岸海域

| | 16年 | 17年 | 18年 |
|----------|-----|-----|-----|
| 故意排出又は容疑 | 3 | 0 | 2 |
| 器具取扱い不注意 | 1 | 1 | 2 |
| タンク等破損 | 1 | 0 | 4 |
| 海難によるもの | 4 | 2 | 0 |
| 原因不明なもの | 5 | 3 | 6 |
| その他 | 1 | 1 | 0 |



資料 1 1 過去の代表的な大規模排出油事故の概要

○ ジュリアナ号事故

昭和46年11月30日午前7時43分頃、リベリア国籍タンカージュリアナ号は、原油21,724k1を積載して新潟港沖に到着し、検疫官及び水先人乗船のため、錨を入れ待機していたところ、次第に風波が強まり同日午後3時30分頃には北西の風が15~20m/sに達したため、船長は転錨を決意し、同日午後4時頃から揚錨を開始したが、錨鎖の巻き上げとともに船体は風浪に圧流され、同日午後4時50分頃、付近海岸に乗揚げた。その後、船体は、船橋後方の6番タンク付近において折損し、船橋後部が沈下しはじめ、ついに船体は完全に二つに分断されて、約7,000k1に及ぶ大量の原油が流出するに至った。

現場は市街地から至近距離にあるため、沿岸部に及ぼす危険とそのもたらす被害は、はかり知れないものがあり、一刻も早く流出油の防除を図る必要があった。

流出油の防除については、とりあえず海上及び海岸から油処理剤による処理作業と海岸からバキューム、むしろによる回収を行うこととし、海上からの処理作業は翌12月1日午後零時50分頃から、先ず巡視船によって開始され、その後、新潟市消防艇、民間作業船及び漁船も加わり、更に、災害の拡大と海洋汚染の防止を図るため、海上保安庁、航空自衛隊及び民間のヘリコプターによる空からの油処理剤の散布が行われ、流出油の処理に相当の効果をあげた。しかし、当時の油処理剤は毒性が強く、二次公害が懸念されたことから、その使用にあたっては流出油の引火・爆発の危険性がある時期に限定することとし、12月7日をもってその使用を打ち切り、その後は状況に応じて油吸着材を使用することとなった。

一方、船体の圧流、破損による災害の拡大を防止するため、船固め及び積載油の瀬取り作業が急がれたが、このうち、瀬取り作業については、厳しい気象条件や技術的な隘路のほか、常時、可燃性ガスの引火・爆発という危険にさらされるなど極めて困難な状況の中、瀬取り船による瀬取りを行った他、この種の事故においては世界でも初めての試みと思われる海底パイプラインによる陸瀬取りを併用して実施した結果、12月16日までに船尾部の積載油6,900k1を、また、同月30日までに船首部の積載油7,150k1の瀬取りをそれぞれ完了した。その後、引き続き、燃料油の瀬取り及びタンク内の残渣物のさらえ取りを行い、ジュリアナ号遭難以来52日を経た翌年1月20日までに、船舶延べ1,042隻、航空機延べ131機、消防車延べ258台、車両延べ1,068台、人員延べ26,949人が動員され、オイルフェンス延べ1,370m、油吸着材1,734kg、油処理剤547k1、むしろ3,400枚等を使用して排出油の防除措置が実施された。

資料 1 2 気候表

(1) 新潟 (37° 54.5' N 139° 03.0' E) 露場の高さ(平均水面上) 1.9m 統計期間 1971年～2000年

| 月 | 平均 気 圧 | 気 温 | | | 平均湿度 | 降 水 量 | 平均雲量 | 風 | | | 天 気 日 報 | | | | | | |
|------------|-----------|------|------|------|------|-------------|------|-------------|----------|----------|---------|--------|--------|-------|------|-----|------|
| | | 平均 | 平均 | | | | | 最 多 向 | 平均 風速 | 強風 日数 | 快 晴 | 曇 天 | 降 水 | 雪 | 霧 | 雷 | |
| | | | 最高 | 最低 | | | | | | | | | | | | | |
| 1 | 1017.5 | 2.6 | 5.3 | 0.0 | 74 | 180.3 | 8.9 | WNW | 14 | 4.6 | 10.8 | 0.1 | 23.5 | 22.0 | 22.8 | 0.3 | 4.1 |
| 2 | 1017.0 | 2.5 | 5.4 | -0.3 | 72 | 128.0 | 8.6 | W | 13 | 4.3 | 7.8 | 0.2 | 19.1 | 17.8 | 20.2 | 0.5 | 2.6 |
| 3 | 1017.4 | 5.4 | 9.1 | 1.9 | 68 | 104.6 | 7.9 | SSW | 11 | 3.8 | 4.4 | 0.4 | 16.2 | 15.7 | 11.8 | 0.3 | 1.1 |
| 4 | 1015.3 | 11.2 | 15.7 | 7.0 | 67 | 93.6 | 6.8 | WSW | 11 | 3.5 | 4.0 | 1.6 | 11.5 | 11.3 | 1.0 | 0.9 | 1.0 |
| 5 | 1012.4 | 16.1 | 20.5 | 12.3 | 70 | 103.3 | 6.9 | NNE | 12 | 3.3 | 1.8 | 1.8 | 12.5 | 10.3 | 0.0 | 0.9 | 1.4 |
| 6 | 1009.2 | 20.4 | 24.1 | 17.3 | 76 | 128.3 | 7.9 | NNE | 15 | 3.0 | 0.8 | 0.7 | 16.6 | 10.6 | 0.0 | 0.9 | 1.6 |
| 7 | 1008.6 | 24.5 | 28.1 | 21.4 | 78 | 178.2 | 7.5 | NNE | 12 | 2.9 | 0.7 | 1.4 | 16.1 | 11.0 | 0.0 | 0.5 | 1.9 |
| 8 | 1009.5 | 26.2 | 30.2 | 23.0 | 74 | 142.7 | 6.4 | NNE | 13 | 3.0 | 1.0 | 2.1 | 10.6 | 8.2 | 0.0 | 0.2 | 2.4 |
| 9 | 1012.9 | 22.0 | 25.7 | 18.7 | 74 | 163.0 | 7.6 | SSE | 12 | 3.0 | 1.6 | 1.3 | 14.6 | 12.3 | 0.0 | 0.1 | 2.2 |
| 10 | 1017.3 | 16.0 | 19.9 | 12.3 | 72 | 148.9 | 7.0 | S | 14 | 3.2 | 3.0 | 1.8 | 12.5 | 14.0 | 0.0 | 0.3 | 2.9 |
| 11 | 1019.4 | 10.2 | 14 | 6.6 | 72 | 200.6 | 7.8 | S | 16 | 3.6 | 6.8 | 1.0 | 15.9 | 17.4 | 2.2 | 0.2 | 4.3 |
| 12 | 1018.7 | 5.3 | 8.5 | 2.3 | 74 | 204.4 | 8.6 | SSW | 16 | 4.2 | 10.0 | 0.3 | 20.9 | 22.4 | 12.8 | 0.4 | 4.9 |
| 全 年 | 1014.6 | 13.5 | 17.2 | 10.2 | 73 | 1775.8 | 7.7 | S | 12 | 3.5 | 52.5 | 12.6 | 190.0 | 172.5 | 70.9 | 5.5 | 30.5 |
| 統 計 年 報 | 3 0 年 | | | | | | | 1 6 年 | | | 3 0 年 | | | | | | |

(注) 本表は平成14年3月海上保安庁発行「本州北西岸水路誌」による。

(2) 相川 (38° 01.5' N 138° 14.5' E) 露場の高さ(平均水面上) 5.5m 統計期間 1971年～2000年

| 月 | 平均 気圧 | 気 温 | | | 平均湿度 | 降水量 | 平均雲量 | 風 | | | | 天 気 日 報 | | | | | |
|----------|----------|------|------|------|------|--------|------|----------|----------|----------|------|---------|-------|------|-----|------|--|
| | | 平均 | 平均 | | | | | 最風 多向 | 平均 風速 | 強風 日数 | 快晴 | 曇天 | 降水 | 雪 | 霧 | 雷 | |
| | | | 最高 | 最低 | | | | | | | | | | | | | |
| | | ℃ | ℃ | ℃ | % | mm | | % | m/s | | | | | | | | |
| 1 | 1017.5 | 3.6 | 6.3 | 0.9 | 68 | 125.6 | 9.0 | | | | 0.2 | 24.4 | 21.1 | 22.4 | 0.0 | 2.7 | |
| 2 | 1017.0 | 3.4 | 5.8 | 0.3 | 69 | 101.4 | 8.7 | | | | 0.2 | 19.6 | 16.2 | 19.6 | 0.0 | 1.7 | |
| 3 | 1017.4 | 5.8 | 8.7 | 2.4 | 65 | 91.8 | 7.7 | | | | 0.6 | 15.6 | 14.5 | 11.5 | 0.1 | 1.1 | |
| 4 | 1015.1 | 11.0 | 14.5 | 6.9 | 69 | 95.5 | 6.5 | | | | 2.7 | 10.8 | 10.5 | 1.3 | 1.3 | 1.1 | |
| 5 | 1012.2 | 15.0 | 19.1 | 10.7 | 70 | 107.3 | 6.6 | | | | 2.8 | 11.4 | 9.8 | 0.0 | 1.8 | 1.3 | |
| 6 | 1009.1 | 19.3 | 22.5 | 16.2 | 78 | 133.2 | 7.6 | | | | 1.2 | 15.5 | 9.5 | 0.0 | 1.4 | 1.6 | |
| 7 | 1008.5 | 23.3 | 26.9 | 20.6 | 78 | 154.2 | 7.3 | | | | 2.4 | 15.6 | 9.9 | 0.0 | 1.6 | 1.6 | |
| 8 | 1009.4 | 25.7 | 29 | 22.3 | 75 | 132.3 | 6.2 | | | | 3.4 | 9.9 | 8.2 | 0.0 | 0.0 | 2.4 | |
| 9 | 1012.7 | 21.7 | 25.3 | 18.4 | 72 | 145.9 | 7.2 | | | | 1.3 | 12.9 | 11.3 | 0.0 | 0.0 | 2.2 | |
| 10 | 1017.1 | 16.5 | 19.8 | 12.9 | 67 | 122.8 | 6.7 | | | | 2.3 | 10.6 | 12.6 | 0.0 | 0.0 | 3.7 | |
| 11 | 1019.2 | 11.3 | 14.5 | 7.5 | 69 | 155.6 | 7.5 | | | | 1.3 | 14.4 | 16.3 | 2.8 | 0.0 | 5.5 | |
| 12 | 1018.6 | 6.9 | 9.6 | 3.9 | 69 | 148.5 | 8.6 | | | | 0.2 | 21.2 | 20.1 | 12.8 | 0.0 | 4.5 | |
| 全年 | 1014.5 | 13.6 | 16.8 | 10.3 | 71 | 1514.1 | 7.5 | | | | 18.6 | 181.9 | 159.0 | 70.3 | 6.2 | 29.5 | |
| 統計 年報 | 30年 | | | | | | | 16年 | | | 30年 | | | | | | |

(注) 本表は平成14年3月海上保安庁発行「本州北西岸水路誌」による。

(3) 伏木 (36° 47.3' N 137° 03.4' E) 露場の高さ(平均水面上) 11.6m 統計期間 1971年～2000年

| 月 | 平均気圧 | 気 温 | | | 平均湿度 | 降水量 | 平均雲量 | 風 | | | 天 気 日 報 | | | | | |
|------|--------|------|------|------|------|--------|------|-------|------|------|---------|----|-------|---|---|---|
| | | 平均 | 平 均 | | | | | 最 多 向 | 平均風速 | 強風日数 | 快晴 | 曇天 | 降水 | 雪 | 霧 | 雷 |
| | | | 最高 | 最低 | | | | | | | | | | | | |
| 1 | 1018.8 | 2.7 | 5.8 | 0.0 | 80 | 244.4 | SW | 27 | 2.5 | 0.4 | | | 22.2 | | | |
| 2 | 1018.2 | 2.6 | 6.1 | -0.3 | 78 | 167.0 | SW | 26 | 2.5 | 0.5 | | | 18.4 | | | |
| 3 | 1018.0 | 5.8 | 10.0 | 2.0 | 71 | 129.1 | SW | 19 | 2.7 | 0.7 | | | 15.5 | | | |
| 4 | 1015.4 | 11.5 | 16.3 | 7.1 | 69 | 115.7 | SW | 17 | 2.7 | 1.0 | | | 11.4 | | | |
| 5 | 1012.3 | 16.2 | 20.8 | 12.1 | 72 | 120.9 | SW | 14 | 2.5 | 0.3 | | | 9.9 | | | |
| 6 | 1009.0 | 20.3 | 24.1 | 17.4 | 79 | 165.6 | NNE | 18 | 2.3 | 0.3 | | | 11.1 | | | |
| 7 | 1008.5 | 24.6 | 28.4 | 21.7 | 80 | 223.8 | SW | 16 | 2.2 | 0.0 | | | 12.0 | | | |
| 8 | 1009.3 | 26.3 | 30.4 | 22.9 | 77 | 175.3 | NNE | 16 | 2.3 | 0.3 | | | 9.0 | | | |
| 9 | 1012.7 | 22.1 | 26.0 | 18.7 | 77 | 222.1 | SW | 16 | 2.4 | 0.9 | | | 13.3 | | | |
| 10 | 1017.4 | 16.3 | 20.6 | 12.5 | 74 | 159.3 | SW | 22 | 2.4 | 0.4 | | | 12.9 | | | |
| 11 | 1019.9 | 10.7 | 14.9 | 6.9 | 75 | 223.4 | SW | 26 | 2.5 | 0.5 | | | 16.3 | | | |
| 12 | 1019.8 | 5.6 | 9.4 | 2.4 | 78 | 249.4 | SW | 30 | 2.6 | 0.5 | | | 20.5 | | | |
| 全年 | 1014.9 | 13.7 | 17.7 | 10.3 | 76 | 2196.4 | SW | 20 | 2.5 | 5.9 | | | 172.7 | | | |
| 統計年報 | 30年 | | | | | | 16年 | | | 30年 | | | | | | |

(注) 本表は平成14年3月海上保安庁発行「本州北西岸水路誌」による。

(4) 金沢 (36° 35.2' N 136° 38.3' E) 露場の高さ(平均水面上) 5.7m 統計期間 1971年～2000年

| 月 | 平均気圧 | 気 温 | | | 平均湿度 | 降水量 | 平均雲量 | 風 | | | 天 気 日 報 | | | | | | |
|------|--------|------|------|------|------|--------|------|--------|------|------|---------|-------|--------|------|-----|------|--|
| | | 平均 | 平 均 | | | | | 最 多 向 | 平均風速 | 強風日数 | 快晴 | 曇天 | 降水 | 雪 | 霧 | 雷 | |
| | | | 最高 | 最低 | | | | | | | | | | | | | |
| | | ℃ | ℃ | ℃ | % | mm | | % | m/s | | | | | | | | |
| 1 | 1018.9 | 3.7 | 6.8 | 0.8 | 75 | 265.9 | 8.7 | SSW 13 | 5.0 | 15.1 | 0.6 | 22.2 | 23.8 | 19.0 | 0.0 | 5.9 | |
| 2 | 1018.3 | 3.6 | 6.7 | 0.6 | 75 | 184.4 | 8.4 | SSW 12 | 4.7 | 12.2 | 0.4 | 18.5 | 19.7 | 16.7 | 0.1 | 4.3 | |
| 3 | 1018.0 | 6.5 | 10.5 | 2.7 | 69 | 153.3 | 7.5 | ENE 14 | 4.4 | 10.3 | 1.2 | 15.0 | 16.0 | 8.1 | 0.0 | 1.3 | |
| 4 | 1015.3 | 12.2 | 16.6 | 7.9 | 66 | 143.6 | 6.6 | ENE 13 | 4.2 | 8.4 | 2.7 | 10.8 | 11.9 | 0.6 | 0.3 | 1.1 | |
| 5 | 1012.3 | 16.9 | 21.4 | 12.6 | 69 | 154.0 | 6.6 | E 15 | 3.8 | 6.1 | 3.1 | 11.9 | 10.5 | 0.0 | 0.1 | 1.3 | |
| 6 | 1009.0 | 20.9 | 24.5 | 17.7 | 77 | 193.7 | 7.9 | ENE 15 | 3.4 | 2.7 | 1.0 | 17.8 | 11.3 | 0.0 | 0.2 | 1.6 | |
| 7 | 1008.5 | 25.1 | 28.7 | 22.2 | 76 | 226.8 | 7.5 | SW 15 | 3.5 | 2.4 | 1.6 | 15.4 | 12.1 | 0.0 | 0.3 | 2.7 | |
| 8 | 1009.3 | 26.6 | 30.4 | 23.1 | 75 | 164.4 | 6.4 | ENE 14 | 3.4 | 3.4 | 2.2 | 10.1 | 8.9 | 0.0 | 0.0 | 2.9 | |
| 9 | 1012.7 | 22.2 | 26.0 | 19.0 | 76 | 241.9 | 7.3 | ENE 18 | 3.6 | 4.2 | 1.3 | 13.8 | 12.4 | 0.0 | 0.0 | 2.0 | |
| 10 | 1017.4 | 16.7 | 21.0 | 13.0 | 72 | 188.3 | 6.7 | ENE 17 | 3.6 | 4.7 | 2.4 | 11.3 | 13.0 | 0.0 | 0.0 | 2.4 | |
| 11 | 1019.9 | 11.3 | 15.3 | 7.4 | 70 | 267.2 | 7.2 | ENE 13 | 4.3 | 9.9 | 2.0 | 13.6 | 16.6 | 1.1 | 0.2 | 4.9 | |
| 12 | 1019.9 | 6.5 | 10.0 | 3.2 | 73 | 286.9 | 8.0 | SSW 14 | 4.8 | 12.4 | 1.0 | 17.5 | 21.9 | 9.4 | 0.4 | 7.2 | |
| 全年 | 1015.0 | 14.3 | 18.2 | 10.8 | 73 | 2470.2 | 7.4 | ENE 13 | 4.1 | 93.2 | 19.4 | 177.2 | 1178.1 | 55.0 | 1.2 | 37.4 | |
| 統計年報 | 30年 | | | | | | | 16年 | | | 30年 | | | | | | |

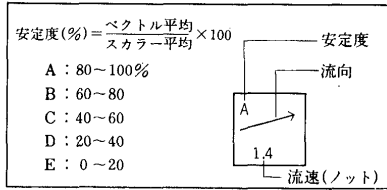
(注) 本表は平成14年3月海上保安庁発行「本州北西岸水路誌」による。

(5) 輪島 (37° 24.4' N 136° 53.9' E) 露場の高さ(平均水面上) 5.2m 統計期間 1971年～2000年

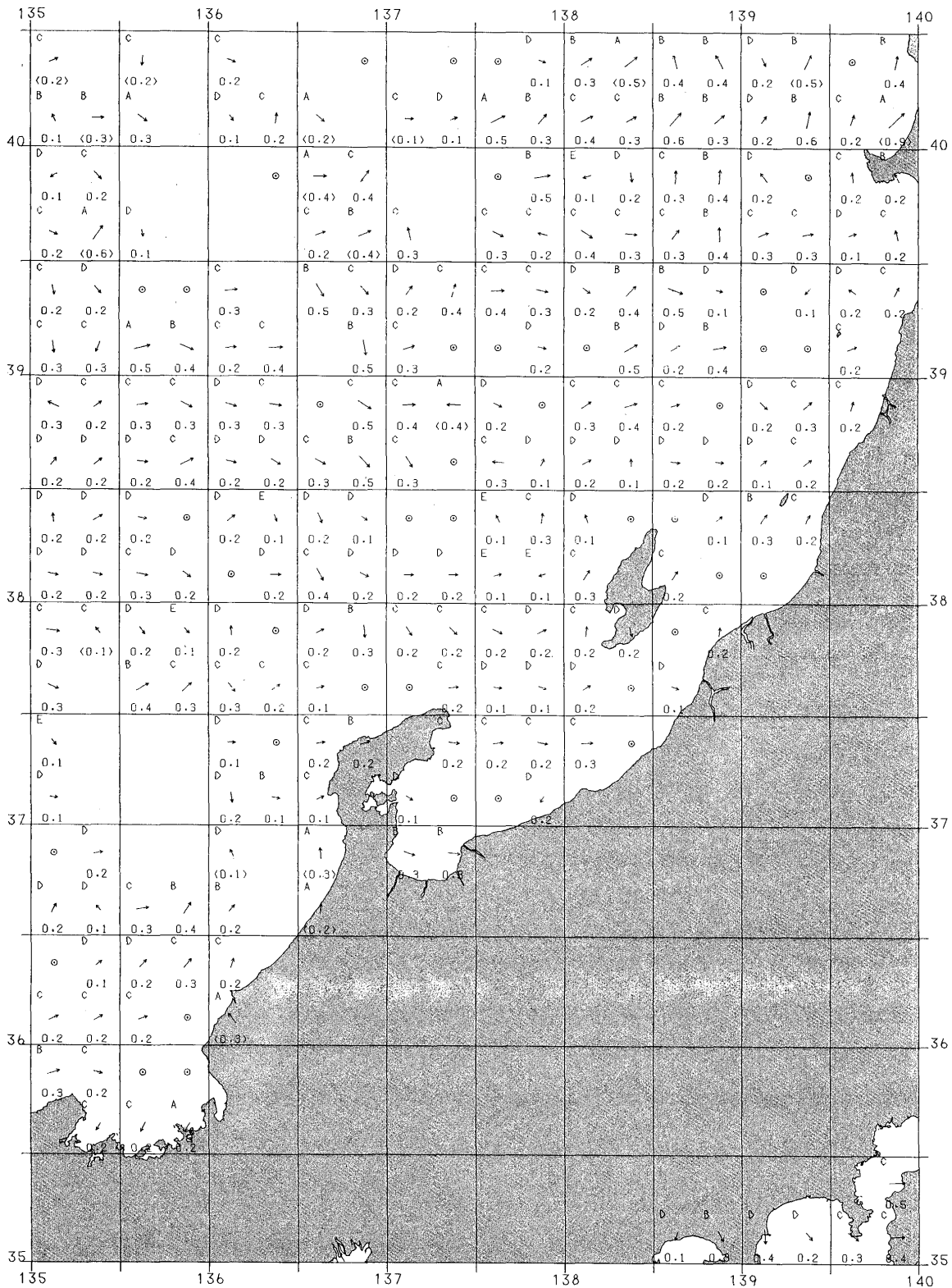
| 月 | 平均気圧 | 気 温 | | | 平均湿度 | 降水量 | 平均雲量 | 風 | | | 天 気 日 報 | | | | | | |
|------|--------|------|------|------|------|--------|------|--------|------|------|---------|-------|-------|------|-----|------|--|
| | | 平均 | 平均 | | | | | 最 多 向 | 平均風速 | 強風日数 | 快晴 | 曇天 | 降水 | 雪 | 霧 | 雷 | |
| | | | 最高 | 最低 | | | | | | | | | | | | | |
| | | ℃ | ℃ | ℃ | % | mm | | % | m/s | | | | | | | | |
| 1 | 1018.4 | 3.0 | 6.0 | 0.1 | 75 | 215.3 | 9.0 | SSW 20 | 4.3 | 7.0 | 0.1 | 24.0 | 23.0 | 20.6 | 0.1 | 3.5 | |
| 2 | 1017.8 | 2.7 | 5.9 | -0.4 | 74 | 152.8 | 8.8 | SSW 23 | 4.2 | 6.7 | 0.2 | 20.1 | 18.8 | 18.1 | 0.0 | 1.8 | |
| 3 | 1017.9 | 5.3 | 9.4 | 1.1 | 72 | 129.9 | 7.6 | SSW 25 | 3.9 | 5.2 | 1.0 | 15.0 | 15.7 | 9.4 | 0.1 | 0.9 | |
| 4 | 1015.2 | 10.7 | 15.6 | 5.6 | 71 | 119.2 | 6.4 | SSW 28 | 4.0 | 6.2 | 2.7 | 9.9 | 11.2 | 0.8 | 0.6 | 1.1 | |
| 5 | 1012.2 | 15.4 | 20.2 | 10.6 | 74 | 133.1 | 6.5 | SSW 28 | 3.6 | 5.6 | 2.7 | 10.9 | 10.0 | 0.0 | 0.5 | 1.7 | |
| 6 | 1009.0 | 19.4 | 23.2 | 15.7 | 81 | 156.4 | 7.8 | SSW 25 | 3.1 | 2.3 | 0.9 | 15.9 | 10.1 | 0.0 | 0.5 | 1.9 | |
| 7 | 1008.4 | 23.7 | 27.4 | 20.4 | 82 | 176.2 | 7.4 | SSW 29 | 3.3 | 3.5 | 1.5 | 15.0 | 10.1 | 0.0 | 0.4 | 1.9 | |
| 8 | 1009.4 | 25.2 | 29.3 | 21.4 | 80 | 171.2 | 6.3 | SSW 30 | 3.2 | 2.0 | 2.3 | 10.2 | 8.5 | 0.0 | 0.0 | 2.7 | |
| 9 | 1012.8 | 21.2 | 25.3 | 17.2 | 80 | 246.8 | 7.3 | SSW 31 | 3.5 | 3.5 | 1.0 | 13.1 | 12.8 | 0.0 | 0.0 | 2.7 | |
| 10 | 1017.4 | 15.5 | 20.1 | 11.0 | 77 | 165.1 | 6.8 | SSW 36 | 3.5 | 2.8 | 1.7 | 11.0 | 13.5 | 0.0 | 0.3 | 3.2 | |
| 11 | 1019.6 | 10.3 | 14.5 | 6.1 | 76 | 133.7 | 7.5 | SSW 32 | 4.0 | 5.6 | 1.4 | 14.9 | 16.9 | 1.6 | 0.0 | 5.6 | |
| 12 | 1019.3 | 5.8 | 9.3 | 2.3 | 76 | 256.8 | 8.4 | SSW 27 | 4.2 | 7.2 | 0.3 | 19.9 | 22.9 | 10.6 | 4.2 | 5.7 | |
| 全年 | 1014.8 | 13.2 | 17.2 | 9.3 | 77 | 2156.5 | 7.5 | SSW 28 | 3.7 | 57.9 | 15.9 | 179.9 | 173.4 | 61.1 | 2.3 | 32.7 | |
| 統計年報 | 30年 | | | | | | | 16年 | | | 30年 | | | | | | |

(注) 本表は平成14年3月海上保安庁発行「本州北西岸水路誌」による。

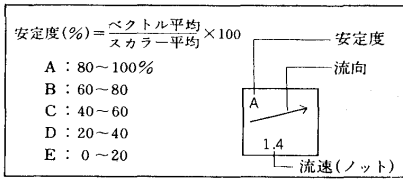
凡 例



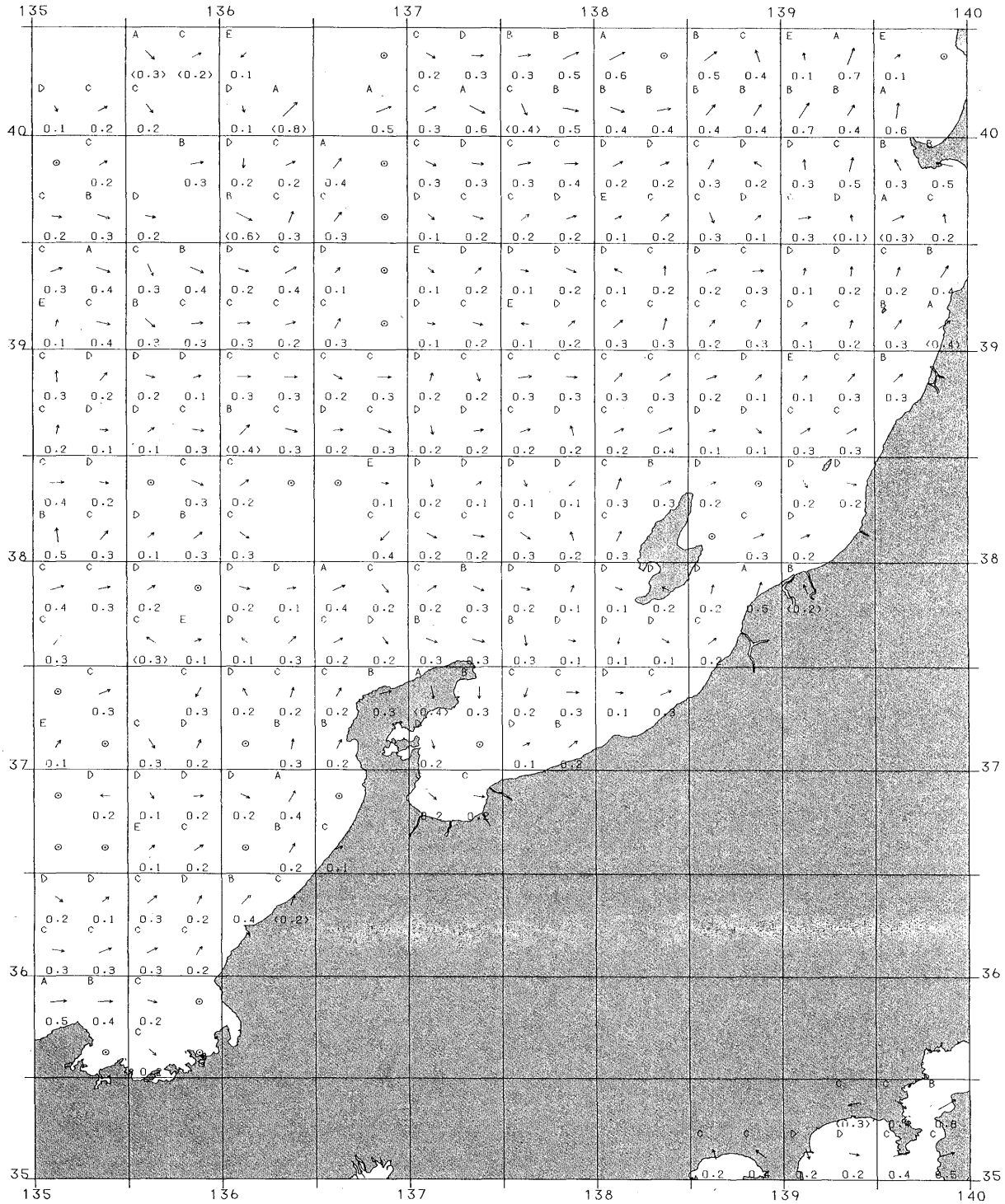
ベクトル平均速度・安定度 1~3月



凡例



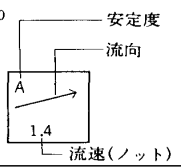
ベクトル平均速度・安定度 4~6月



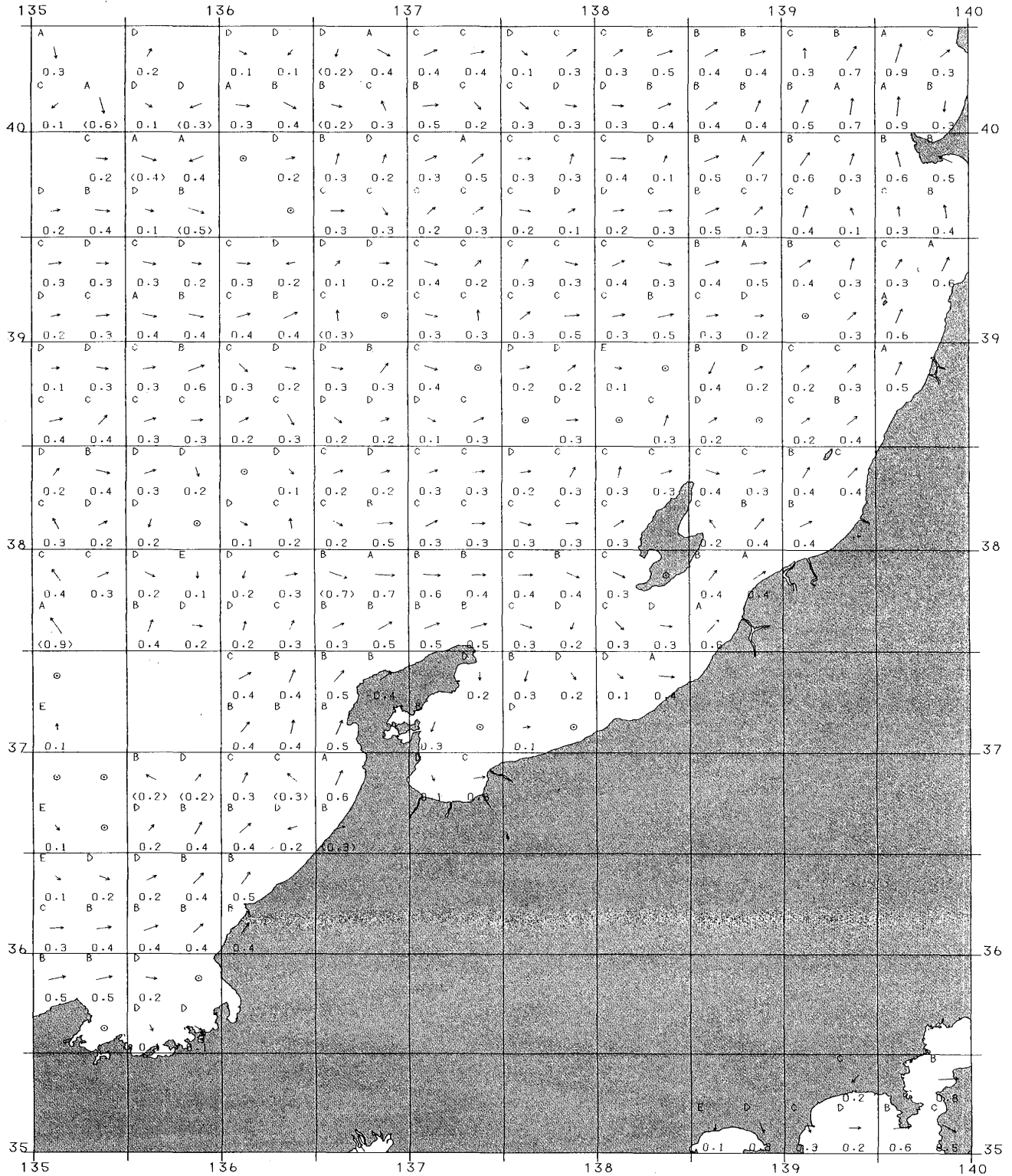
凡例

$$\text{安定度}(\%) = \frac{\text{ベクトル平均}}{\text{スカラー平均}} \times 100$$

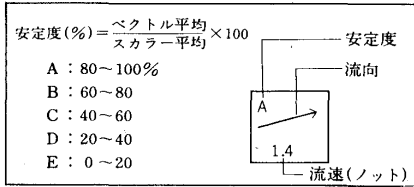
- A : 80~100%
- B : 60~80
- C : 40~60
- D : 20~40
- E : 0~20



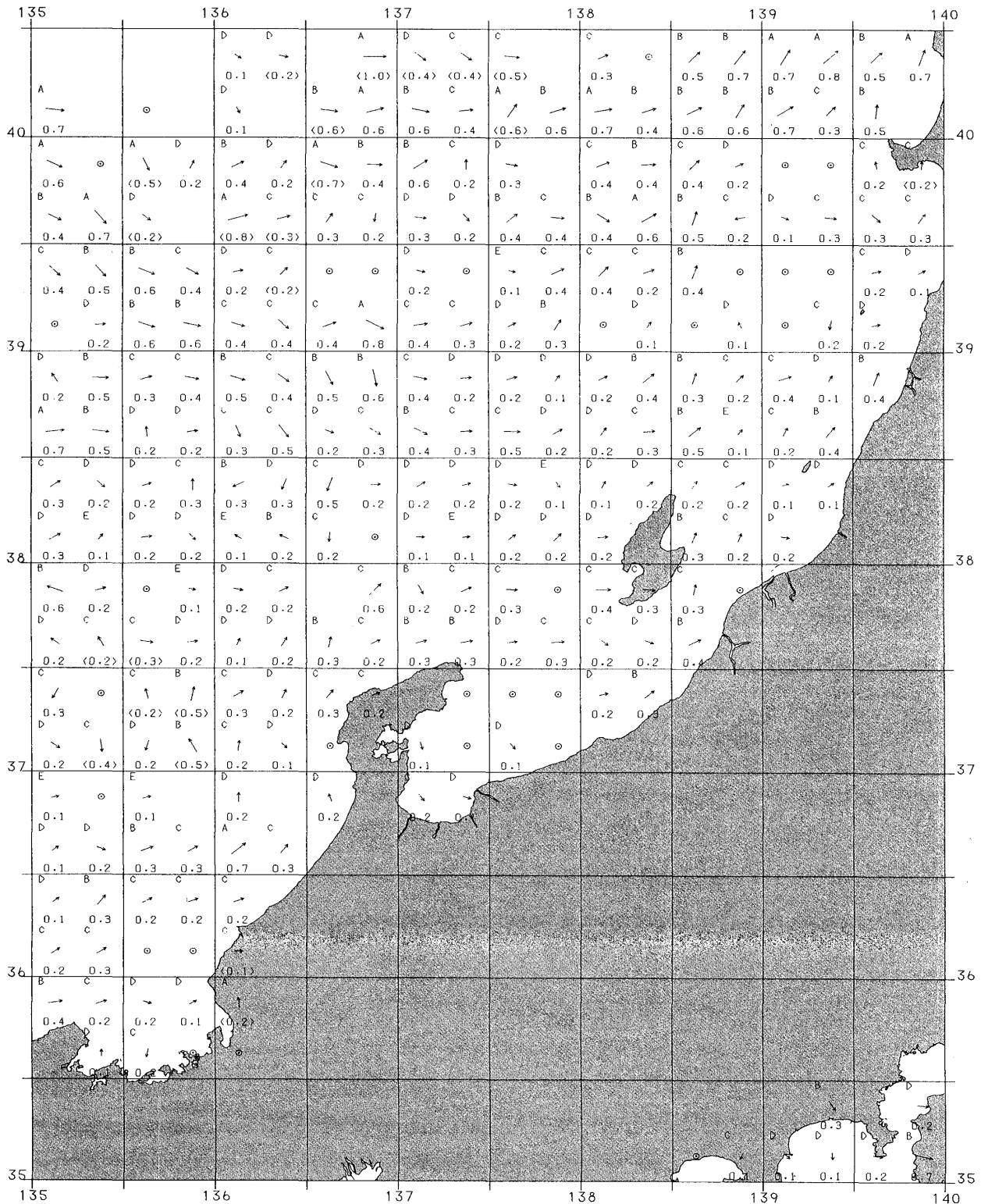
ベクトル平均速度・安定度 7~9月



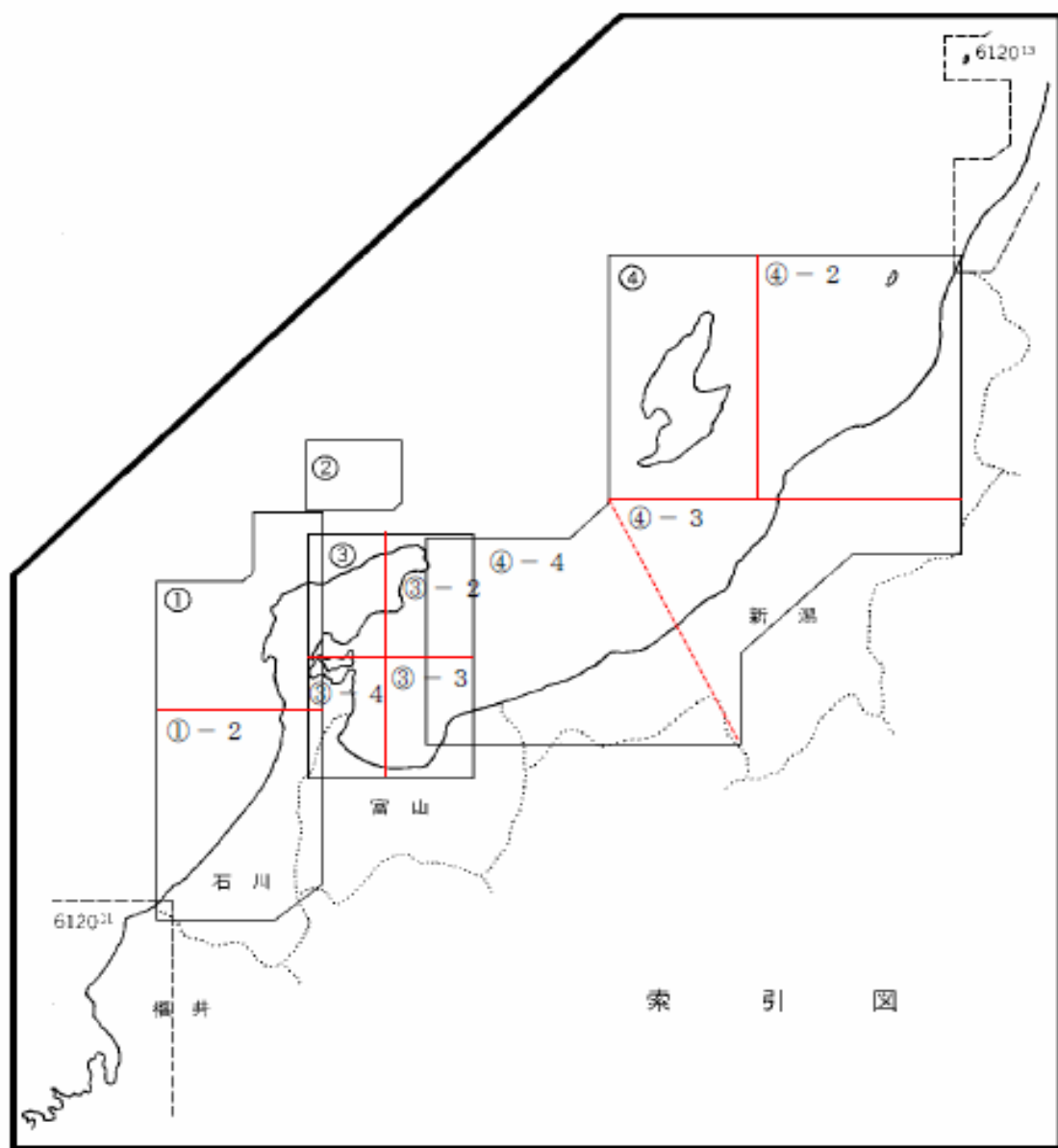
凡 例



ベクトル平均速度・安定度 10~12月



資料 1 4 漁具定置箇所位置図

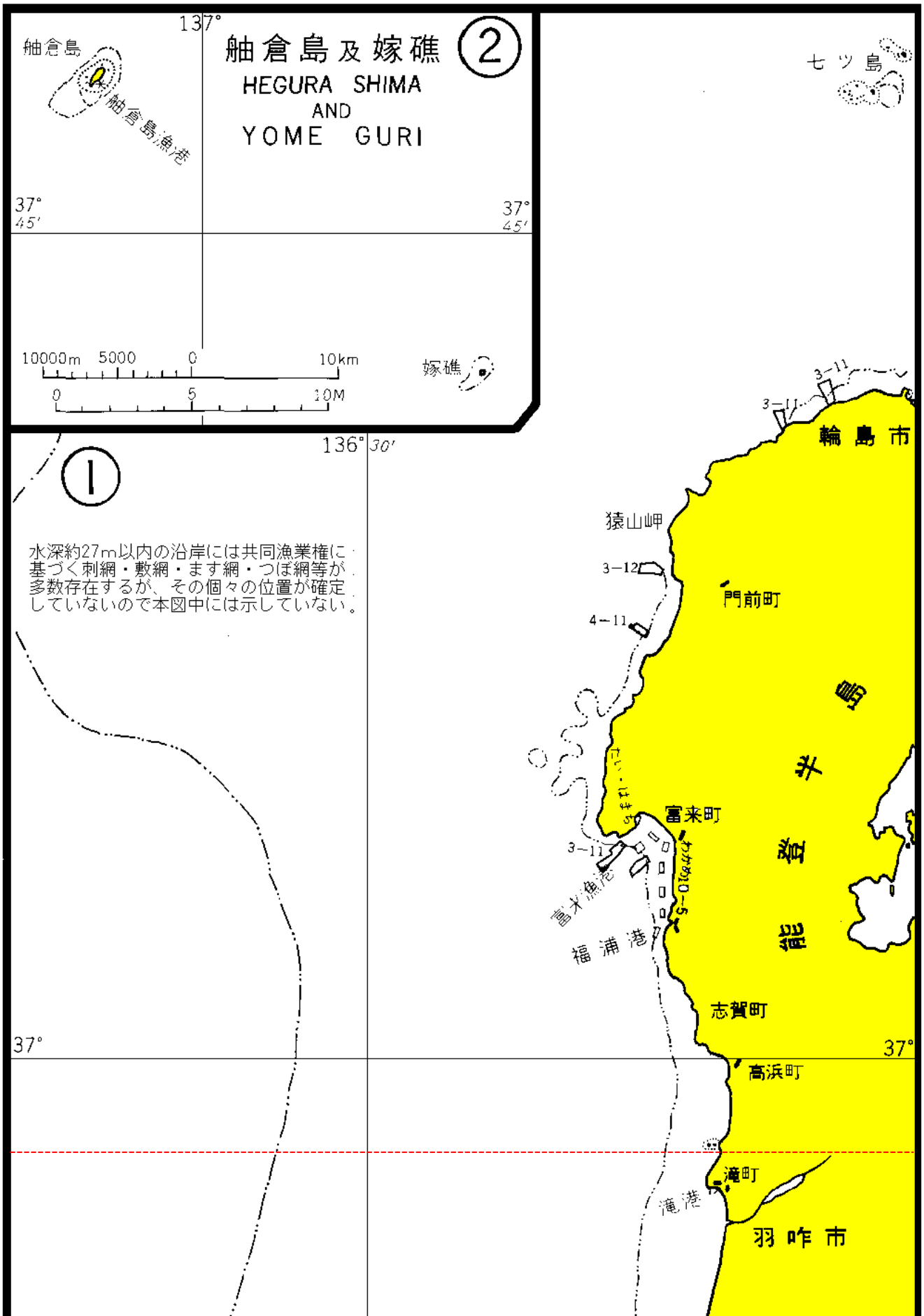


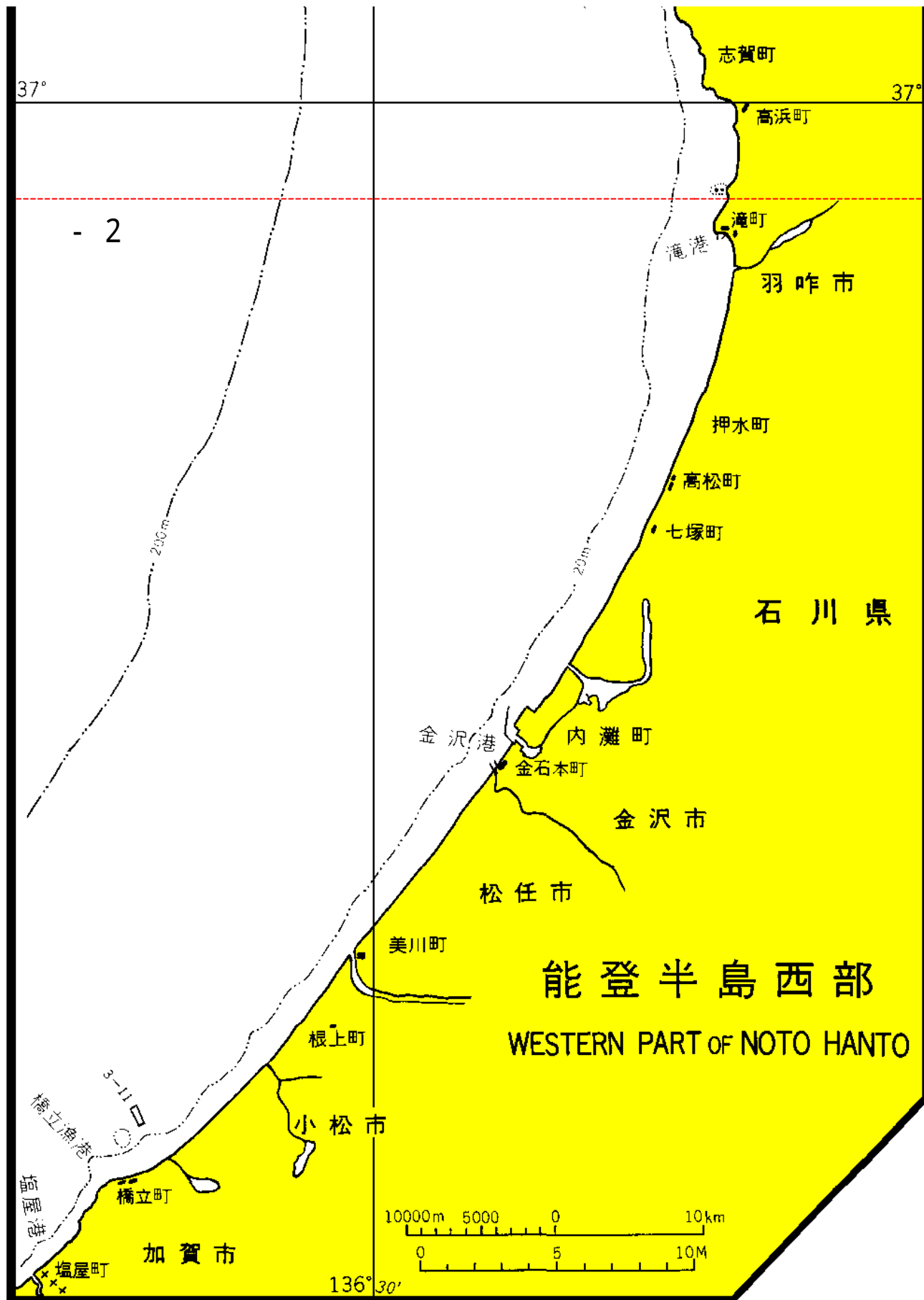
概 説

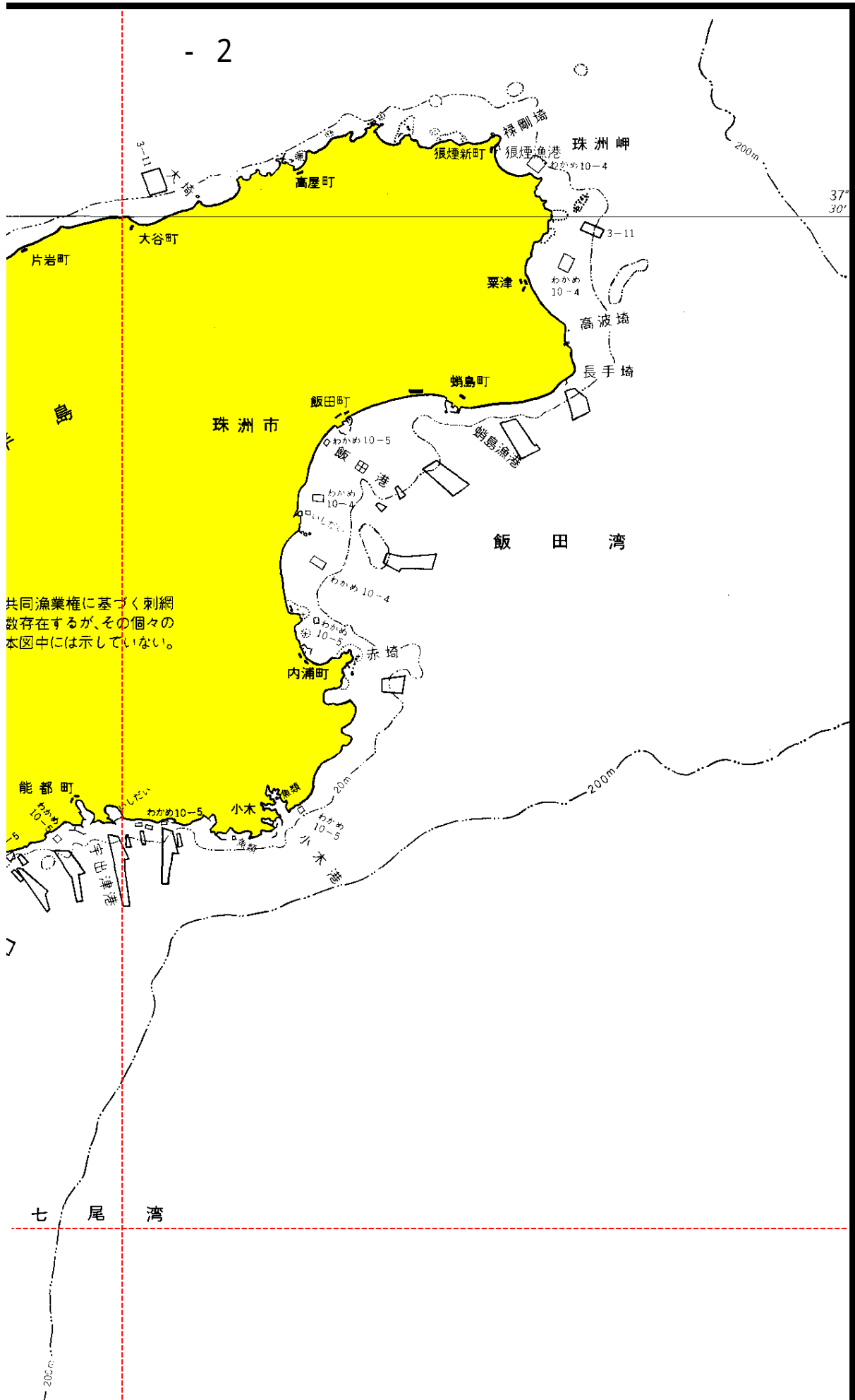
1. 本図は船泊の参考とするため港泊までに見ら資料に基づいて漁具の標榜の位置を明示したものである。
2. 明示した漁具、区画は概略的に必ず漁具が敷設してあるとは限らない。
3. 小型定置漁具（第2種定置漁具）は水深約20m未満の沿岸海域に布設し、その漁具の位置が確定していないので本図中には明示していない。
4. 本図に対する希望 あるいは参考にも資料を得た場合は所管官庁に連絡されたい。

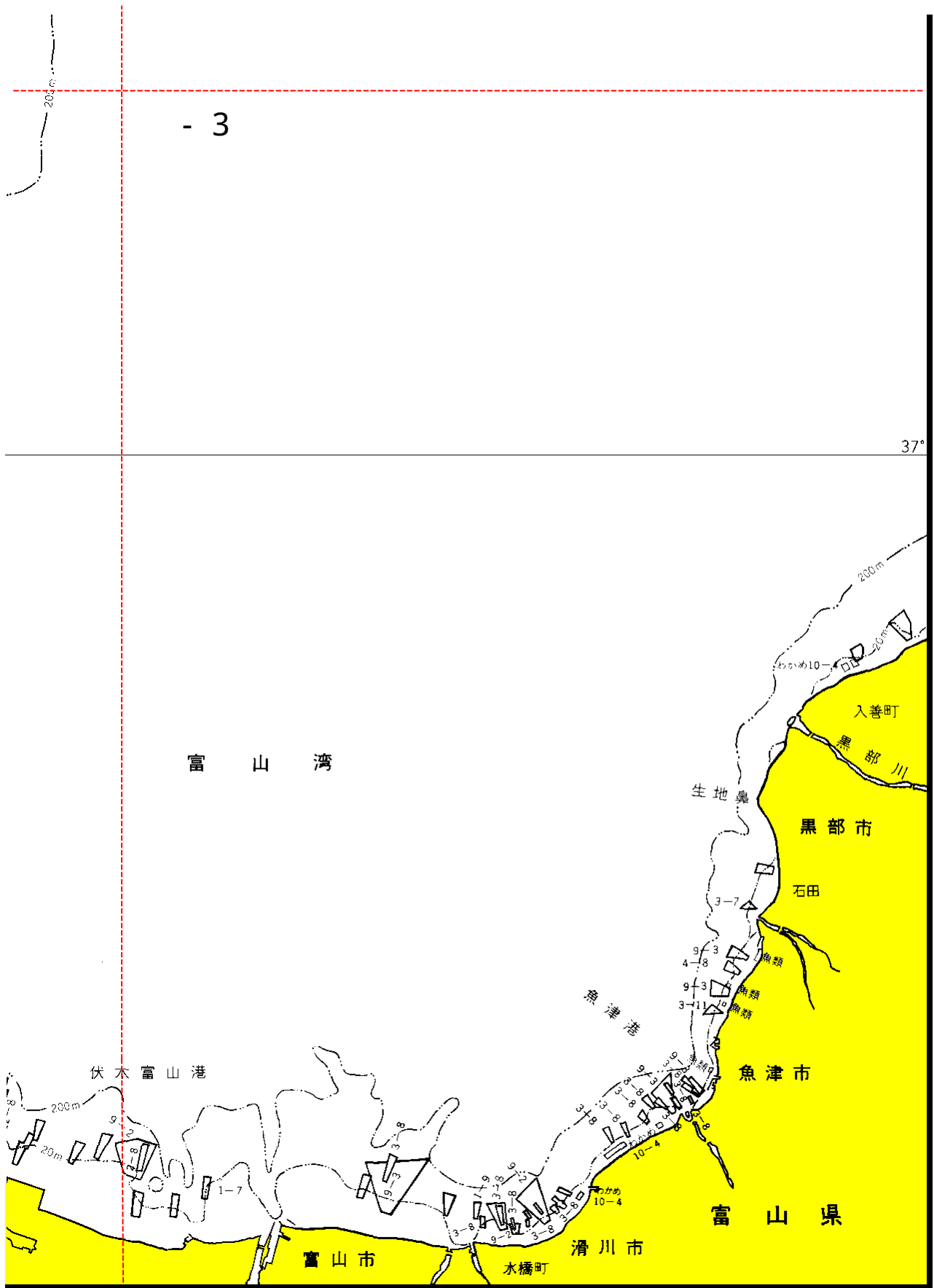
記 載 例

1. 定置漁具 (Stationary net fishery)
 - 小型定置漁具 (第2種定置漁具) は区別していない。
2. 区画漁業 (圍網漁業) (Demarcated fishery)
 - のり 養 殖 業
 - のり 養 殖 業
3. 共同漁業 (第3種) (Common fishery)
 - 網付漁業 つまみ漁業
4. 上記の記載例は漁具を含むその区域と漁業の種類 (定置網漁) を示す。
 - 数字は漁業の種類を示す。他は明示していないものは未確定である。
 - 例 4-1-11……漁業の種類が4月から11月までを示す。



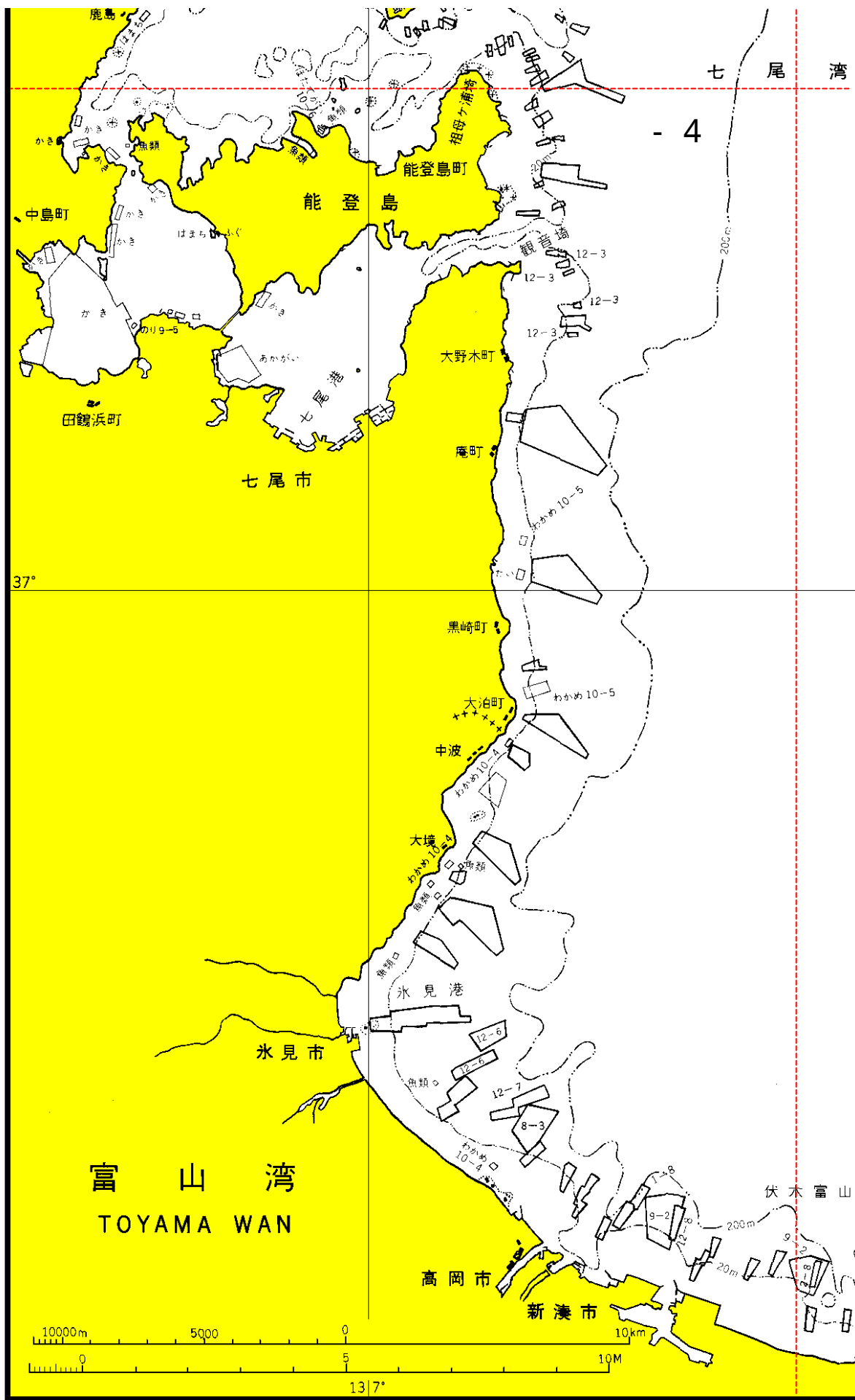


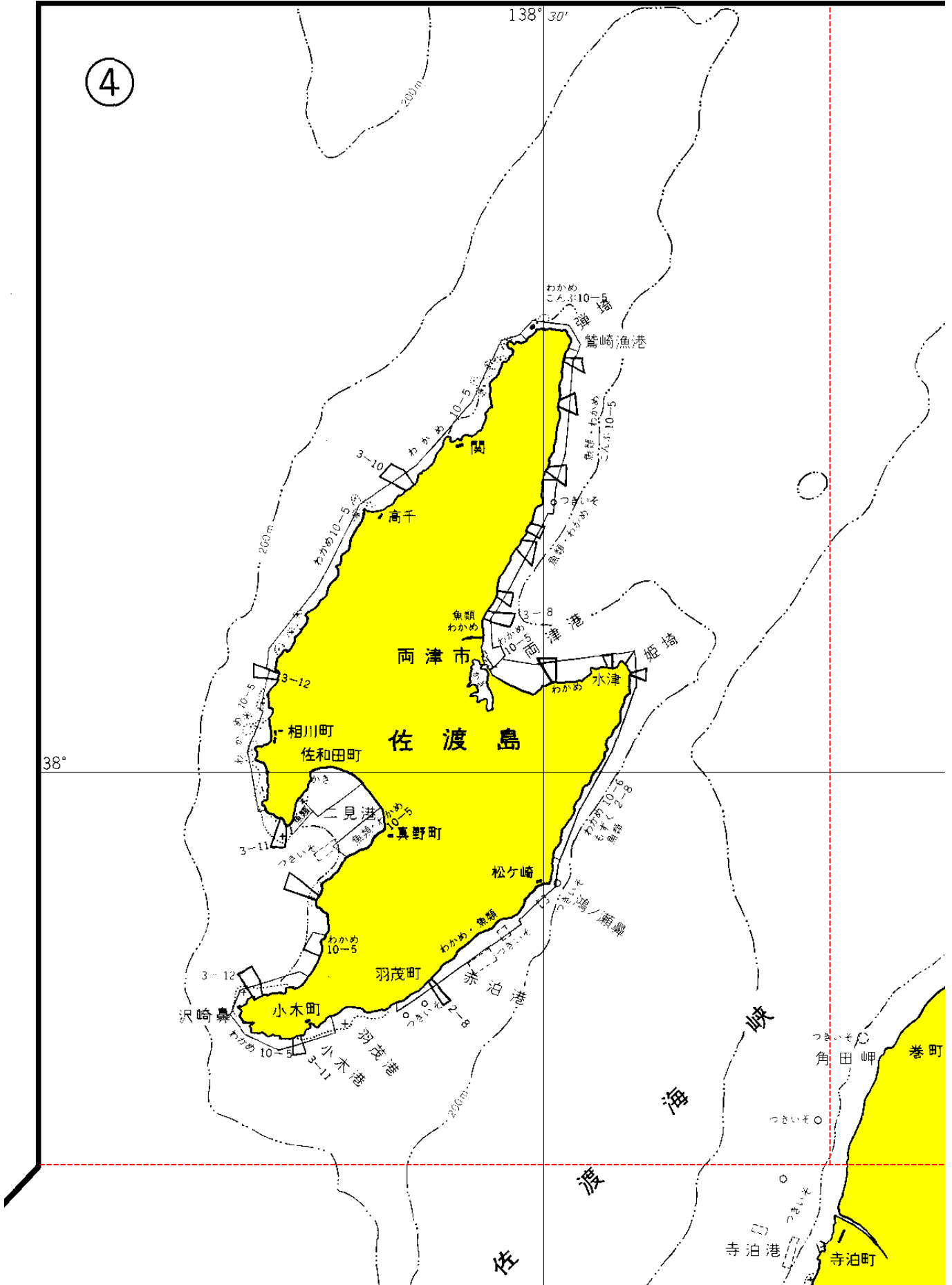


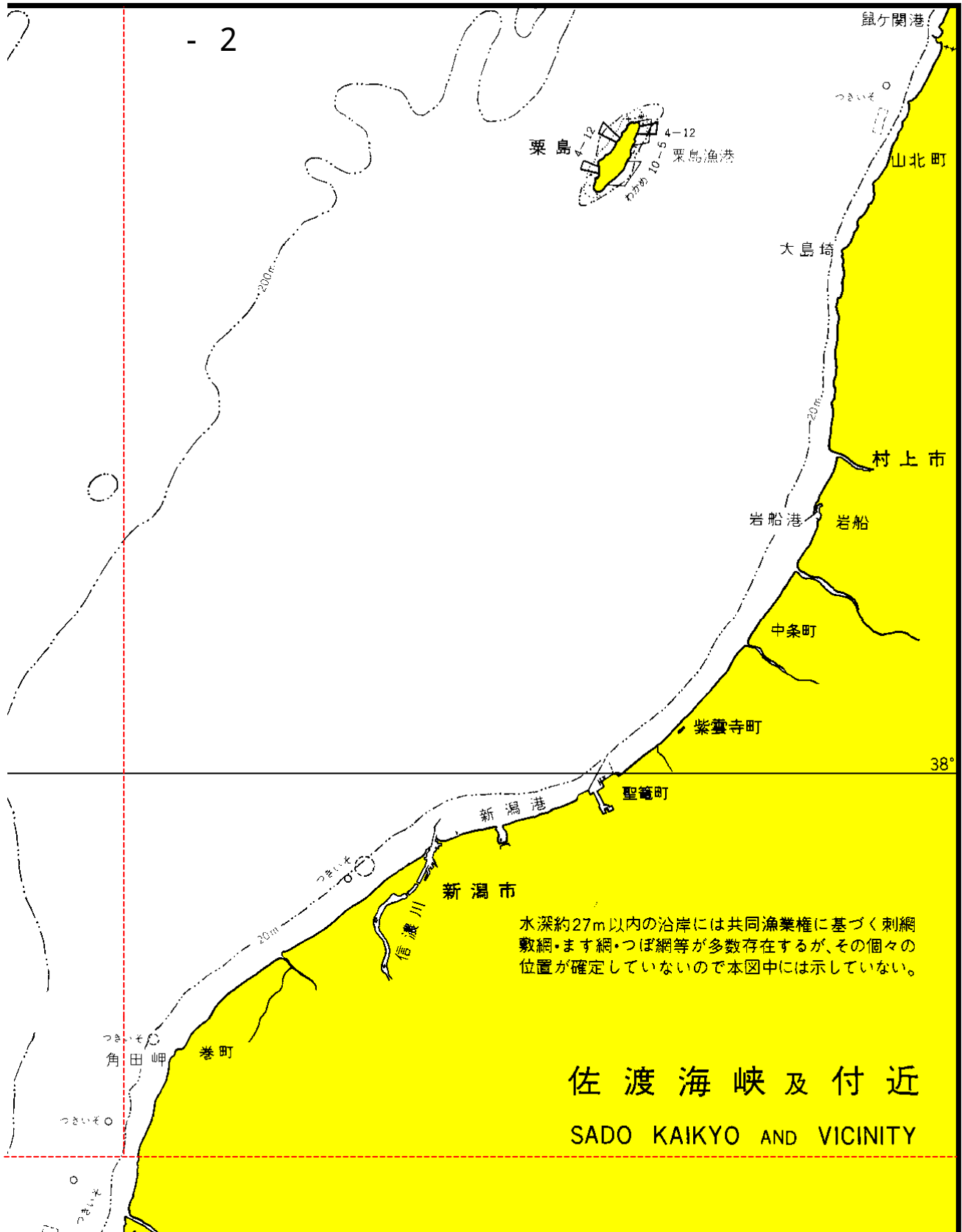


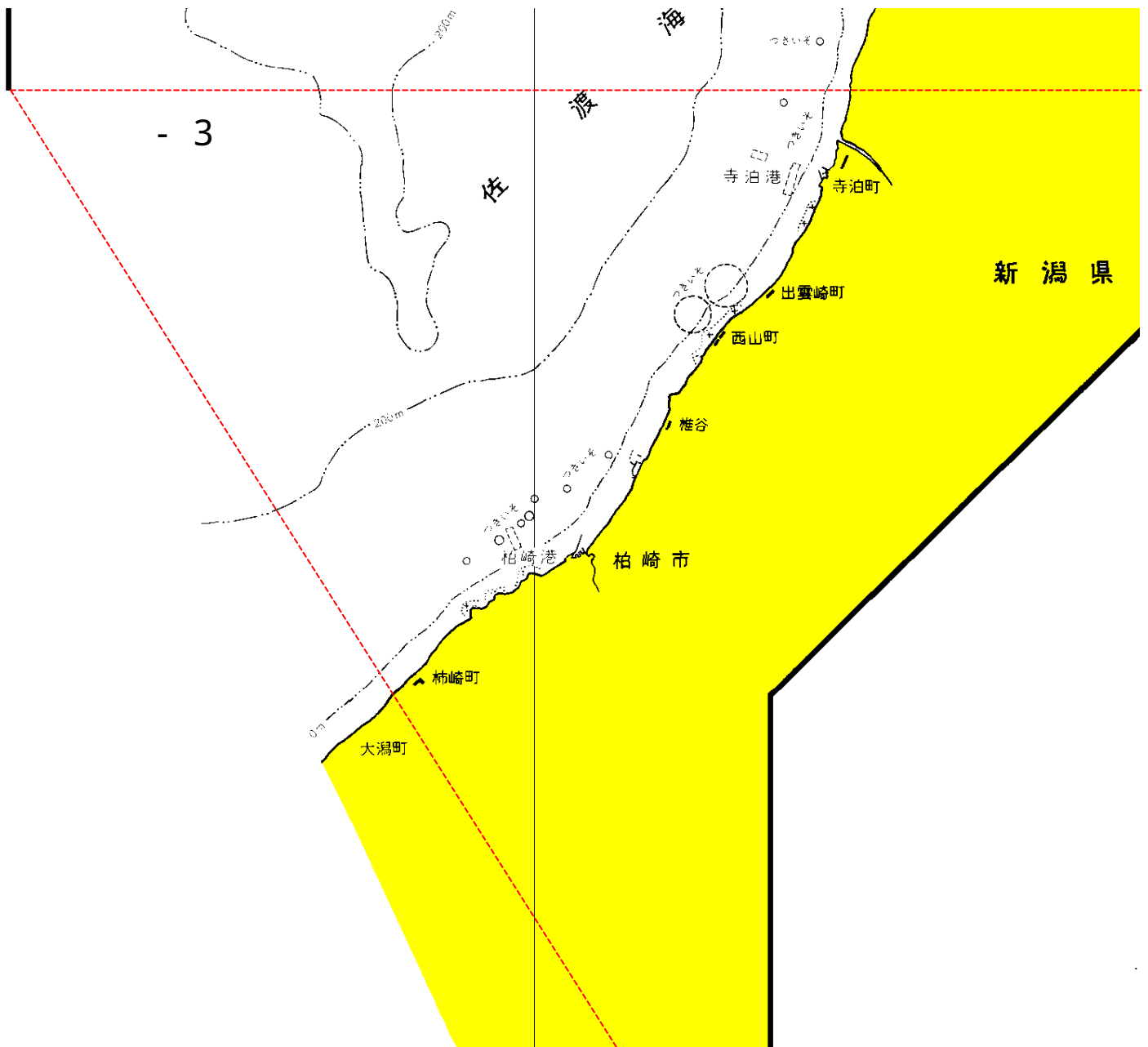
漁具定置箇所位置図

(H12.2.3現在)

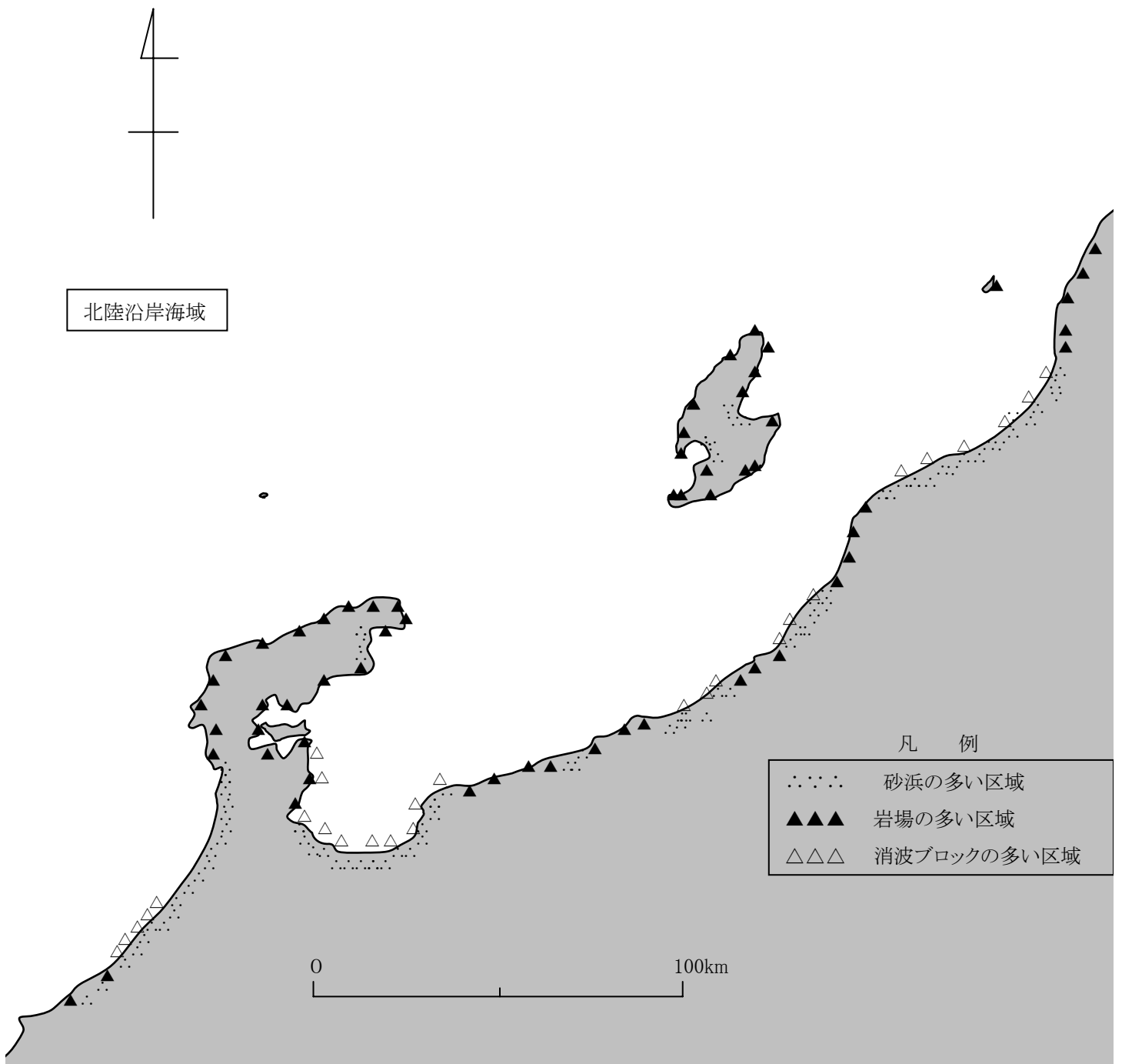




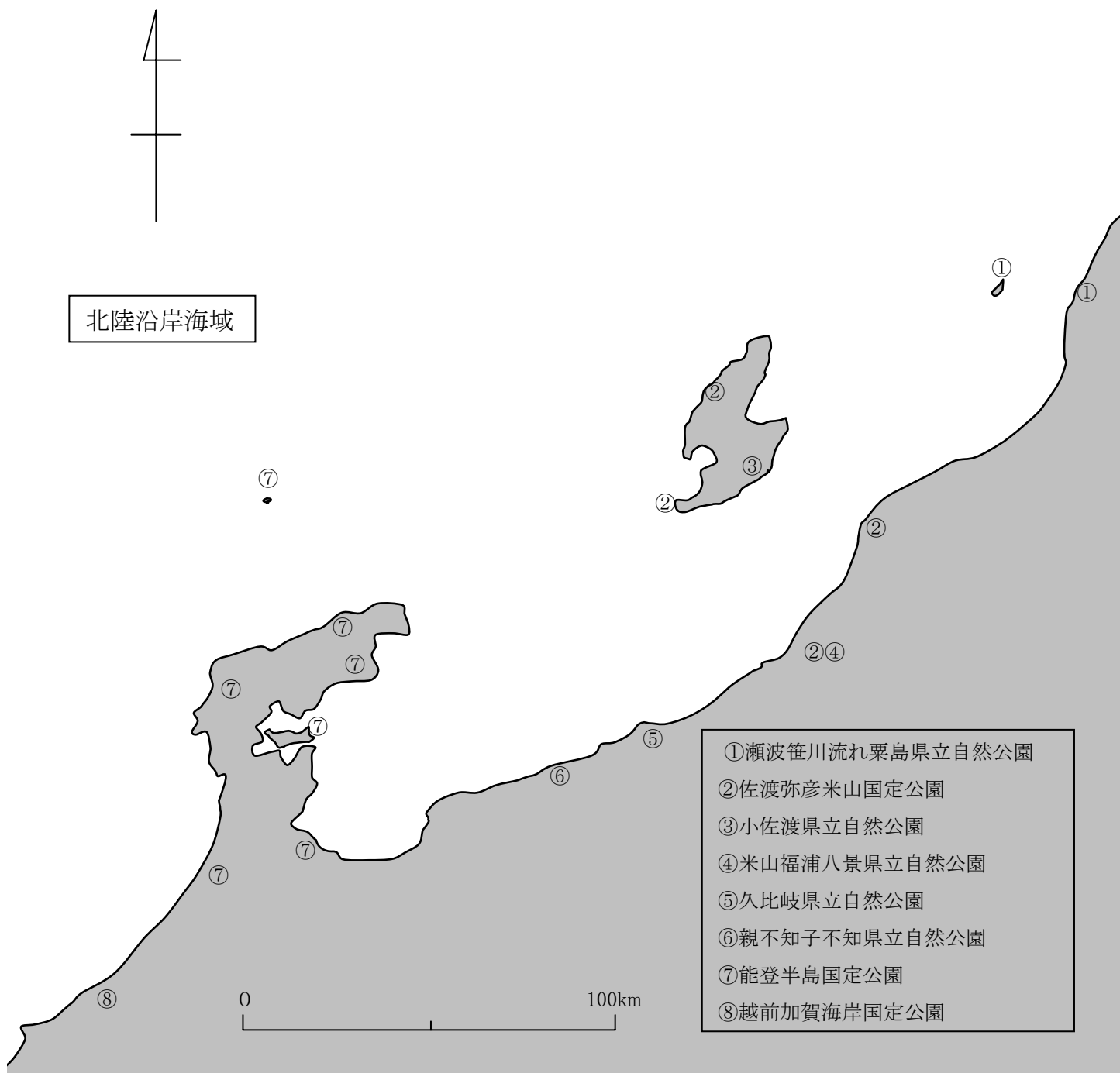




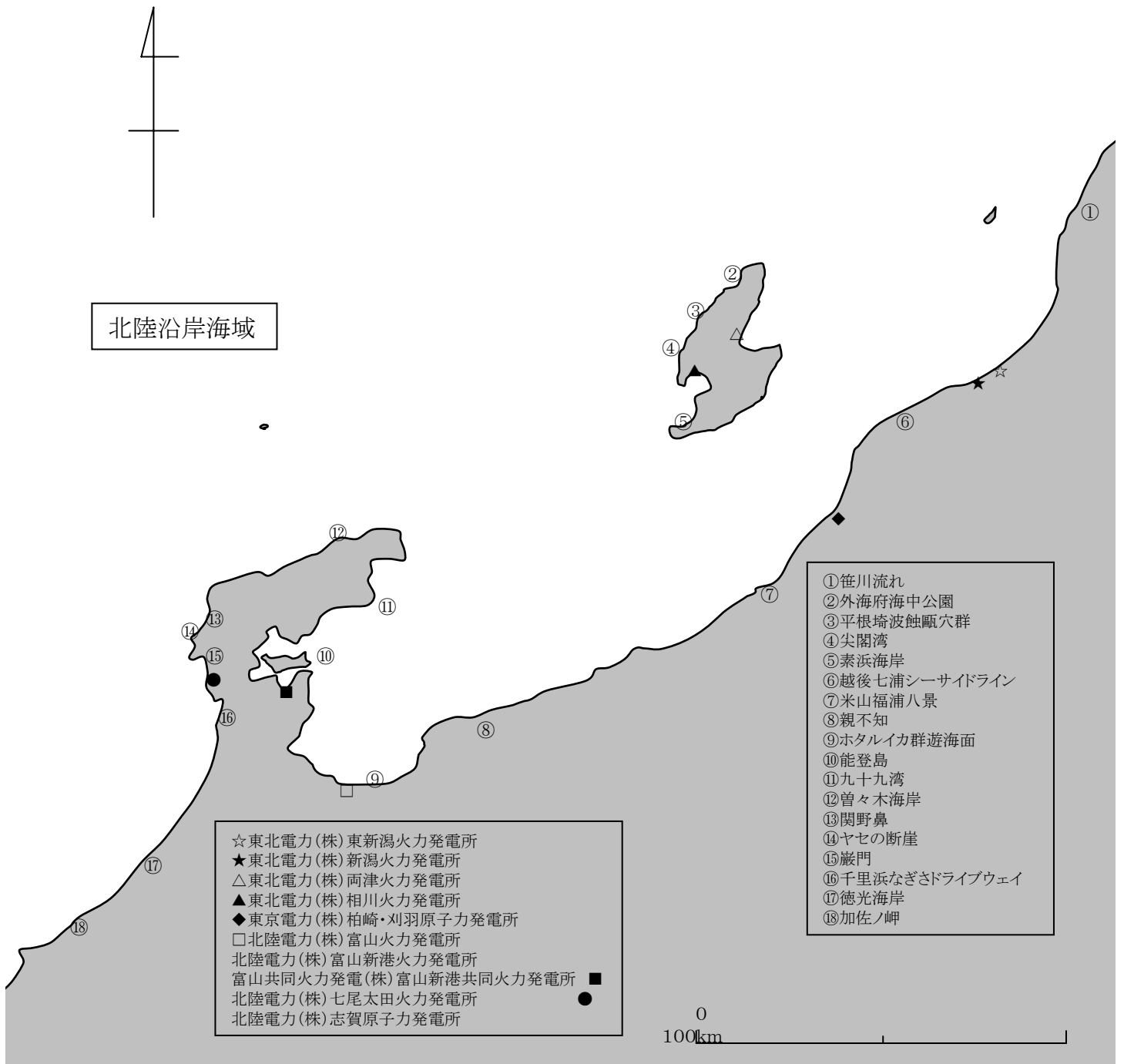
資料 1 5 - 1 海域周辺環境図 (海岸線の状況)



資料 1 5 - 2 海域周辺環境図 (自然公園の状況)



資料 1 5 - 3 海域周辺環境図 (名所・旧跡等の状況)



北陸沿岸海域

- ☆東北電力(株) 東新潟火力発電所
- ★東北電力(株) 新潟火力発電所
- △東北電力(株) 両津火力発電所
- ▲東北電力(株) 相川火力発電所
- ◆東京電力(株) 柏崎・刈羽原子力発電所
- 北陸電力(株) 富山火力発電所
- 北陸電力(株) 富山新港火力発電所
- 富山共同火力発電(株) 富山新港共同火力発電所 ■
- 北陸電力(株) 七尾太田火力発電所 ●
- 北陸電力(株) 志賀原子力発電所

- ① 笹川流れ
- ② 外海府海中公園
- ③ 平根崎波蝕罅穴群
- ④ 尖閣湾
- ⑤ 素浜海岸
- ⑥ 越後七浦シーサイドライン
- ⑦ 米山福浦八景
- ⑧ 親不知
- ⑨ ホタルイカ群遊海面
- ⑩ 能登島
- ⑪ 九十九湾
- ⑫ 曾々木海岸
- ⑬ 関野鼻
- ⑭ ヤセの断崖
- ⑮ 巖門
- ⑯ 千里浜なぎさドライブウェイ
- ⑰ 徳光海岸
- ⑱ 加佐ノ岬

0 100km

資料16-1 風・海潮流による排出油の移動距離表（想定1）

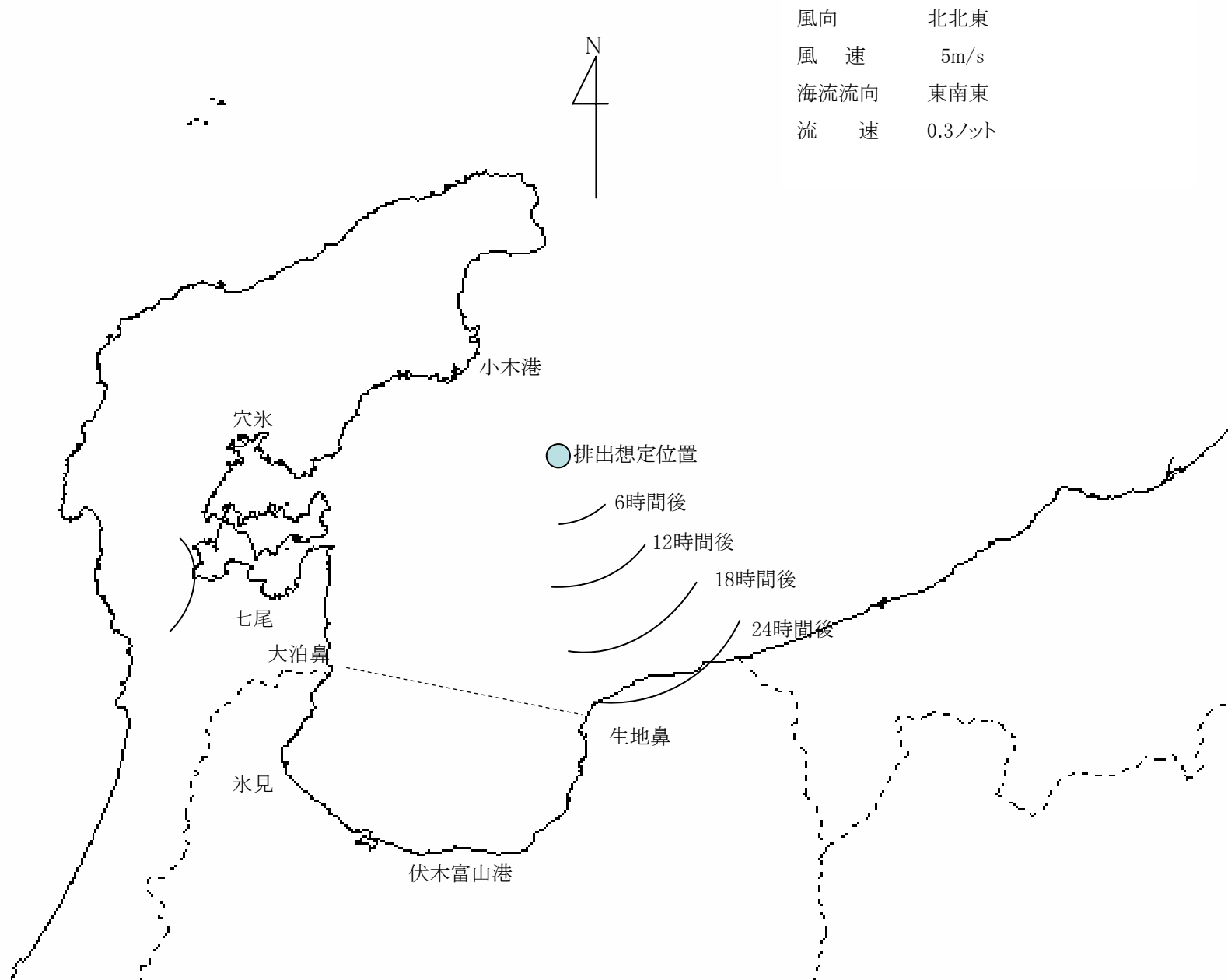
| パターン | 経過時間 | 風 | | 海 潮 流 | | 合計移動距離 (m) |
|---|------|--------------|------------|--------------|------------|------------|
| | | 6時間毎の移動距離(m) | 小 計 (m) | 6時間毎の移動距離(m) | 小 計 (m) | |
| A 風 北北東 5 m/s 海流 東南東 0.3ノット | 6 | 南南西 4,320 | 南南西 4,320 | 東南東 3,334 | 東南東 3,334 | 南南東 5,457 |
| | 12 | 南南西 4,320 | 南南西 8,640 | 東南東 3,334 | 東南東 6,668 | 南南東 10,914 |
| | 18 | 南南西 4,320 | 南南西 12,960 | 東南東 3,334 | 東南東 10,002 | 南南東 16,371 |
| | 24 | 南南西 4,320 | 南南西 17,280 | 東南東 3,334 | 東南東 13,336 | 南南東 21,828 |
| | 30 | 南南西 4,320 | 南南西 21,600 | 東南東 3,334 | 東南東 16,670 | — |
| | 36 | 南南西 4,320 | 南南西 25,920 | 東南東 3,334 | 東南東 20,004 | — |
| | 42 | 南南西 4,320 | 南南西 30,240 | 東南東 3,334 | 東南東 23,338 | — |
| | 48 | 南南西 4,320 | 南南西 34,560 | 東南東 3,334 | 東南東 26,672 | — |
| B 風 南南西 5 m/s 海流 東南東 0.3ノット | 6 | 北北東 4,320 | 北北東 4,320 | 東南東 3,334 | 東南東 3,334 | 東 5,457 |
| | 12 | 北北東 4,320 | 北北東 8,640 | 東南東 3,334 | 東南東 6,668 | 東 10,914 |
| | 18 | 北北東 4,320 | 北北東 12,960 | 東南東 3,334 | 東南東 10,002 | 東 16,371 |
| | 24 | 北北東 4,320 | 北北東 17,280 | 東南東 3,334 | 東南東 13,336 | 東 21,828 |
| | 30 | 北北東 4,320 | 北北東 21,600 | 東南東 3,334 | 東南東 16,670 | 東 27,285 |
| | 36 | 北北東 4,320 | 北北東 25,920 | 東南東 3,334 | 東南東 20,004 | 東 32,742 |
| | 42 | 北北東 4,320 | 北北東 30,240 | 東南東 3,334 | 東南東 23,338 | 東 38,198 |
| | 48 | 北北東 4,320 | 北北東 34,560 | 東南東 3,334 | 東南東 26,672 | 東 43,655 |

資料16-2 風・海潮流による排出油の移動距離表（想定2）

| パターン | 経過時間 | 風 | | 海潮流 | | 合計移動距離 (m) |
|---|------|--------------|------------|--------------|------------|------------|
| | | 6時間毎の移動距離(m) | 小計 (m) | 6時間毎の移動距離(m) | 小計 (m) | |
| A 風 南南西 5 m/s 海流 東北東 0.5ノット | 6 | 北北東 4,320 | 北北東 4,320 | 東北東 5,556 | 東北東 5,556 | 北東 9,689 |
| | 12 | 北北東 4,320 | 北北東 8,640 | 東北東 5,556 | 東北東 11,112 | 北東 19,378 |
| | 18 | 北北東 4,320 | 北北東 12,960 | 東北東 5,556 | 東北東 16,668 | 北東 29,068 |
| | 24 | 北北東 4,320 | 北北東 17,280 | 東北東 5,556 | 東北東 22,224 | 北東 38,757 |
| | 30 | 北北東 4,320 | 北北東 21,600 | 東北東 5,556 | 東北東 27,780 | 北東 48,446 |
| | 36 | 北北東 4,320 | 北北東 25,920 | 東北東 5,556 | 東北東 33,336 | 北東 58,135 |
| | 42 | 北北東 4,320 | 北北東 30,240 | 東北東 5,556 | 東北東 38,892 | 北東 67,825 |
| | 48 | 北北東 4,320 | 北北東 34,560 | 東北東 5,556 | 東北東 44,448 | 北東 77,514 |
| B 風 北北東 5 m/s 海流 東北東 0.5ノット | 6 | 南南西 4,320 | 南南西 4,320 | 東北東 5,556 | 東北東 5,556 | 東南東 3,948 |
| | 12 | 南南西 4,320 | 南南西 8,640 | 東北東 5,556 | 東北東 11,112 | 東南東 7,896 |
| | 18 | 南南西 4,320 | 南南西 12,960 | 東北東 5,556 | 東北東 16,668 | 東南東 11,844 |
| | 24 | 南南西 4,320 | 南南西 17,280 | 東北東 5,556 | 東北東 22,224 | 東南東 15,793 |
| | 30 | 南南西 4,320 | 南南西 21,600 | 東北東 5,556 | 東北東 27,780 | 東南東 19,741 |
| | 36 | 南南西 4,320 | 南南西 25,920 | 東北東 5,556 | 東北東 33,336 | 東南東 23,689 |
| | 42 | 南南西 4,320 | 南南西 30,240 | 東北東 5,556 | 東北東 38,892 | 東南東 27,637 |
| | 48 | 南南西 4,320 | 南南西 34,560 | 東北東 5,556 | 東北東 44,448 | 東南東 31,585 |

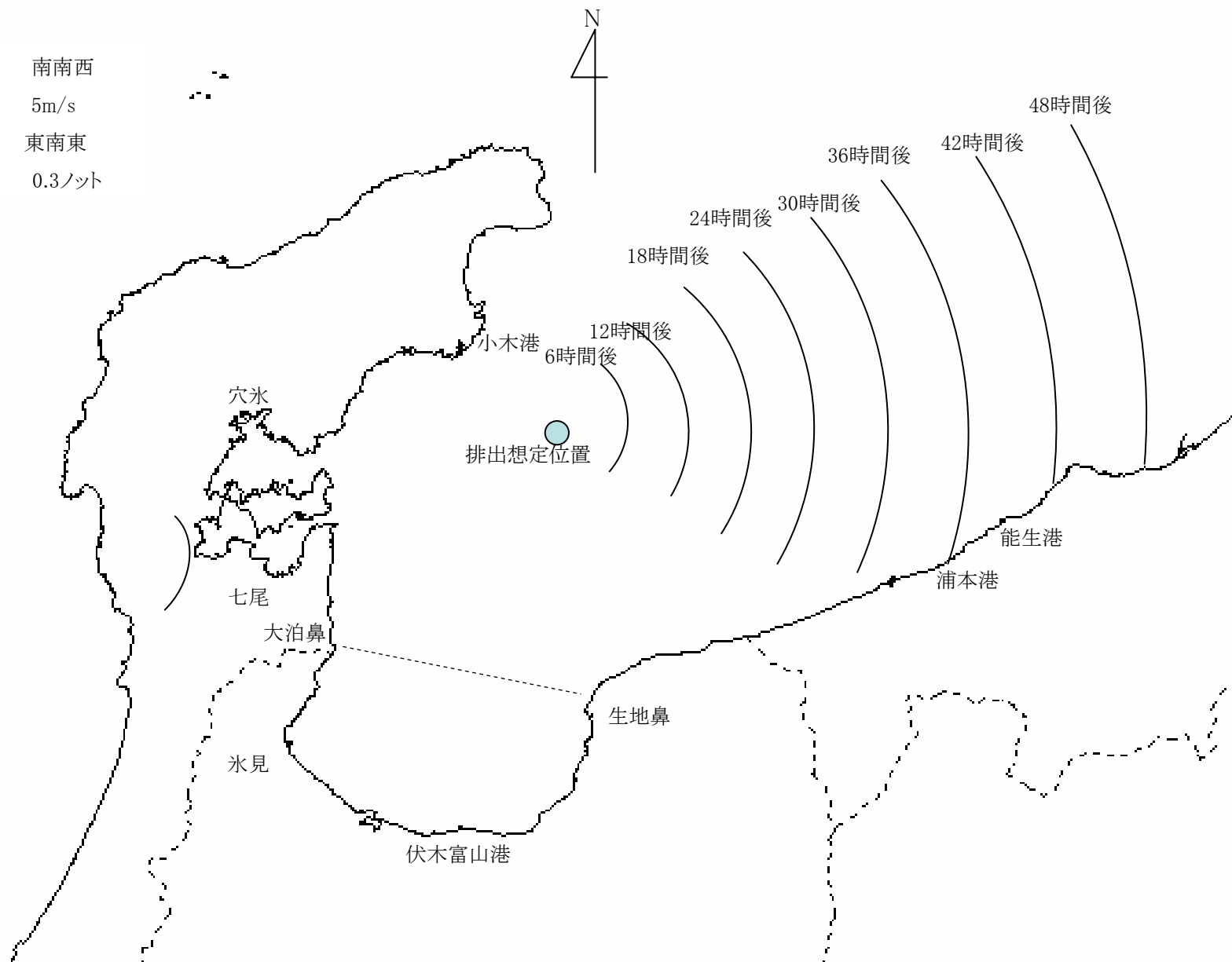
資料17-1-1

海洋汚染想定図（想定1、パターンA）



海洋汚染想定図（想定1、パターンB）

風 向 南南西
風 速 5m/s
海流流向 東南東
流 速 0.3ノット



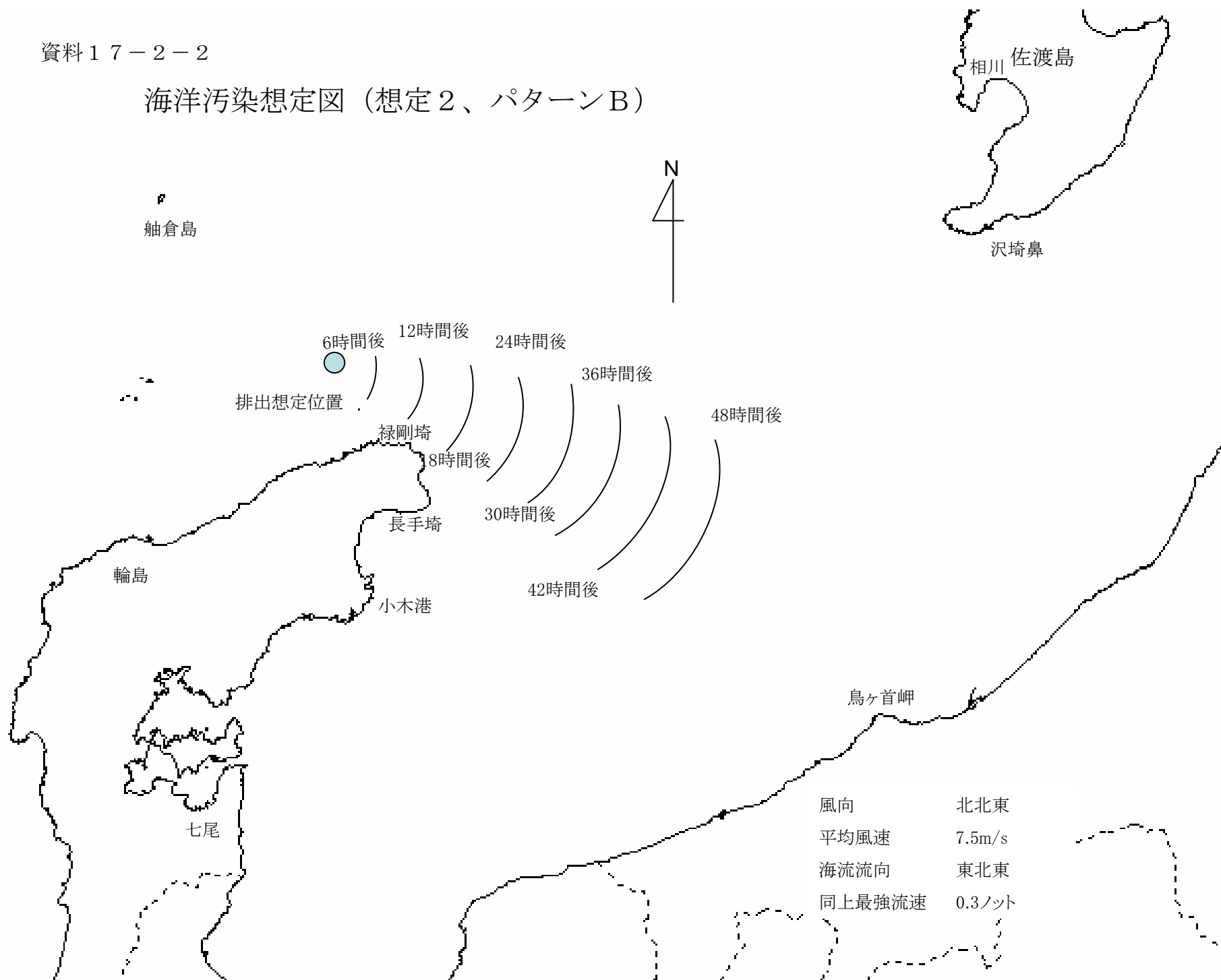
資料17-2-1

海洋汚染想定図（想定2、パターンA）



資料17-2-2

海洋汚染想定図（想定2、パターンB）



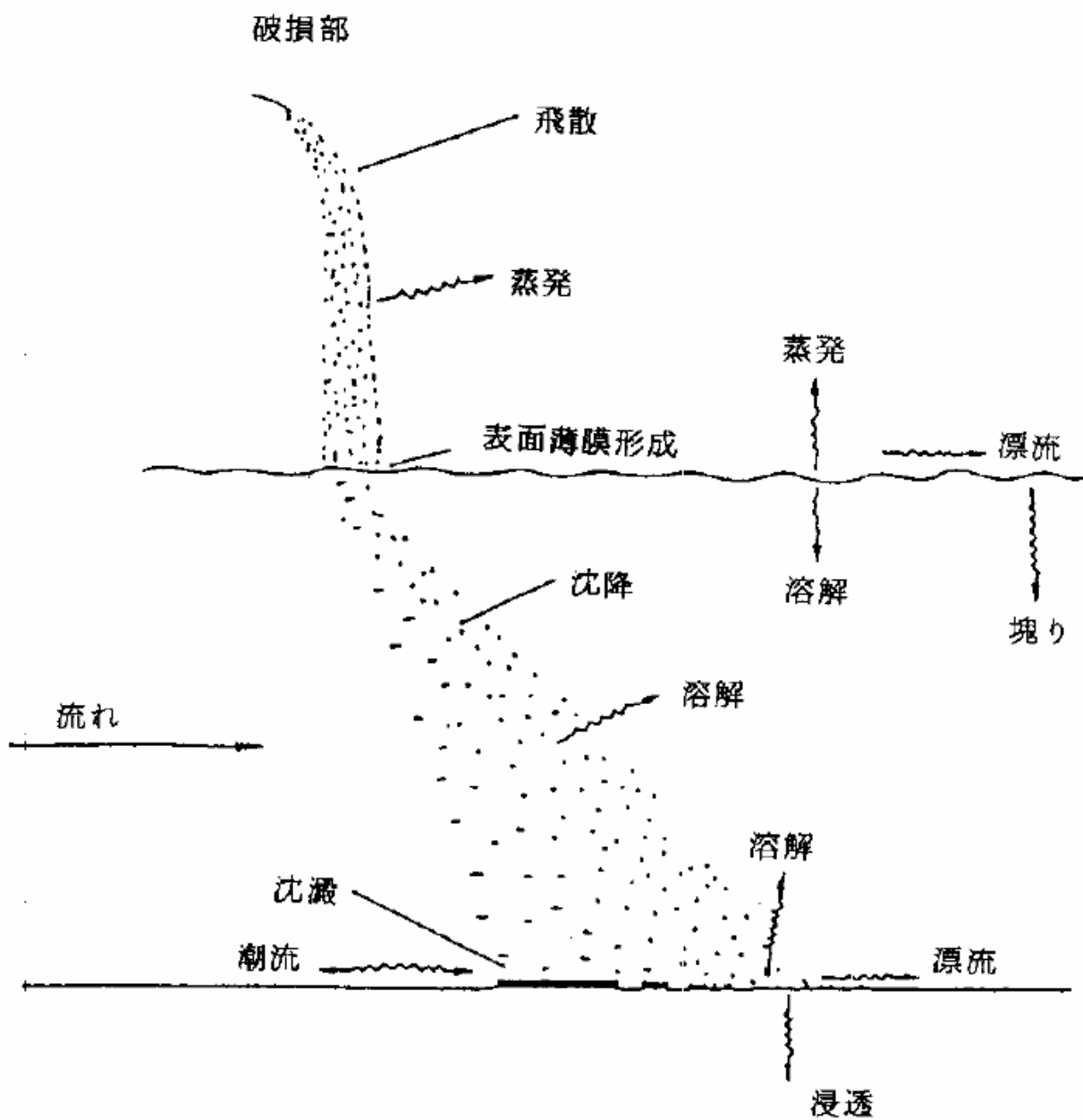
資料18 有害液体物質の挙動による分類

| 挙動による分類 | | 物質名 |
|---------|---|---|
| 蒸発性物質 | 短時間で大気中に蒸発する物質 (比重が海水より軽く、かつ、蒸気圧が20mmHg以上の物質) | ベンゼン、メタノール(メチルアルコール)、トルエン、シクロヘキサン、アクリロニトリル、メタクリル酸メチル、エタノール(エチルアルコール)、アセトン、酢酸ビニル、酢酸エチル、メチルエチルケトン、プロパノール(プロピルアルコール)、ヘキサン、アクリル酸メチル、ジメチルアミン |
| 海面浮遊性物質 | 長時間にわたって海上に滞留する物質 (不溶性物質であって、比重が海水より軽く、かつ、蒸気圧が20mmHg未満のもの) | キシレン、スチレン、プロピルベンゼン、オクタノール(オクチルアルコール)、オクテン、ジイソプロピルベンゼン、アルキルベンゼン、フタル酸ジオクチル、アクリル酸2エチルヘキシル、ノナノール(ノニアルアルコール)、プロピレン四量体、アクリル酸エチル、アルファメチルスルホン酸、ヘプタン、ブチルアルデヒド、メタクリル酸ブチル、エチルベンゼン、ジイソブチレン、ウンデカノール(ウンデシアルコール)、パーム油脂脂肪酸(ヤシ油脂脂肪酸)、ジペンテン、塩化アリル、イソホロン |
| 海中漂流性物質 | 長時間にわたって海中に滞留する物質 (不溶性物質であって、比重が海水と同じもの) | 1,3-シクロペンタジエン二量体 |
| 沈降性物質 | 長時間にわたって海底に滞留する物質 (不溶性物質であって、比重が海水より重いもの) | ジクロロエタン(1,3-ジクロロエタン)、ジフェニルメタンジイソシアネート、エピクロロヒドリン、クロロホルム、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、オルトクロロニトロベンゼン |
| 溶解性物質 | 短時間で海水中へ溶解する物質 (蒸発性物質に該当しない可溶性物質) | ブタノール(ブチルアルコール)、酢酸、フェノール、水酸化カリウム溶液、エチレングリコール、シクロヘキサノール、アクリル酸、アニリン、酢酸ブチル、ブチレングリコール、メチルブチルケトン、無水酢酸、アセトンシアニドヒドリン、ジクロロメタン、ソルビトール溶液、クレゾール、トルエンジイソシアネート、アリルアルコール、ヘキサメチルジアミン溶液、ジメチルホルムアミド、メタクリル酸、ジエチレングリコール、ノン、ホルムアルデヒド溶液、エチレングリコールモノブチルエーテルアセテート、キシレノール、プロピレングリコールモノメチルエーテルアセテート、トリエタノールアミン、水酸化ナトリウム、ジエタノールアミン、エチレングリコールジアセテート、ジプロピレングリコール、燐酸、エタノールアミン、硫化水素ナトリウム水溶液、酢酸2エトキシエチル、ヘプタノール(ヘプチルアルコール)、ジアセトンアルコール、アルキルベンゼンスルホン酸 |

資料 1 9 有害液体物質の分類・品目別取扱量（輸送量上位 1 0 品目）

| 物質 順位 | X類物質 | | Y類物質 | | Z類物質 | |
|----------|----------------------------|---------|-----------------------------|-----------|-------------------|---------|
| | 取扱品目 | 取扱量（t） | 取扱品目 | 取扱量（t） | 取扱品目 | 取扱量（t） |
| 1 | コールタール | 714,438 | キシレン | 2,805,279 | ブタノール〔ブチルアルコール〕 | 302,484 |
| 2 | クレオソート（コールタールより得られたものに限る。） | 491,191 | ベンゼン（濃度が10重量%以上の粗製ベンゼンを含む。） | 1,978,547 | 酢酸 | 263,329 |
| 3 | ジイソプロピルベンゼン | 46,251 | スチレン | 1,328,604 | エタノール〔エチルアルコール〕 | 252,413 |
| 4 | フタル酸ジオクチル | 41,619 | メタノール〔メチルアルコール〕 | 760,825 | アセトン | 216,907 |
| 5 | ナフタレン | 36,106 | トルエン | 695,212 | 酢酸エチル | 141,813 |
| 6 | アルキルベンゼン（炭素数が4から8） | 29,072 | シクロヘキサン | 466,084 | メチルエチルケトン | 106,230 |
| 7 | プロピレン四量体 | 26,248 | アクリロニトリル | 370,367 | ブチレングリコール | 46,238 |
| 8 | アルファオレフィン | 17,407 | メタクリル酸メチル | 274,474 | アルキルベンゼン（炭素数が9以上） | 42,651 |
| 9 | フタル酸ジアルキル（炭素数が7から13） | 16,909 | フェノール | 243,702 | 無水酢酸 | 40,947 |
| 10 | ヘプタン | 15,482 | 水酸化カリウム溶液 | 241,855 | ポリプロピレングリコール | 16,147 |

資料20 流出後の物質の分散経路



(2) 油回収装置

平成19年10月1日現在

| 担当 部署 | 機関名 | 装置名 | 製造者 | 基数 | 回収方式 | 回収 能力 (KL/h) | 船舶 積載の 可否 | 装置を積載する船舶 | | | 備考 |
|----------|--------------------|---|--|----|-------------|--------------------|-----------------|-------------|--------------|------------------------|--|
| | | | | | | | | 船名 | 装置の 固定方法 | 回収油貯蔵タンク 容量(kl×基) | |
| 新潟 | 海上保安庁 | DELTA SKIMMER | VIKOMA INTERNATIONAL LTD ガテリウス㈱ | 1 | 吸引式 | 30 | 可 | 巡視船艇 | | 1.5×2 (ファスタンク・ラビット) | |
| 新潟 | 海上保安庁 | SKIM PAK 2000 | DOUGLAS ENGINEERING 日立協和エンジニアリング㈱ (日本ラパル㈱) | 1 | 堰式 | 7 | 可 | 巡視船艇 | | 0.75×1 | |
| 新潟 | 石油連盟 | TRANSREC_250 | FRAMO (Frank Mohn Flatoy A/S) | 1 | 堰式、付着式 | 250 | 可 | | | | 昭和シェル石油㈱ 新潟石油製品新潟輸入基地 025-274-4141 |
| 新潟 | 石油連盟 | DESMI-250 | RO-CLEAN DESMI | 3 | 堰式 | 50 | 可 | | | | 昭和シェル石油㈱ 新潟石油製品新潟輸入基地 025-274-4141 |
| 新潟 | 石油連盟 | DESMI-COMBINATION SKIMMER | RO-CLEAN DESMI | 2 | 堰式 | 125 | 可 | | | | 昭和シェル石油㈱ 新潟石油製品新潟輸入基地 025-274-4141 |
| 新潟 | 石油連盟 | LWS50 | LAMOR | 2 | 堰式、 ブラシ式 | 12 | 可 | | | | 昭和シェル石油㈱ 新潟石油製品新潟輸入基地 025-274-4141 |
| 新潟 | 新潟石油共同備蓄 ㈱新潟事業所 | DESMI-TERMINATOR | RO-CLEAN DESMI | 1 | 堰式 | 100 | 可 | 共備丸 | クビット 吊り下げ | 30 | 025-255-2331 |
| 伏木 | 海上保安庁 | LSC | ㈱カネサ | 1 | 付着-ブラシ式 | 25 | 可 | 1,000トン型巡視船 | 舷側ボルト固定 | 10×2 (ランサー・ハーシグ) | |
| 伏木 | 海上保安庁 | DELTA SKIMMER | VIKOMA INTERNATIONAL LTD ガテリウス㈱ | 1 | 吸引型堰式 | 30 | 可 | 巡視船艇 | | 1.5×2 (ファスタンク・ラビット) | |
| 伏木 | 海上保安庁 | KOMARA 12K SKIMMER MK1 型 (ハコマラミニスキ マー) | VIKOMA INTERNATIONAL LTD ガテリウス㈱ | 1 | 付着-ディスク式 | 12 | 可 | 巡視船艇 | | | |
| 伏木 | 出光興産㈱ 伏木油槽所 | SLURP | AMBLER ENGINEERING ㈱ユタック | 1 | 吸引式 | 12 | 可 | | | 0.75×1 | エア-コンプレッサー必要 (0766-44-0931) |
| 金沢 | 海上保安庁 | SKIM PAK 2000 | DOUGLAS ENGINEERING 日立協和エンジニアリング㈱ (日本ラパル㈱) | 1 | 堰式 | 7 | 可 | 巡視船艇 | | 0.75×1 | |

(3) 高粘度油回収ネット

平成19年10月1日現在

| 担当部署 | 機関名 | ネット名称 | 製造者 | 網目の大きさ (mm) | ネット個数 (個) | 本体個数 (個) | 備考 |
|------|---------------------|-----------------|-----------|----------------|--------------|-------------|------------------------|
| 新潟 | 海上保安庁 | SEASWEEPERM-07型 | 森下化学工業(株) | 2×3 | 20 | 2 | |
| 新潟 | 海上保安庁 | キョーワ式H-7型 | キョーワ(株) | 2×3 | 60 | 3 | |
| 新潟 | 東北電力(株) 東新潟火力発電所 | SEASWEEPERM-07型 | 森下化学工業(株) | 2×3 | 5 | 1 | |
| 伏木 | 海上保安庁 | SEASWEEPERM-07型 | 森下化学工業(株) | 2×3 | 10 | 1 | |
| 伏木 | 海上保安庁 | キョーワ式H-7型 | キョーワ(株) | 2×3 | 20 | 1 | |
| 伏木 | 海上災害防止センター | SEASWEEPERM-07型 | 森下化学工業(株) | 2×3 | 10 | 1 | 伏木富山基地 0766-44-2432 |
| 金沢 | 海上保安庁 | キョーワ式H-7型 | キョーワ(株) | 2×3 | 20 | 1 | |

(4) オイルフェンス展張船

平成19年10月1日現在

| 担当 部署 | 船名 | 機関名 | 総トン数又 は大きさ (全長×型幅 型深(m)) | 自航 能力 | 速力 (ノッ ト) | 航行 区域 | 保有資機材 | | | | | | | 展張 速度 (m/分) | 巻揚 装置 | 備考 | |
|----------|-------|-----------------------------|-----------------------------------|----------|-----------------|----------|---------------|---|-----------|------|-------|------|----|-------------------|----------|----|-----------|
| | | | | | | | オイルフェンス | | | 油処理剤 | | 油吸着材 | | | | | 油ゲル化 剤 |
| | | | | | | | 名称 | 型 | 長さ (m) | (L) | | (Kg) | | | | | (Kg、L) |
| 新潟 | M115 | 海上保安庁 | 44 | 非自航 | | | ナスコE4-N | B | 300 | G | 1,818 | M | 30 | | 40 | 有 | |
| | | | | | | | | | | D | 720 | | | | | | |
| | | | | | | | | | | S | 450 | | | | | | |
| 新潟 | 共備丸 | 新潟石油共同備蓄(株) 新潟事業所 | 197 | 自航 | 12 | 沿海 | 海和テック KF3B | B | 200 | G | 2,000 | | | 25 | 無 | | |
| 伏木 | 第2幸鳳丸 | 広瀬産業海事工業所 (076-437-9760) | 149.8 | 自航 | 12 | 平水 | | | | | | | | | | | |

◆オイルフェンス A：A型、B：B型、C：C型、D：D型、F：フェンス型
◆油吸着材 M：マット型、R：ロール型、F：万国旗型、O：その他

◆油処理剤 G：通常型、D：高粘度対応型、S：自己攪拌型
◆油ゲル化剤 P：粉末(Kg)、L：液体(ℓ)

(5)オイルフェンス、油処理剤、油吸着材、油ゲル化剤等

平成19年10月1日

| 担当部署 | 機関名 | オイルフェンス | | 油処理剤 | | オイルスエア | 油吸着材 | | 油ゲル化剤 | | 備考 |
|------|----------------------|---------|-----------|------|----------|--------|------|-----------|-------|-------------|----------------|
| | | 型 | 長さ (m) | 型 | 量 (l) | (袋) | 型 | 量 (Kg) | 形状 | 量 (Kg,L) | |
| 新潟 | 海上保安庁 | B | 300 | G | 2,214 | 9 | M | 317 | P | 40 | 電話025-247-0118 |
| 新潟 | 海上保安庁 | D | 300 | D | 1,152 | | | | | | 電話025-247-0118 |
| 新潟 | 海上保安庁 | D | 60 | S | 1,800 | | | | | | 電話025-247-0118 |
| 新潟 | 北陸地方整備局新潟港湾空港整備事務所 | | | G | 234 | | M | 102 | | | 電話025-222-6111 |
| 新潟 | 航空自衛隊新潟救難隊 | | | G | 396 | | M | 177 | P | 200 | 電話025-273-9211 |
| 新潟 | 航空自衛隊新潟救難隊 | | | | | | | | L | 50 | 電話025-273-9211 |
| 新潟 | 新潟県新潟港湾事務所 | B | 1,500 | G | 8,424 | | M | 2,769 | P | 90 | 電話025-247-9133 |
| 新潟 | 新潟県新潟港湾事務所 | A | 160 | | | | | | | 40 | ゲルシート |
| 新潟 | 新潟市消防局 | B | 480 | G | 2,721 | | | | | | 電話025-223-6253 |
| 新潟 | 新発田地域広域事務組合消防本部 | | | G | 576 | | | | | | 電話0254-22-1119 |
| 新潟 | 新潟漁業協同組合 | | | G | 90 | | | | | | 電話025-273-6211 |
| 新潟 | (株)ンコーコーポレーション | B | 700 | G | 4,896 | | M | 3,199 | | | 電話025-274-5181 |
| 新潟 | 日本石油加工(株)新潟事業所 | B | 1,440 | G | 3,630 | | M | 1,360 | | | 電話025-273-7156 |
| 新潟 | 昭和シェル石油(株)新潟石油製品輸入基地 | B | 840 | G | 1,000 | | M | 400 | | | 電話025-247-4141 |
| 新潟 | 新潟石油共同備蓄(株)新潟事業所(東) | B | 2,080 | G | 5,240 | | M | 1,900 | | | 電話025-256-2311 |
| 新潟 | 出光興産(株)新潟油槽所 | B | 540 | G | 1,440 | | M | 118 | | | 電話025-255-3311 |
| 新潟 | (株)ジャパンエナジー新潟東港油槽所 | B | 400 | G | 576 | | M | 325 | | | 電話025-255-3251 |
| 新潟 | 東西オイルターミナル(株)東新潟油槽所 | B | 1,100 | G | 100 | | M | 32 | P | 136 | 電話025-255-3511 |
| 新潟 | 日本海洋石油資源開発(株)新潟鉱業所 | B | 600 | G | 2,664 | | M | 325 | | | 電話025-255-3221 |
| 新潟 | 歴世礦油(株)新潟西港オイルターミナル | B | 540 | G | 450 | | M | 425 | | | 電話025-272-2661 |
| 新潟 | 旭カーボン(株) | | | G | 500 | | M | 20 | | | 電話025-274-1211 |
| 新潟 | (株)和田商会 | B | 50 | G | 180 | | M | 40 | | | 電話025-223-6681 |
| 新潟 | 東北電力(株)東新潟火力発電所 | B | 1,660 | G | 2,008 | | M | 1,828 | P | 860 | 電話024-256-2121 |
| 新潟 | 東北電力(株)新潟火力発電所 | B | 660 | G | 756 | | M | 330 | | | 電話025-273-6211 |
| 新潟 | (株)本間組 | A | 400 | G | 200 | | M | 150 | | | 電話025-229-8431 |
| 新潟 | 東亜建設工業(株)北陸支店 | | | G | 50 | | M | 20 | | | 電話025-241-2032 |
| 新潟 | (株)福田組 | | | G | 144 | | M | 105 | | | 電話025-241-2032 |
| 新潟 | (株)櫛谷組 | B | 100 | G | 54 | | M | 17 | | | 電話025-285-8181 |
| 新潟 | 新潟造船(株) | A | 150 | G | 90 | | M | 35 | | | 電話025-222-6121 |
| 新潟 | 牧野興業(株) | A | 300 | G | 1,000 | | M | 510 | | | 電話025-273-6866 |
| 新潟 | 全農エネルギー(株)新潟石油基地 | B | 560 | G | 180 | | M | 520 | L | 100 | 電話025-256-2671 |
| 新潟 | 石油連盟4号基地 | C | 1,920 | | | | | | | | 固形式 |
| 新潟 | 石油連盟4号基地 | A | 200 | | | | | | | | ブームバック |

◆オイルフェンス A：A型、B：B型、C：C型、D：D型、F：フェンス型

◆油吸着材 M：マット型、R：ロール型、F：万国旗型、O：その他

◆油処理剤 G：通常型、D：高粘度対応型、S：自己攪拌型

◆油ゲル化剤 P：粉末(Kg)、L：液体(l)

| 担当部署 | 機関名 | オイルフェンス | | 油処理剤 | | オイルスネア | 油吸着材 | | 油ゲル化剤 | | 備考 |
|------|--------------------------|---------|-----------|------|----------|--------|------|-----------|-------|-------------|-----------------|
| | | 型 | 長さ (m) | 型 | 量 (l) | (袋) | 型 | 量 (Kg) | 形状 | 量 (Kg,L) | |
| 新潟 | 石油連盟4号基地 | D | 500 | | | | | | | | ロープーム1800 |
| 新潟 | 石油連盟4号基地 | D | 500 | | | | | | | | テープーム |
| 新潟 | 石油連盟4号基地 | D | 250 | | | | | | | | ユニフォーム |
| 新潟 | 石油連盟4号基地 | D | 60 | | | | | | | | ブイフォーム |
| 新潟 | 石油連盟4号基地 | C | 320 | | | | | | | | ビーチフォーム |
| 新潟 | 海上災害防止センター新潟基地(株)リンコーポレー | B | 600 | G | 6,300 | | M | 2,300 | | | 電話025-274-5182 |
| 新潟 | 岩船地域広域事務組合消防本部 | A | 20 | | | | | | | | 電話0254-53-0119 |
| 新潟 | 柏崎市消防本部 | A | 40 | G | | | M | 49 | | | 電話0257-24-1500 |
| 新潟 | 柏崎市消防本部 | | | | | | | 247 | | | ACライト |
| 新潟 | 新潟県漁業協同組合連合会 | A | 40 | G | 144 | | M | 180 | | | 電話025-243-3681 |
| 新潟 | 東京電力(株)柏崎・刈羽原子力発電所 | B | 1,020 | G | 864 | | M | 828 | | | 電話0257-45-3131 |
| 新潟 | (株)植木組柏崎支店 | B | 600 | G | 300 | | M | 10 | | | 電話0257-24-2345 |
| 新潟 | (株)中元組 | A | 100 | G | 5 | | M | 30 | | | 電話0258-74-3151 |
| 新潟 | 小計 | | 21,090 | | 50,378 | 9 | | 18,668 | | 1,516 | |
| 佐渡 | 海上保安庁 | | | S | 90 | | M | 34 | | | TEL0259-27-4999 |
| 佐渡 | 佐渡地域振興局地域整備部 | | 540 | G | 702 | | M | 68 | | | TEL0259-27-3311 |
| 佐渡 | (株)中野建設工業(株) | A | 80 | | | | | | | | TEL0259-86-3182 |
| 佐渡 | 遠藤建設(株) | | | G | 15 | | | | | | TEL0259-57-3112 |
| 佐渡 | (株)近藤組 | A | 100 | | | | | | | | TEL0259-74-3200 |
| 佐渡 | 新潟県漁連両津支所 | A | 200 | G | 720 | | M | 120 | | | TEL0259-27-3263 |
| 佐渡 | 新潟県漁連両津支所 | B | 200 | | | | | | | | TEL0259-27-3263 |
| 佐渡 | 昭和シェル石油(株)佐渡油槽所 | A | 560 | G | 702 | | M | 188 | | | TEL0259-27-5151 |
| 佐渡 | 東北電力(株)両津火力発電所 | B | 500 | G | 594 | | M | 400 | | | TEL0259-27-2403 |
| 佐渡 | 東北電力(株)相川火力発電所 | B | 360 | G | 450 | | M | 360 | | | TEL0259-76-2403 |
| 佐渡 | 佐渡市消防本部 両津消防署 | | | G | 162 | | M | 85 | | | TEL0259-27-3555 |
| 佐渡 | 佐渡市消防本部 両津消防署 | | | | | | R | 31 | | | TEL0259-27-3555 |
| 佐渡 | 佐渡漁業協同組合両津支所 | | | | | | M | 20 | | | 200枚 |
| 佐渡 | 内海府漁業協同組合 | | | | | | M | 108 | | | 108枚 |
| 佐渡 | 水津漁業協同組合 | | | | | | M | 102 | | | |
| 佐渡 | (株)本間組佐渡営業所 | | | | | | M | 19 | | | |
| 佐渡 | 佐渡市消防本部 | | 180 | G | 198 | | M | 74 | | | |
| 佐渡 | 佐渡市消防本部 南佐渡消防署 | | | G | 36 | | M | 40 | | | |
| 佐渡 | 小計 | | 2,720 | | 3,669 | 0 | | 1,649 | | 0 | |
| 上越 | 海上保安庁 | B | 200 | S | 1,800 | | M | 59 | | | |
| 上越 | (株)本間組上越営業所 | | | G | 36 | | M | 15 | | | |

◆オイルフェンス A：A型、B：B型、C：C型、D：D型、F：フェンス型

◆油吸着材 M：マット型、R：ロール型、F：万国旗型、O：その他

◆油処理剤 G：通常型、D：高粘度対応型、S：自己攪拌型

◆油ゲル化剤 P：粉末(Kg)、L：液体(l)

| 担当部署 | 機関名 | オイルフェンス | | 油処理剤 | | オイルスnea | 油吸着材 | | 油ゲル化剤 | | 備考 |
|------|---------------------------|---------|-----------|------|----------|---------|------|-----------|-------|-------------|-------------------------|
| | | 型 | 長さ (m) | 型 | 量 (l) | (袋) | 型 | 量 (Kg) | 形状 | 量 (Kg,L) | |
| 上越 | (株)植木組上越支店 | | | G | 126 | | M | 50 | | | |
| 上越 | 日本通運(株)直江津支店 | | | G | 7 | | M | 10 | | | |
| 上越 | 帝石トッピングプラント(株)直江津油槽所 | B | 1,380 | G | 720 | | M | 306 | P | 110 | |
| 上越 | 帝石トッピングプラント(株)直江津油槽所 | A | 100 | | | | | | | | |
| 上越 | 信越化学工業(株)直江津工場 | A | 300 | G | 720 | | M | 425 | | | |
| 上越 | 三菱化学(株)直江津事業所 | B | 360 | G | 648 | | M | 332 | | | |
| 上越 | 三菱化学(株)直江津事業所 | A | 140 | | | | | | | | |
| 上越 | 東日本海フェリー(株)上越支店直江津フェリー給油所 | B | 300 | G | 1,000 | | M | 811 | | | |
| 上越 | 新潟県直江津港湾事務所 | A | 180 | G | 702 | | M | 344 | | | |
| 上越 | 新潟県糸魚川土木事務所 | B | 200 | G | 2,070 | | M | 680 | | | |
| 上越 | 新潟県糸魚川土木事務所 | A | 220 | | | | | | | | |
| 上越 | 電気化学工業(株)青海工場姫川港重油基地 | B | 360 | G | 3,618 | | M | 720 | | | |
| 上越 | 電気化学工業(株)青海工場姫川港重油基地 | A | 420 | | | | | | | | |
| 上越 | 上越地域消防事務組合 | B | 300 | G | 2,934 | | M | 314 | | | |
| 上越 | (株)ニヤクコーポレーション関東支店上越事業所 | A | 140 | G | 360 | | M | 60 | | | |
| 上越 | 昭和瀝青工業(株)上越油槽所 | B | 300 | G | 432 | | M | 233 | | | |
| 上越 | 佐渡汽船(株)直江津代理店 | | | G | 108 | | M | 100 | | | |
| 上越 | 相村建設(株)(025-543-3456) | A | 200 | G | 54 | | | | | | |
| 上越 | 大豊建設(株)直江津作業所 | | | G | 54 | | M | 20 | | | |
| 上越 | (株)福田組直江津作業所 | | | G | 54 | | | | | | |
| 上越 | (株)櫛谷組上越営業所 | | | G | 18 | | M | 5 | | | |
| 上越 | 小計 | | 5,100 | | 15,461 | 0 | | 4,484 | | 110 | |
| 伏木 | 海上保安庁 | B | 320 | G | 2,006 | 24 | M | 204 | | | 泡消火薬剤120l |
| 伏木 | 海上保安庁 | | | D | 540 | | | | | | |
| 伏木 | 海上保安庁 | | | S | 270 | | | | | | |
| 伏木 | 竹中産業(株)富山港油槽所 | A | 300 | G | 612 | | M | 83 | | | たん白泡消火剤900 |
| 伏木 | 日本海石油(株)富山製油所 | B | 2,580 | G | 9,292 | | M | 4,051 | | | たん白泡消火剤5.7kl 水成膜 11.4kl |
| 伏木 | 北陸電力(株)富山新港火力発電所 | B | 1,620 | G | 1,836 | | M | 760 | | | |
| 伏木 | エクソンモービル石油(有)伏木油槽所 | B | 540 | G | 1,466 | | M | 196 | | | 泡消火薬剤 10,270l |
| 伏木 | 伏木共同防災 | B | 1,020 | | | | | | | | エクソン ゼオン 出光 |
| 伏木 | 出光興産(株)伏木油槽所 | B | 620 | G | 870 | | M | 326 | | | 泡消火原液 12,260l 界面活性剤 |
| 伏木 | 富山県伏木港事務所 | B | 680 | G | 4,700 | | M | 213 | | | |

◆オイルフェンス A：A型、B：B型、C：C型、D：D型、F：フェンス型

◆油吸着材 M：マット型、R：ロール型、F：万国旗型、O：その他

◆油処理剤 G：通常型、D：高粘度対応型、S：自己攪拌型

◆油ゲル化剤 P：粉末(Kg)、L：液体(l)

| 担当部署 | 機関名 | オイルフェンス | | 油処理剤 | | オイルスnea | 油吸着材 | | 油ゲル化剤 | | 備考 |
|------|-------------------------|---------|-----------|------|----------|---------|------|-----------|-------|-------------|--------------|
| | | 型 | 長さ (m) | 型 | 量 (l) | (袋) | 型 | 量 (Kg) | 形状 | 量 (Kg,L) | |
| 伏木 | 富山県富山港事務所 | B | 860 | G | 2,050 | | M | 220 | L | 36 | |
| 伏木 | 富山県富山新港管理局 | B | 160 | G | 558 | | M | 30 | | | 柄杓22本 バケツ2 |
| 伏木 | 黒部市消防本部 | A | 100 | G | 115 | | M | 42 | | | 界面活性剤 3,200l |
| 伏木 | 黒部市消防本部 | | | | | | O | 250 | | | |
| 伏木 | 魚津市消防本部 | | | G | 160 | | M | 17 | | | 柄杓2本 |
| 伏木 | 魚津市消防本部 | | | | | | F | 10 | | | |
| 伏木 | 滑川市消防本部 | A | 160 | G | 36 | | M | 20 | | | 柄杓 200本 |
| 伏木 | 射水市消防本部 | A | 100 | G | 1,422 | | M | 307 | | | |
| 伏木 | 高岡市消防本部 | A | 240 | G | 180 | | M | 20 | | | |
| 伏木 | 氷見消防本部 | | | G | 126 | | M | 68 | | | 柄杓10本 |
| 伏木 | 氷見消防本部 | | | | | | R | 85 | | | |
| 伏木 | 氷見消防本部 | | | | | | O | 15 | | | |
| 伏木 | 入善町消防本部 | | | G | 90 | | M | 6 | | | |
| 伏木 | 朝日町消防本部 | | | G | 108 | | M | 22 | | | |
| 伏木 | 朝日町消防本部 | | | | | | O | 15 | | | 泡消化剤 414l |
| 伏木 | 富山市消防局 | | | G | 1,000 | | M | 8 | | | 泡消化剤 3,600l |
| 伏木 | 海上災害防止センター伏木・富山基地(北陸海事) | B | 700 | G | 8,010 | | M | 2,336 | P | 90 | |
| 伏木 | 海上災害防止センター伏木・富山基地(北陸海事) | | | | | | R | 884 | | | |
| 伏木 | 小計 | | 10,000 | | 35,447 | 24 | | 10,188 | | 126 | |
| 金沢 | 海上保安庁 | B | 300 | G | 2,394 | 10 | M | 119 | | | |
| 金沢 | 海上保安庁 | | | D | 612 | | | | | | |
| 金沢 | 金沢港北地区特別防災区域協議会 | B | 540 | | | | | | | | |
| 金沢 | 全国漁業協同組合連合会金沢油槽所 | B | 360 | G | 828 | | M | 369 | | | |
| 金沢 | 東西オイルターミナル(株)金沢油槽所 | B | 1,080 | G | 1,926 | | M | 586 | P | 302 | |
| 金沢 | (株)ジャパンエナジー金沢油槽所 | B | 540 | G | 1,260 | | M | 115 | | | |
| 金沢 | キグナス石油(株)金沢油槽所 | A | 540 | G | 666 | | M | 17 | | | |
| 金沢 | 全農エネルギー金沢石油基地 | B | 540 | G | 1,400 | | M | 300 | | | |
| 金沢 | 石川県金沢港湾事務所 | B | 660 | G | 2,070 | | M | 3,490 | | | |
| 金沢 | 金沢市消防局 | A | 220 | G | 2,008 | | M | 802 | | | 防火製剤 508kg |
| 金沢 | 金沢市消防局 | B | 440 | | | | | | | | |
| 金沢 | 北陸電力(株)志賀原子力発電所 | A | 540 | | | | | | | | |
| 金沢 | 石川県漁業協同組合 | A | 120 | G | 270 | | M | 68 | | | ドラム缶 20本(蓋) |
| 金沢 | 石川県漁業協同組合とぎ支所 | A | 220 | G | 180 | | M | 130 | | | |
| 金沢 | 石川県漁業協同組合福浦港支所 | | | G | 108 | | M | 100 | | | |
| 金沢 | 石川県漁業協同組合羽咋支所 | | | | | | M | 50 | | | |

◆オイルフェンス A：A型、B：B型、C：C型、D：D型、F：フェンス型

◆油吸着材 M：マット型、R：ロール型、F：万国旗型、O：その他

◆油処理剤 G：通常型、D：高粘度対応型、S：自己攪拌型

◆油ゲル化剤 P：粉末(Kg)、L：液体(l)

| 担当部署 | 機関名 | オイルフェンス | | 油処理剤 | | オイルスnea | 油吸着材 | | 油ゲル化剤 | | 備考 |
|------|------------------|---------|-----------|------|----------|---------|------|-----------|-------|-------------|-----------|
| | | 型 | 長さ (m) | 型 | 量 (l) | (袋) | 型 | 量 (Kg) | 形状 | 量 (Kg,L) | |
| 金沢 | 石川県漁業協同組合加賀支所 | | | G | 1,890 | | M | 100 | | | |
| 金沢 | 石川県漁業協同組合高浜支所 | A | 300 | G | 54 | | M | 240 | | | |
| 金沢 | 海上災害防止センター(金沢港運) | | | G | 320 | | | | | | |
| 金沢 | 小計 | | 6,400 | | 15,986 | 10 | | 6,486 | | 302 | |
| 七尾 | 海上保安庁 | B | 200 | G | 378 | 10 | M | 60 | | | 小木分室分288L |
| 七尾 | 海上保安庁 | | | D | 360 | | | | | | |
| 七尾 | 海上保安庁 | | | S | 1,890 | | | | | | 小木分室分90L |
| 七尾 | 能登沿岸排出油防除協議会 | | | | | | M | 235 | | | |
| 七尾 | 共立商事(株)七尾油槽所 | A | 560 | G | 1,350 | | M | 125 | | | |
| 七尾 | 北陸電力(株)七尾大田火力発電所 | B | 400 | G | 1,404 | | M | 100 | | | |
| 七尾 | 蛸島遠洋漁業生産組合 | A | 300 | G | 470 | | M | 100 | | | |
| 七尾 | 石川県漁協小木支所 | B | 240 | G | 1,098 | | M | 85 | | | |
| 七尾 | 石川県七尾港湾事務所 | B | 2,480 | G | 4,950 | | M | 780 | | | |
| 七尾 | 石川県珠洲土木事務所 | A | 240 | G | 1,756 | | | | | | |
| 七尾 | 石川県輪島土木事務所 | B | 100 | | | | M | 408 | | | |
| 七尾 | 石川県漁業協同組合 | | | G | 54 | | M | 85 | | | |
| 七尾 | 七尾市 | | | G | 144 | | | | | | |
| 七尾 | 穴水町 | | | G | 40 | | | | | | |
| 七尾 | 七尾鹿島広域圏消防本部 | | | G | 527 | | M | 1,066 | | | |
| 七尾 | 七尾海陸運送(株) | | | G | 36 | | | | | | |
| 七尾 | 液化ガスターミナル七尾製造所 | | | G | 90 | | M | 75 | | | |
| 七尾 | 北陸曳船(株) | | | G | 72 | | | | | | |
| 七尾 | 昭和建設(株) | | | G | 360 | | M | 300 | | | |
| 七尾 | 東洋建設(株)石川営業所 | | | G | 18 | | M | 20 | | | |
| 七尾 | (株)戸田組 | | | G | 140 | | | | | | |
| 七尾 | 和田内潜建(株) | | | G | 40 | | M | 25 | | | |
| 七尾 | 石川トック(株) | | | G | 36 | | | | | | |
| 七尾 | (株)川崎造船所 | | | | | | M | 100 | | | |
| 七尾 | (株)清水造船建設 | B | 100 | | | | M | 20 | | | |
| 七尾 | 奥能登広域圏消防本部 | | | G | 468 | | M | 842 | | | |
| 七尾 | 石川県漁協輪島支所 | B | 1,180 | G | 288 | | | | | | |
| 七尾 | (株)喜多組 | B | 100 | | | | | | | | |
| 七尾 | 珠洲市 | B | 100 | | | | | | | | |
| 七尾 | 内浦町 | B | 300 | G | 108 | | | | | | |
| 七尾 | 能都町 | | | G | 20 | | M | 1,400 | | | |

◆オイルフェンス A：A型、B：B型、C：C型、D：D型、F：フェンス型

◆油吸着材 M：マット型、R：ロール型、F：万国旗型、O：その他

◆油処理剤 G：通常型、D：高粘度対応型、S：自己攪拌型

◆油ゲル化剤 P：粉末(Kg)、L：液体(l)

| 担当部署 | 機関名 | オイルフェンス | | 油処理剤 | | オイルスnea | 油吸着材 | | 油ゲル化剤 | | 備考 |
|------|---------------|---------|-----------|------|----------|---------|------|-----------|-------|-------------|----|
| | | 型 | 長さ (m) | 型 | 量 (l) | (袋) | 型 | 量 (Kg) | 形状 | 量 (Kg,L) | |
| 七尾 | 石川県漁協すず支所折戸支所 | | | G | 72 | | M | 100 | | | |
| 七尾 | 石川県漁協すず支所寺家支所 | B | 100 | G | 36 | | M | 170 | | | |
| 七尾 | 石川県漁協すず支所 | B | 460 | G | 2,352 | | | | | | |
| 七尾 | 石川県漁協内浦支所 | | | | | | M | 102 | | | |
| 七尾 | 石川県漁協能都支所 | A | 80 | G | 260 | | | | | | |
| 七尾 | 石川県漁協すず支所 | B | 40 | G | 36 | | M | 20 | | | |
| 七尾 | 小計 | | 6,980 | | 18,853 | 10 | | 6,218 | | 0 | |
| 合計 | | | 52,290 | | 139,794 | 53 | | 47,692 | | 2,054 | |

◆オイルフェンス A：A型、B：B型、C：C型、D：D型、F：フェンス型
◆油吸着材 M：マット型、R：ロール型、F：万国旗型、O：その他

◆油処理剤 G：通常型、D：高粘度対応型、S：自己攪拌型
◆油ゲル化剤 P：粉末(Kg)、L：液体(l)

(6) 作業船

平成19年10月1日現在

| 担当部署 | 機関名 | 船名 | 総トン数 | 速力 (ノット) | 航行区域 | 乗組員 | 消火設備 | | | 備考 |
|------|--|-------|------|-------------|----------|------------|--------------------|-----------------------------|--------------------------------|-------|
| | | | | | | | 放水量 (L/分×基) | 泡放水量 (L/分×基) 原液保有量(L) | 粉末放射量 (kg/秒×基) 薬剤保有量(kg) | |
| 新潟 | 日本海曳船(株) (025-244-2331) | 新潟丸 | 198 | 14 | 沿海 | 5 | 3,000×2 | 3,000×2 6,000 | 30×1 2,000 | タフボート |
| 新潟 | 日本海曳船(株) (025-244-2331) | なお丸 | 149 | 14 | 沿海 | 5 | 1,000×1 | 1,000×1 1,000 | 30×1 2,000 | タフボート |
| 新潟 | 日本海曳船(株) (025-244-2331) | 姫川丸 | 198 | 14 | 沿海 | 5 | 3,000×2 | 3,000×2 6,000 | 30×1 2,000 | タフボート |
| 新潟 | 日本海曳船(株) (025-244-2331) | あが丸 | 148 | 14 | 沿海 | 5 | 1,000×1 | 1,000×1 1,000 | 30×1 2,000 | タフボート |
| 新潟 | 日本海曳船(株) (025-244-2331) | あかしあ丸 | 148 | 14 | 沿海 | 5 | 1,000×1 | 1,000×1 1,000 | 30×1 2,000 | タフボート |
| 新潟 | 日本海曳船(株) (025-244-2331) | 上越丸 | 198 | 15 | 沿海 | 5 | 3,000×2 | 3,000×2 6,000 | 30×1 2,000 | タフボート |
| 新潟 | 日本海曳船(株) (025-244-2331) | さち丸 | 159 | 14 | 沿海 | 5 | 3,000×2 | 3,000×2 6,000 | 30×1 2,000 | タフボート |
| 新潟 | 新潟石油共同備蓄(株) 新潟事業所 (025-256-2311) | 共備丸 | 197 | 12 | 限定 沿海 | 5 | 4,000×1 2,000×1 | 4,000×1 2,000×1 6,000 | | 油回収船 |
| 新潟 | 日本石油加工(株) 新潟工場 (025-247-7156) | 日石丸 | 4.9 | 8 | 平水 | 12 (最大) | | | | 作業船 |
| 新潟 | (株)リンコーコーポレーション (025-274-5182) | みなと丸 | 4.9 | 7 | 限定 沿海 | 2 | | | | 作業船 |
| 新潟 | (株)リンコーコーポレーション (025-274-5182) | 越洋丸 | 9.1 | 11 | 限定 沿海 | 2 | | | | 作業船 |
| 新潟 | (株)リンコーコーポレーション (025-274-5182) | あずさ | 4.9 | 10 | 限定 沿海 | 2 | | | | 作業船 |
| 新潟 | (株)加賀田組 (025-247-9123) | 新八千代丸 | 75 | 11.5 | 限定 沿海 | 17 (最大) | | | | 引船 |

| 担当部署 | 機関名 | 船名 | 総トン数 | 速力(ノット) | 航行区域 | 乗組員 | 消火設備 | | | 備考 |
|------|--|--------|------|---------|----------|------------|----------------|-----------------------------|--------------------------------|------------------------|
| | | | | | | | 放水量 (L/分×基) | 泡放水量 (L/分×基) 原液保有量(L) | 粉末放射量 (kg/秒×基) 薬剤保有量(kg) | |
| 新潟 | 株加賀田組 (025-247-9123) | 第五八千代丸 | 10 | 10 | 限定 沿海 | 12 (最大) | | | | 引船兼揚錨船 |
| 新潟 | 株本間組 (025-228-8863) | 第1越後丸 | 19 | 10 | 平水 | 13 (最大) | | | | 作業船 |
| 新潟 | 株本間組 (025-228-8863) | 第2越後丸 | 6.6 | 8 | 平水 | 12 (最大) | | | | 作業船 |
| 新潟 | 株本間組 (025-228-8863) | 第3越後丸 | 6.5 | 8 | 平水 | 12 (最大) | | | | 作業船 |
| 新潟 | 株本間組 (025-228-8863) | 第8越後丸 | 69 | 10 | 平水 | 18 (最大) | | | | 曳船兼揚錨船 |
| 新潟 | 株本間組 (025-228-8863) | 第1通船 | 4.9 | 6 | 限定 沿海 | 14 (最大) | | | | 曳船兼作業船 |
| 新潟 | 株本間組 (025-228-8863) | 第2通船 | 4.9 | 6 | 限定 沿海 | 14 (最大) | | | | 曳船兼作業船 |
| 新潟 | 株本間組 (025-228-8863) | 第1 2通船 | 4.9 | 6 | 限定 沿海 | 13 (最大) | | | | 曳船兼作業船 |
| 新潟 | 株近藤組 (025-222-2141) | 第8秀峰丸 | 19 | 10 | 限定 沿海 | 6 (最大) | | | | 引船 |
| 新潟 | 萬代建設株 (025-245-5271) | 第26萬代丸 | 8.7m | 8 | 限定 沿海 | 6 (最大) | | | | 作業船 |
| 新潟 | 萬代建設株 (025-245-5271) | 第38萬代丸 | 19 | 10 | 限定 沿海 | 6 (最大) | | | | 引船 |
| 新潟 | 株福田組 (025-266-9124) | 第8福丸 | 19 | 10 | 沿海 | 10 (最大) | | | | 押船兼引船 090-3023-1638 |
| 新潟 | 株福田組 (025-266-9124) | 第11福丸 | 75 | 8 | 沿海 | 17 (最大) | | | | 引船 090-3026-7296 |
| 新潟 | 日本海洋石油資源開発株 新潟工業所 (025-255-3221) | 第30海工丸 | 656 | 12 | 沿海 | 25 (最大) | | | | 作業船 |

| 担当部署 | 機関名 | 船名 | 総トン数 | 速力(ノット) | 航行区域 | 乗組員 | 消火設備 | | | 備考 |
|------|--|---------|-------|---------|----------|------------|----------------|-----------------------------|--------------------------------|-----|
| | | | | | | | 放水量 (L/分×基) | 泡放水量 (L/分×基) 原液保有量(L) | 粉末放射量 (kg/秒×基) 薬剤保有量(kg) | |
| 新潟 | 日本海洋石油資源開発(株) 新潟工業所 (025-255-3221) | 鉄工丸 | 9.6m | 8 | 限定 沿海 | 10 (最大) | | | | 引船 |
| 新潟 | 新潟造船(株) (025-222-6121) | 新潟丸 | 4.9 | 6 | 限定 沿海 | 2 | | | | 作業船 |
| 新潟 | (株)和田照会 (025-223-6681) | 幸丸 | 80 | 10 | 沿海 | 5 (最大) | | | | 油送船 |
| 新潟 | 県漁連 (025-243-3681) | 第2漁連丸 | 17.77 | 6 | 平水 | | | | | 油送船 |
| 新潟 | 県漁連 (025-243-3681) | 第7漁連丸 | 72.07 | 10 | 平水 | | | | | 油送船 |
| 新潟 | 県漁連 (025-243-3681) | 第11漁連丸 | 22.16 | 非自航 | | | | | | 油送船 |
| 新潟 | 北日本石油(株) (025-241-8565) | 第5つばめ丸 | 73.71 | 10 | 平水 | | | | | 油送船 |
| 新潟 | (有)高橋石油 (090-2144-7481) | 第2ちから丸 | 18.73 | 10 | 平水 | | | | | 油送船 |
| 新潟 | 協和石油 (090-3145-5813) | 協和丸 | 18.95 | 10 | 平水 | | | | | 油送船 |
| 佐渡 | 東北電力(株) 両津火力発電所 (0259-27-2403) | 両津丸 | 5.1m | 8 | 限定 沿海 | 4 (最大) | | | | 作業船 |
| 佐渡 | (株)本間組 佐渡営業所 (0259-27-3135) | 第一隆成丸 | 8.9m | 6 | 限定 沿海 | 7 (最大) | | | | 引船 |
| 佐渡 | (株)本間組 佐渡営業所 (0259-27-3135) | 第十越後丸 | 9.25m | 8 | 限定 沿海 | 12 (最大) | | | | 作業船 |
| 佐渡 | (有)藤栄建設 (0259-26-2326) | 第二十八藤栄丸 | 19 | 10 | 限定 沿海 | 14 (最大) | | | | 作業船 |
| 佐渡 | (有)菊池組 (0259-27-2965) | 第十栄丸 | 5 | 10 | 沿海 | (最大) | | | | 作業船 |
| 佐渡 | (株)堂谷組 (0259-27-3205) | 第25雷神丸 | 16 | 8 | 沿海 | 14 (最大) | | | | 引船 |

| 担当部署 | 機関名 | 船名 | 総トン数 | 速力(ノット) | 航行区域 | 乗組員 | 消火設備 | | | 備考 |
|------|--|--------|------|---------|----------|------------|----------------------|-----------------------------|--------------------------------|-------------------------|
| | | | | | | | 放水量 (L/分×基) | 泡放水量 (L/分×基) 原液保有量(L) | 粉末放射量 (kg/秒×基) 薬剤保有量(kg) | |
| 佐渡 | 株広瀬組 (0259-23-2001) | 第38広栄丸 | 19 | 10 | 限定 沿海 | 12 (最大) | | | | 曳船 |
| 佐渡 | 株広瀬組 (0259-23-2001) | 第1広栄丸 | 5 | 8 | 限定 沿海 | 3 (最大) | | | | 作業船 |
| 佐渡 | 株広瀬組 (0259-23-2001) | 第3広栄丸 | 6 | 8 | 限定 沿海 | 8 (最大) | | | | 作業船 |
| 佐渡 | 株高館組 (025-543-3425) | 平成丸 | 4.9 | 10 | 限定 沿海 | 6 (最大) | | | | 作業船 |
| 上越 | 株高館組 (025-543-3425) | 平成丸 | 4.9 | 10 | 限定 沿海 | 6 (最大) | | | | 作業船 |
| 上越 | 株福田組 上越営業所 (025-543-3786) | トライ | 5.2m | 20 | 限定 沿海 | 2 | | | | 作業船 |
| 上越 | 日本海曳船株 直江津支店 (025-543-6363) | みつ丸 | 149 | 13 | 沿海 | 5 | 1,000×1 | 1,000×1 1,000 | 30×1 2,000 | クボポート |
| 上越 | 株植木組 上越支店 (025-543-2888) | 第27豊山丸 | 19 | 9 | 沿海 | 12 (最大) | | | | 作業船柏崎に常置 |
| 上越 | 株中元組 上越支店 (025-543-3581) | 中元11号 | 5.8m | 20 | 限定 沿海 | 6 (最大) | | | | 交通船 |
| 上越 | 相村建設株 (025-543-3456) | 第2妙高丸 | 19 | 10 | 限定 沿海 | 6 (最大) | | | | 曳船 |
| 上越 | 大豊建設株 直江津作業所 (025-543-3149) | 第20大豊丸 | 8.2m | 10 | 限定 沿海 | 10 (最大) | | | | 作業船 |
| 上越 | 大豊建設株 直江津作業所 (025-543-3149) | 第23大豊丸 | 4.9 | 10 | 限定 沿海 | 10 (最大) | | | | 作業船姫川港に常置 |
| 伏木 | エクソンモービル(有) 伏木油槽所 (0766-44-0711) | ふたがみ丸 | 0.8 | 7 | 平水 | 6 | | | | 作業船(共同防災センター所有) |
| 伏木 | 日本海石油株 富山製油所 (0764-35-3186) | 八重津 | 58 | 10 | 平水 | 4 | 5,000×1 2,000×1 | 5,000×1 2,000×1 1,900 | | 油回収船 (090-3023-9563) |
| 伏木 | 日本海石油株 富山製油所 (0764-35-3186) | 長田丸 | 179 | 14 | 限定 沿海 | 6 | 400m ³ /h | 3,000×2 5,400ℓ | | 090-3025-7578 |

| 担当部署 | 機関名 | 船名 | 総トン数 | 速力(ノット) | 航行区域 | 乗組員 | 消火設備 | | | 備考 |
|------|-------------------------------------|----------|--------|---------|----------|------------|----------------------|-------------------------|----------------------------|------------------------|
| | | | | | | | 放水量(L/分×基) | 泡放水量(L/分×基) 原液保有量(L) | 粉末放射量(kg/秒×基) 薬剤保有量(kg) | |
| 伏木 | 伏木海陸運送(株) (0766-45-1175) | 伏木丸 | 19 | 8 | 平水 | 3 | 320×1 | | | 引き船兼交通船(090-3296-9561) |
| 伏木 | 伏木海陸運送(株) (0766-45-1175) | 射水丸 | 165.82 | 11 | 平水 | 6 | 500×1 | | | 引き船(090-1633-0682) |
| 伏木 | 株広瀬産業海事工業所 (076-437-9760) | 広丸 | 5 | 10 | 沿海 | 2 | 35m ³ /h | | | 作業船 |
| 伏木 | 株広瀬産業海事工業所 (076-437-9760) | 第2幸鳳丸 | 149.8 | 12 | 平水 | 5 | 260m ³ /h | 39000ℓ | | 作業船(090-3023-6401) |
| 伏木 | 株広瀬産業海事工業所 (076-437-9760) | 海幸丸 | 13 | 10 | 沿海 | 3 | 35m ³ /h | | | 作業船 |
| 金沢 | 石川県 (金沢港湾事務所076-268-1201) | いぬわし丸 | 151 | 11 | 沿海 | 20 (最大) | 3000×1 | 3000×1 3,500 | | クボート |
| 金沢 | 株金沢港運 (076-268-1815) | 金港丸 | 4.9 | 12 | 平水 | 12 (最大) | | | | 作業船 |
| 金沢 | 株金沢港運 (076-268-1815) | 第7金港丸 | 2.5 | 11 | 平水 | 6 (最大) | | | | 作業船 |
| 七尾 | 石川トック(株) (0767-53-1728) | 第8石川丸 | 1 | 10 | 限定 沿海 | 14 (最大) | | | | 曳船兼作業船 |
| 七尾 | 北陸曳船(株) (0767-53-8211) | さど丸 | 145 | 13 | 平水 | 4 | 3,000×2 5,400 | 3,000×2 5,400 | 30×1 2,000 | クボート |
| 七尾 | 北陸曳船(株) (0767-53-8211) | すず丸 | 145 | 13 | 沿海 | 3 | 1,000×1 | 1,000×1 1,000 | 30×1 2,000 | クボート |
| 七尾 | 株川田組(0767-52-1062) | 聖 | 17 | 10 | 限定 沿海 | 6 (最大) | | | | 曳船 |
| 七尾 | 株川田組(0767-52-1062) | 魁 | 1 | 7 | 限定 沿海 | 12 (最大) | | | | 曳船 |
| 七尾 | 株川田組(0767-52-1062) | 川田丸 | 1 | 15 | 限定 沿海 | 6 (最大) | | | | 交通船兼作業船 |
| 七尾 | 日本海建設(株) 七尾営業所 (0767-52-4191) | 第101日本海丸 | 19 | 14 | 沿海 | 6 (最大) | | | | 曳船 |
| 七尾 | 和田内潜建(株) (0767-53-0773) | わかば丸 | 16 | 10 | 限定 沿海 | 6 (最大) | | | | 曳船 |
| 七尾 | 和田内潜建(株) (0767-53-0773) | 三島丸 | 16 | 12 | 限定 沿海 | 4 (最大) | | | | 曳船 |

| 担当部署 | 機関名 | 船名 | 総トン数 | 速力 (ノット) | 航行 区域 | 乗組員 | 消火設備 | | | 備考 |
|------|------------------------------|--------|------|-------------|----------|-----------|----------------|-----------------------------|--------------------------------|--------|
| | | | | | | | 放水量 (L/分×基) | 泡放水量 (L/分×基) 原液保有量(L) | 粉末放射量 (kg/秒×基) 薬剤保有量(kg) | |
| 七尾 | 和田内潜建株式会社 (0767-53-0773) | 第5七尾丸 | 19 | 10 | 限定 沿海 | 8 (最大) | | | | 曳船 |
| 七尾 | 和田内潜建株式会社 (0767-53-0773) | 第22大和丸 | 19 | 10 | 限定 沿海 | 8 (最大) | | | | 押船 |
| 七尾 | 和田内潜建株式会社 (0767-53-0773) | 七尾丸 | 19 | 10 | 限定 沿海 | 8 (最大) | | | | 押船 |
| 七尾 | 和田内潜建株式会社 (0767-53-0773) | 矢田丸 | 19 | 10 | 限定 沿海 | 6 (最大) | | | | 押船 |
| 七尾 | 株式会社戸田組 (0767-53-8555) | 第3戸田丸 | 5 | 10 | 限定 沿海 | 5 (最大) | | | | 曳船 |
| 七尾 | 株式会社戸田組 (0767-53-8555) | 第35明友丸 | 19 | 12 | 沿海 | 8 (最大) | | | | 曳船兼作業船 |
| 七尾 | 昭和建設株式会社 (0768-52-0210) | 第八昭和丸 | 4 | 10 | 限定 沿海 | 6 (最大) | | | | 曳船兼作業船 |
| 七尾 | 昭和建設株式会社 (0768-52-0210) | 第十昭和丸 | 4 | 10 | 限定 沿海 | 7 (最大) | | | | 曳船兼作業船 |
| 七尾 | 株式会社喜多組 (0768-223180) | 第8喜多組 | 19 | 10 | 限定 沿海 | 8 (最大) | | | | 曳船 |
| 七尾 | 株式会社喜多組 (0768-223180) | 第32喜多組 | 16 | 10 | 限定 沿海 | 7 (最大) | | | | 曳船兼作業船 |
| 七尾 | 株式会社清水造船建設 (0767-53-1313) | 雄島丸 | 19 | 9 | 限定 沿海 | 5 (最大) | | | | 曳船兼作業船 |

(7) タグボート

平成19年10月1日現在

| 担当部署 | 機関名 | 船名 | 総トン数 | 速力(ノット) | 航行区域 | 乗組員 | 消火設備 | | | 備考 |
|------|-----------------------------------|-------|------|---------|----------|------|-----------------------------|-----------------------------|--------------------------------|-------------------|
| | | | | | | | 放水量 (L/分×基) 原液保有量(L) | 泡放水量 (L/分×基) 原液保有量(L) | 粉末放射量 (Kg/秒×基) 薬剤保有量(Kg) | |
| 新潟 | 日本海曳船㈱ (025-244-2331) | 新潟丸 | 198 | 14 | 沿海 | 5 | 3,000×2 6,000 | 3,000×2 6,000 | 30×1 2,000 | 090-3022-4411 |
| 新潟 | 日本海曳船㈱ (025-244-2331) | なお丸 | 149 | 14 | 沿海 | 5 | 1,000×1 1,000 | 1,000×1 1,000 | 30×1 2,000 | 090-3024-4020 |
| 新潟 | 日本海曳船㈱ (025-244-2331) | あが丸 | 148 | 14 | 沿海 | 5 | 1,000×1 1,000 | 1,000×1 1,000 | 30×1 2,000 | 090-3024-3089 |
| 新潟 | 日本海曳船㈱ (025-244-2331) | あかしあ丸 | 148 | 14 | 沿海 | 5 | 1,000×1 1,000 | 1,000×1 1,000 | 30×1 2,000 | 090-3022-4491 |
| 新潟 | 日本海曳船㈱ (025-244-2331) | 上越丸 | 198 | 15 | 沿海 | 5 | 3,000×2 6,000 | 3,000×2 6,000 | 30×1 2,000 | 090-3023-4566 |
| 新潟 | 日本海曳船㈱ (025-244-2331) | 姫川丸 | 198 | 14 | 沿海 | 5 | 3,000×2 6,000 | 3,000×2 6,000 | 30×1 2,000 | 090-3022-7090 |
| 新潟 | 日本海曳船㈱ (025-244-2331) | さち丸 | 159 | 14 | 沿海 | 5 | 3,000×2 | 3,000×2 6,000 | 30×1 2,000 | 090-3036-1760 |
| 上越 | 日本海曳船㈱ 直江津支店 (025-543-6363) | みつ丸 | 149 | 13 | 沿海 | 5 | 1,000×1 1,000 | 1,000×1 1,000 | 30×1 2,000 | 090-3023-7070 |
| 伏木 | 富山県 富山新港管理局 (0766-84-2426) | 日本海 | 189 | 13 | 沿海 | 6 | 3,000×1 1,000×1 1,000 | 3,000×1 1,000 | | 090-8965-8819 |
| 伏木 | 富山県 富山新港管理局 (0766-84-2426) | らいちょう | 165 | 13 | 平水 | 6 | 4,000×1 | 4,000×1 1,000 | | 090-8965-8820 |
| 伏木 | 北陸海事㈱ (0766-44-2432) | 長田丸 | 179 | 14 | 限定 沿海 | 6 | 400m ³ /h | 3,000×2 5,400 | | 090-3025-7578 |
| 金沢 | 石川県 金沢港湾事務所 (076-268-1201) | いぬわし丸 | 151 | 11 | 平水 | 最大20 | 3,000×1 3,500 | 3,000×1 3,500 | | 船長携帯090-2099-9499 |
| 七尾 | 北陸曳船㈱ (0767-53-8211) | さど丸 | 145 | 13 | 平水 | 4 | 3,000×1 5,400 | 3,000×1 5,400 | 30×1 2,000 | 090-3025-7698 |

| 担当部署 | 機関名 | 船名 | 総トン数 | 速力 (ノット) | 航行 区域 | 乗組員 | 消火設備 | | | 備考 |
|------|-------------------------|-----|------|-------------|----------|-----|----------------------------|-----------------------------|--------------------------------|---------------|
| | | | | | | | 放水量 (L/分×基) 原液保有量(L) | 泡放水量 (L/分×基) 原液保有量(L) | 粉末放射量 (Kg/秒×基) 薬剤保有量(Kg) | |
| 七尾 | 北陸曳船株 (0767-53-8211) | すず丸 | 145 | 13 | 沿海 | 3 | 1,000×1 2,000 | 1,000×1 2,000 | 30×1 2,000 | 090-3023-8034 |

(9) グラブ船、ガット船等

平成19年10月1日現在

| 担当部署 | 定係地 | 機関名 | 船名 | 用途 | トン数 | 自航・ 非自航の別 | 航行区域 | 備考 |
|------|--------------|----------|---------|------|--------------|--------------|------|---------------------------|
| 新潟 | 新潟港東区 | (株)福田組 | 第2海鵬 | 台船 | 713 | 非自航 | - | ガット台船 (080-1029-1013) |
| 新潟 | 新潟港東区 | (株)福田組 | 第2福寿 | 台船 | 593 | 非自航 | - | ガット台船 (080-1029-1063) |
| 新潟 | 新潟港東区 | (株)福田組 | 第3福鵬丸 | 起重機船 | 817 | 非自航 | - | ガット台船 (080-1087-2042) |
| 新潟 | 新潟港西区 | (株)加賀田組 | 第二越路 | 起重機船 | 405 | 非自航 | - | グラブ起重機船 (025-255-2833) |
| 新潟 | 新潟港西区 | 本間組(株) | にいがた202 | 起重機船 | 1080 排水トン | 非自航 | - | |
| 上越 | 姫川 | (株)谷村建設 | 翠龍号 | 台船 | 1056 | 非自航 | - | グラブ台船 (025-552-1800) |
| 上越 | 姫川 | (株)谷村建設 | 第3龍王号 | 台船 | 644 | 非自航 | - | グラブ式浚渫船 |
| 上越 | 姫川 | (株)谷村建設 | 第3長門号 | 台船 | 818 | 非自航 | - | グラブ台船 |
| 伏木 | 伏木富山港 伏木区 | 神徳海運(有) | 第12神徳丸 | 貨物船 | 199 | 自航 | - | ガット船 (0765-74-1353) |
| 七尾 | 七尾港 | 和田内潜建(株) | 第3大和号 | 土運船 | 918 | 非自航 | - | グラブ土運船 (0767-53-0773) |
| 七尾 | 七尾港 | 和田内潜建(株) | 第22大和 | 土運船 | 946 | 非自航 | - | グラブ土運船 |
| 七尾 | 七尾港 | 和田内潜建(株) | 第八犬鷲号 | 起重機船 | 2100 | 非自航 | - | グラブ起重機船 |
| 七尾 | 七尾港 | 和田内潜建(株) | 第二十二犬鷲号 | 起重機船 | 3500 | 非自航 | - | グラブ起重機船 |

(10) タンクローリー車

平成19年10月1日現在

| 担当部署 | 機関名 | 数量 | | | 備考 |
|------|-----------|--------|----|---------|------------------------------------|
| | | 容量(KL) | 台数 | 容量計(KL) | |
| 新潟 | 牧野工業(株) | 10.0 | 2 | 20.0 | バキューム能力あり、025-273-6866 |
| 新潟 | 牧野工業(株) | 3.6 | 3 | 10.8 | バキューム能力あり、025-273-6866 |
| 新潟 | パソイルサービス | 20.0 | 2 | 40.0 | 025-255-2870 FAX 255-2167担当田中 |
| 新潟 | パソイルサービス | 16.0 | 3 | 48.0 | 025-255-2870 |
| 新潟 | パソイルサービス | 14.0 | 1 | 14.0 | 025-255-2870 |
| 新潟 | パソイルサービス | 3.6 | 9 | 32.4 | 6台バキューム能力あり、025-255-2870 |
| 新潟 | パソイルサービス | 7.2 | 1 | 7.2 | バキューム能力あり025-255-2870 |
| 新潟 | パソイルサービス | 4.3 | 2 | 8.6 | バキューム能力あり025-255-2870 |
| 新潟 | パソイルサービス | 4.0 | 3 | 12.0 | |
| 新潟 | 成沢石油(株) | 14.0 | 4 | 56.0 | 内1台白物 025-275-1311 |
| 新潟 | 成沢石油(株) | 3.6 | 7 | 25.2 | 7台バキューム能力あり、025-275-1311 |
| 新潟 | 青木環境事業(株) | 10.0 | 4 | 40.0 | 025-255-3360 F A X 2 5 5 - 3 3 9 0 |
| 新潟 | 青木環境事業(株) | 9.5 | 2 | 19.0 | 025-255-3360 |
| 新潟 | 青木環境事業(株) | 8.5 | 6 | 51.0 | 025-255-3360 |
| 新潟 | 青木環境事業(株) | 8.0 | 2 | 16.0 | 025-255-3360 |

| 担当部署 | 機関名 | 数量 | | | 備考 |
|------|----------------------------|--------|----|---------|------------------------|
| | | 容量(KL) | 台数 | 容量計(KL) | |
| 新潟 | 青木環境事業(株) | 5.0 | 2 | 10.0 | 025-255-3360 |
| 新潟 | 青木環境事業(株) | 3.0 | 3 | 9.0 | 025-255-3360 |
| 佐渡 | 佐渡汽船運輸(株) | 16.0 | 1 | 16.0 | バキューム能力あり、0259-27-2107 |
| 佐渡 | 佐渡汽船運輸(株) | 14.0 | 7 | 98.0 | バキューム能力あり、0259-27-2107 |
| 佐渡 | 佐渡汽船運輸(株) | 12.0 | 2 | 24.0 | バキューム能力あり、0259-27-2107 |
| 佐渡 | 佐渡急送(株) | 14.0 | 1 | 14.0 | バキューム能力あり、0259-27-3121 |
| 上越 | (株)ニヤコーポレーション関東支店 上越事業所 | 16.0 | 2 | 32.0 | 黒油、025-544-3132 |
| 上越 | (株)ニヤコーポレーション関東支店 上越事業所 | 26.0 | 1 | 26.0 | 白油 |
| 上越 | (株)ニヤコーポレーション関東支店 上越事業所 | 20.0 | 4 | 80.0 | 白油 |
| 上越 | (株)ニヤコーポレーション関東支店 上越事業所 | 16.0 | 3 | 48.0 | 白油 |
| 上越 | (株)ニヤコーポレーション関東支店 上越事業所 | 14.0 | 5 | 70.0 | 白油 |
| 上越 | (株)ヨコー直江津営業所 | 20.0 | 6 | 120.0 | 白油、025-543-2092 |
| 上越 | (株)ヨコー直江津営業所 | 14.0 | 7 | 98.0 | 白油 |
| 上越 | (株)ヨコー直江津営業所 | 14.0 | 2 | 24.0 | 黒油 |
| 上越 | (株)ヨコー直江津営業所 | 16.0 | 1 | 16.0 | 白油 |
| 上越 | (株)ヨコー直江津営業所 | 26.0 | 2 | 52.0 | 白油 |

| 担当部署 | 機関名 | 数量 | | | 備考 |
|------|---------------------|--------|----|---------|--------------------------|
| | | 容量(KL) | 台数 | 容量計(KL) | |
| 伏木 | 吉沢運送(株) | 16.0 | 2 | 32.0 | 0766-44-1620 |
| 伏木 | 吉沢運送(株) | 12.0 | 1 | 12.0 | 0766-44-1620 |
| 伏木 | (株)ニヤクコーポレーション富山事業所 | 16.0 | 2 | 32.0 | 025-544-3132 |
| 伏木 | (株)ニヤクコーポレーション富山事業所 | 12.0 | 1 | 12.0 | 025-544-3132 |
| 伏木 | 東髯油槽(株)・(有)フィット | 18.0 | 1 | 18.0 | 0766-21-0517 |
| 伏木 | 東髯油槽(株)・(有)フィット | 14.0 | 4 | 56.0 | 0766-21-0517 |
| 伏木 | 東髯油槽(株)・(有)フィット | 6.0 | 1 | 6.0 | 0766-21-0517 |
| 伏木 | 東髯油槽(株)・(有)フィット | 4.0 | 1 | 4.0 | 0766-21-0517 |
| 金沢 | ﾀﾞｲﾍﾞｯｼﾞ(株)北陸事業所 | 13.0 | 2 | 26.0 | 076-275-6585 |
| 金沢 | ﾀﾞｲﾍﾞｯｼﾞ(株)北陸事業所 | 12.0 | 4 | 48.0 | 076-275-6585 |
| 金沢 | ﾀﾞｲﾍﾞｯｼﾞ(株)北陸事業所 | 11.8 | 1 | 11.8 | 076-275-6585 |
| 金沢 | ﾀﾞｲﾍﾞｯｼﾞ(株)北陸事業所 | 10.0 | 2 | 20.0 | 076-275-6585 |
| 金沢 | ﾀﾞｲﾍﾞｯｼﾞ(株)北陸事業所 | 8.6 | 1 | 8.6 | 076-275-6585 |
| 金沢 | ﾀﾞｲﾍﾞｯｼﾞ(株)北陸事業所 | 3.3 | 1 | 3.3 | 076-275-6585 |
| 七尾 | 共立商事(株)七尾油槽所 | 20.0 | 1 | 20.0 | ﾊﾞｯｷｬｰﾑ能力あり、0767-52-1192 |
| 七尾 | 共立商事(株)七尾油槽所 | 16.0 | 6 | 96.0 | ﾊﾞｯｷｬｰﾑ能力あり、0767-52-1192 |

| 担当部署 | 機関名 | 数量 | | | 備考 |
|------|--------------|--------|----|---------|------------------------|
| | | 容量(KL) | 台数 | 容量計(KL) | |
| 七尾 | 共立商事(株)七尾油槽所 | 12.0 | 4 | 48.0 | バキューム能力あり、0767-52-1192 |
| 七尾 | 共立商事(株)七尾油槽所 | 4.0 | 1 | 4.0 | バキューム能力あり、0767-52-1192 |
| 七尾 | 共立商事(株)七尾油槽所 | 3.0 | 2 | 6.0 | バキューム能力あり、0767-52-1192 |

(11) 強力吸引車、バキュームカー

平成19年10月1日現在

| 担当部署 | 機関名 | 数量 | | | | 備考 |
|------|---------------|-------|--------|----|---------|-----------------------|
| | | 種類 | 容量(KL) | 台数 | 容量計(KL) | |
| 新潟 | 牧野興業(株) | バキューム | 10.0 | 2 | 20.0 | 025-273-6866 |
| 新潟 | 牧野興業(株) | バキューム | 3.6 | 3 | 10.8 | 025-273-6866 |
| 新潟 | パソイルサービス | バキューム | 3.6 | 6 | 21.5 | 025-255-2870 |
| 新潟 | パソイルサービス | バキューム | 7.2 | 1 | 7.2 | 025-255-2870 |
| 新潟 | 成沢石油(株) | バキューム | 4.3 | 2 | 8.6 | 025-275-1311 |
| 佐渡 | 佐渡汽船運輸(株) | バキューム | 16.0 | 1 | 16.0 | 0259-27-2107 |
| 佐渡 | 佐渡汽船運輸(株) | バキューム | 14.0 | 7 | 98.0 | 0259-27-2107 |
| 佐渡 | 佐渡汽船運輸(株) | バキューム | 12.0 | 2 | 24.0 | 0259-27-2107 |
| 佐渡 | 佐渡急送(株) | バキューム | 14.0 | 1 | 14.0 | 0259-27-3121 |
| 上越 | (株)ヨコエ直江津営業所 | バキューム | 10.0 | 1 | 10.0 | 新潟に常置 025-543-2092 |
| 伏木 | 日本海石油(株)富山製油所 | バキューム | 1.8 | 3 | 5.4 | 0764-35-3486 |
| 伏木 | (株)高岡市衛生公社 | 強力吸引車 | 10.0 | 4 | 40.0 | 0766-23-2228 |
| 伏木 | (株)高岡市衛生公社 | 強力吸引車 | 3.6 | 2 | 7.2 | 0766-23-2228 |
| 伏木 | テムラ工業(株) | 強力吸引車 | 3.6 | 1 | 3.6 | 0766-24-3385 |
| 伏木 | シマキュウ(株) | 強力吸引車 | 10.0 | 5 | 50.0 | 076-451-1456 |
| 伏木 | シマキュウ(株) | 強力吸引車 | 3.6 | 1 | 3.6 | 076-451-1456 |

| 担当部署 | 機関名 | 数量 | | | | 備考 |
|------|---------------|--------|--------|----|---------|--------------|
| | | 種類 | 容量(KL) | 台数 | 容量計(KL) | |
| 金沢 | ﾀﾞｲﾈｷ(株)北陸事業所 | ﾊﾞｷｬｰﾑ | 9.0 | 1 | 9.0 | 076-275-6585 |
| 金沢 | ﾀﾞｲﾈｷ(株)北陸事業所 | ﾊﾞｷｬｰﾑ | 8.5 | 1 | 8.5 | 076-275-6585 |
| 七尾 | 共立商事(株)七尾油槽所 | ﾊﾞｷｬｰﾑ | 20.0 | 1 | 20.0 | 0767-52-1192 |
| 七尾 | 共立商事(株)七尾油槽所 | ﾊﾞｷｬｰﾑ | 16.0 | 6 | 96.0 | 0767-52-1192 |
| 七尾 | 共立商事(株)七尾油槽所 | ﾊﾞｷｬｰﾑ | 12.0 | 4 | 48.0 | 0767-52-1192 |
| 七尾 | 共立商事(株)七尾油槽所 | ﾊﾞｷｬｰﾑ | 4.0 | 1 | 4.0 | 0767-52-1192 |
| 七尾 | 共立商事(株)七尾油槽所 | ﾊﾞｷｬｰﾑ | 3.0 | 2 | 6.0 | 0767-52-1192 |
| 伏木 | 日本海石油(株)富山製油所 | ﾊﾞｷｬｰﾑ | 1.8 | 3 | 5.4 | 0764-35-3486 |
| 伏木 | (株)高岡市衛生公社 | 強力吸引車 | 10.0 | 4 | 40.0 | 0766-23-2228 |
| 伏木 | (株)高岡市衛生公社 | 強力吸引車 | 3.6 | 2 | 7.2 | 0766-23-2228 |
| 伏木 | ﾃﾞﾑﾗ工業(株) | 強力吸引車 | 3.6 | 1 | 3.6 | 0766-24-3385 |
| 伏木 | ｼﾏｷｬﾗ(株) | 強力吸引車 | 10.0 | 5 | 50.0 | 076-451-1456 |
| 伏木 | ｼﾏｷｬﾗ(株) | 強力吸引車 | 3.6 | 1 | 3.6 | 076-451-1456 |
| 金沢 | ﾀﾞｲﾈｷ(株)北陸事業所 | ﾊﾞｷｬｰﾑ | 9.0 | 1 | 9.0 | 076-275-6585 |
| 金沢 | ﾀﾞｲﾈｷ(株)北陸事業所 | ﾊﾞｷｬｰﾑ | 8.5 | 1 | 8.5 | 076-275-6585 |
| 七尾 | 共立商事(株)七尾油槽所 | ﾊﾞｷｬｰﾑ | 20.0 | 1 | 20.0 | 0767-52-1192 |
| 七尾 | 共立商事(株)七尾油槽所 | ﾊﾞｷｬｰﾑ | 16.0 | 6 | 96.0 | 0767-52-1192 |

| 担当部署 | 機関名 | 数量 | | | | 備考 |
|------|--------------|-------|--------|----|---------|--------------|
| | | 種類 | 容量(KL) | 台数 | 容量計(KL) | |
| 七尾 | 共立商事(株)七尾油槽所 | バキューム | 12.0 | 4 | 48.0 | 0767-52-1192 |
| 七尾 | 共立商事(株)七尾油槽所 | バキューム | 4.0 | 1 | 4.0 | 0767-52-1192 |
| 七尾 | 共立商事(株)七尾油槽所 | バキューム | 3.0 | 2 | 6.0 | 0767-52-1192 |

(12) 廃油等処理施設

平成19年10月1日現在

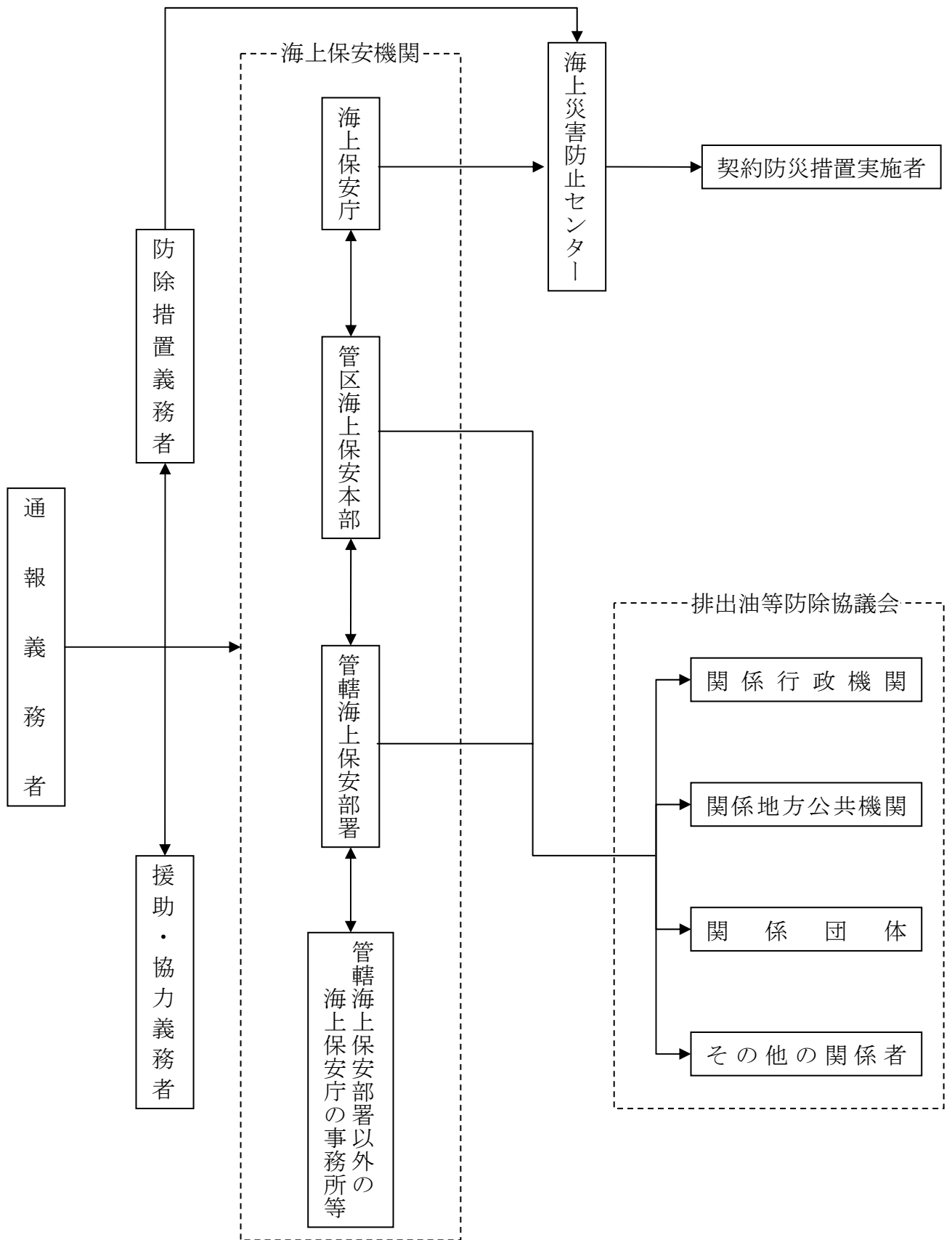
| 担当部署 | 事業者名 | 所在 | 対象船舶 | 係留施設 | | 廃油の種類 | 処理能力 (KL/h) | 焼却設備 | 備考 |
|------|-----------------|----------------|------|---------|----|-------|----------------|------|-------------------------------|
| | | | | 栈橋延長(m) | 能力 | | | | |
| 伏木 | 日本海石油㈱ 富山製油所 | 富山市四方北窪前島平均500 | なし | なし | なし | フロップ | 936 | 無 | 再処理、タンク、ローリー等 0764-35-3486 |

(13) その他

| 担当部署 | 機関名 | 器材名 | 性能等 |
|------|----------------------------|-------------|---|
| 新潟 | 石油連盟 | 油移送装置 | DOP-250型(Ro-Clean Desmi) × 1 最大移送能力：100KL/h |
| 新潟 | 石油連盟 | ビッチクリーナー | PowerVac(Vikoma) × 4 回収能力：約30KL/h |
| 新潟 | 石油連盟 | ビッチクリーナー | MiniVac(Vikoma) × 1 回収能力：約12トン/h |
| 新潟 | 石油連盟 | 回収油タンク | ランサーハーツ B25(Lancer) × 1 貯蔵能力：25KL |
| 新潟 | 石油連盟 | オイルバグ | オイルバグ 200(UNITOR) × 2 貯油能力：200KL |
| 新潟 | 石油連盟 | オイルバグ | オイルバグ 50(UNITOR) × 1 貯油能力：50KL |
| 新潟 | 石油連盟 | 油水分離器 | WQPS-010(国産) × 2 回収能力：10KL/h |
| 新潟 | 石油連盟 | 回収油貯蔵用仮設タンク | ファスタク(fast Engineering) × 24 貯蔵能力：10KL |
| 新潟 | 石油連盟 | 回収油貯蔵用仮設タンク | ファスタク(fast Engineering) × 6 貯蔵能力：5KL |
| 新潟 | 石油連盟 | 回収油貯蔵用仮設タンク | ファスタク(fast Engineering) × 2 貯蔵能力：1.5KL |
| 新潟 | 石油連盟 | 可搬式照明器具 | (400W耐圧防爆型水銀灯2灯、電源ケーブル50m×2本、発電機×1等) × 2 |
| 伏木 | 日本海ドラム㈱ (0766-44-1574) | ドラム缶 | 常時500本 4トン型ドラム専用車2台所有(1台あたりドラム缶100本搭載可能) |
| 伏木 | 北陸ドラム工業㈱ (0766-23-1552) | ドラム缶 | 常時500本 4トン型ドラム専用車5台所有(1台あたりドラム缶100本搭載可能) |
| 伏木 | 北陸電力㈱ 富山新港火力発電所 | 油水分離器 | 小型CPIオイルパレーター(日本揮発油㈱) × 1 |
| 新潟 | 海上保安庁 | 油処理剤散布装置 | K-3型(カネヤス) × 1 |

| 担当部署 | 機関名 | 器材名 | 性能等 |
|------|-------------------------|----------------|--|
| 新潟 | 海上保安庁 | 油処理剤散布装置 | KI-A1型(五十嵐) ×1 |
| 新潟 | 海上保安庁 | 油処理剤空中散布装置 | Oil Spill Fighter ×1 タンク容量：最大420L |
| 新潟 | 海上保安庁 | 回収油貯蔵用仮設タンク | ファスタンク(fast Engineering) ×2 貯蔵能力：1.5KL |
| 伏木 | 海上保安庁 | 油処理剤散布装置 | K-3型(カネス) ×2 |
| 伏木 | 海上保安庁 | 油処理剤散布装置 | KI-A1型(五十嵐) ×1 |
| 金沢 | 海上保安庁 | 油処理剤散布装置 | K-3型(カネス) ×2 |
| 金沢 | 海上保安庁 | 油処理剤散布装置 | KI-A1型(五十嵐) ×1 |
| 七尾 | 海上保安庁 | 油処理剤散布装置 | K-3型(カネス) ×2 |
| 佐渡 | 海上保安庁 | 油処理剤散布装置 | K-3型(カネス) ×1 |
| 上越 | 海上保安庁 | 油処理剤散布装置 | K-3型(カネス) ×1 |
| 新潟 | 協和容器(株) | ドラム缶 | 在庫なし、1週間で1000本製造可能、(025-274-0371) |
| 新潟 | コパヨウ(株) | ドラム缶 | 1日300本準備可能(0766-23-1552) |
| 伏木 | (社)富山県トラック協会 | 各種トラック手配 | (076-433-5252) |
| 伏木 | 米原商事(株)レッカー事業部 高岡営業所 | 各種クレーン車手配 | (0766-25-6686) |
| 伏木 | 富山県コンクリート圧送 事業協同組合 | 各種コンクリートポンプ車手配 | (076-433-4770) |

資料 2 2 - 1 連絡系統図



資料 2 2 - 2 関係機関の連絡先

平成19年10月1日現在

| 区 分 | 名 称 | 電 話 番 号 | |
|-----------------------|-----------------------------|------------------------------|------------------------------|
| | | 平日昼間 | 平日夜間・休日 |
| 海上保安機関 | | | |
| 海上保安庁 | 第九管区海上保安本部 | 025-245-0118 025-249-4999 | 025-245-0165 025-249-4999 |
| 海上保安庁 | 新潟海上保安部 | 025-247-0118 025-244-4999 | 025-247-0118 025-244-4999 |
| 海上保安庁 | 佐渡海上保安署 | 0259-27-0118 0259-27-4999 | 夜間は新潟保安部へ転送 |
| 海上保安庁 | 上越海上保安署 | 0255-43-0118 0255-45-5999 | 夜間は新潟保安部へ転送 |
| 海上保安庁 | 伏木海上保安部 | 0766-45-0118 0766-44-4999 | 0766-45-0118 0766-44-4999 |
| 海上保安庁 | 伏木海上保安部富山分室 | 076-426-2118 | 夜間休日は伏木保安部へ転送 |
| 海上保安庁 | 金沢海上保安部 | 076-266-6118 076-267-4999 | 076-266-6118 076-267-4999 |
| 海上保安庁 | 七尾海上保安部 | 0767-52-9118 0767-52-4999 | 0767-52-9118 0767-52-4999 |
| 海上保安庁 | 能登海上保安署 | 0768-74-8118 | 0768-74-8118 |
| 海上保安庁 | 第九管区情報通信管理センター | 025-249-1789 | 025-249-1789 |
| 海上保安庁 | 新潟航空基地 | 025-273-8118 | 025-273-8118 |
| 新潟県沿岸排出油等防除協議会 | | | |
| 海上保安庁 | 新潟海上保安部 | 025-247-0118 025-244-4999 | 025-247-0118 025-244-4999 |
| 海上保安庁 | 佐渡海上保安署 | 0259-27-0118 0259-27-4999 | 夜間は新潟保安部へ転送 |
| 海上保安庁 | 上越海上保安署 | 0255-43-0118 0255-45-5999 | 夜間は新潟保安部へ転送 |
| 関係行政機関 | 北陸地方整備局 新潟港湾・空港整備事務所 | 025-222-6111 | 025-222-6111 |
| 関係行政機関 | 関東東北産業保安監督部 | 048-600-0448 | 080-5471-7226 |
| 関係地方公共団体 | 新潟県防災局 | 025-280-5146 | 025-285-5511 |
| 関係行政機関 | 新潟県警察本部生活安全部 | 025-285-0110 | 025-285-0110 |
| 関係地方公共団体 | 村上市 | 0254-53-2111 | 0254-53-2111 |
| 関係地方公共団体 | 柏崎市 | 0257-21-2316 | 0257-23-5111 |
| 関係地方公共団体 | 山北町 | 0254-77-3111 | 0254-77-3111 |
| 関係地方公共団体 | 胎内市 | 0254-43-6111 | 0254-43-6111 |
| 関係地方公共団体 | 新発田市 | 0254-223101 | 0254-223101 |
| 関係地方公共団体 | 長岡市 | 0258-75-3111 | 0254-75-3111 |
| 関係地方公共団体 | 出雲崎町 | 0258-78-2290 | 0258-78-2290 |
| 関係地方公共団体 | 佐渡市 | 0259-63-3111 | 0259-63-3111 |
| 関係地方公共団体 | 粟島浦村 | 0254-55-2111 | 0254-55-2111 |
| 関係地方公共団体 | 神林村 | 0254-66-6111 | 0254-66-6111 |
| 関係地方公共団体 | 岩船地域広域事務組合消防本部 | 0254-53-7223 | 0254-53-0119 |
| 関係地方公共団体 | 柏崎市消防本部 | 0257-24-1500 | 0257-24-1500 |
| 関係地方公共団体 | 佐渡市消防本部 | 0259-52-3941 | 0259-52-3941 |
| 関係地方公共団体 | 糸魚川市消防本部 | 0255-53-0119 | 0255-52-0119 |
| 関係団体 | 新潟港排出油等防除協議会 (新潟海上保安部内) | 025-247-0118 025-244-4999 | 025-247-0118 025-244-4999 |
| 関係団体 | 両津港排出油等防除協議会 (佐渡海上保安署内) | 0259-27-0118 0259-27-4999 | 夜間は新潟保安部へ転送 |
| 関係団体 | 直江津港排出油等防除協議会 (上越海上保安署内) | 0255-43-0118 0255-45-5999 | 夜間は新潟保安部へ転送 |
| 関係団体 | 新潟県漁業協同組合連合会 | 025-243-3681 | 025-232-9255 |
| 関係団体 | 姫川港利用者協議会 | 0255-52-9229 | 0255-52-9229 |
| 関係事業者等 | 粟島汽船㈱ | 0254-55-2131 | 0254-55-2430 |

| 区 分 | 名 称 | 電 話 番 号 | |
|---------------------|-------------------------|------------------------------|------------------------------|
| | | 平日昼間 | 平日夜間・休日 |
| 関係事業者等 | 東邦運輸(株)岩船営業所 | 0254-56-8295 0254-56-8401 | 0254-62-3753 |
| 関係事業者等 | (株)福田組岩船作業所 | 0254-56-7277 | 0254-52-7111 |
| 関係事業者等 | ミズカ運輸(株) | 0254-56-6587 | 0254-56-6587 |
| 関係事業者等 | 東京電力(株)柏崎刈羽原子力発電所 | 0257-20-2130 | 090-8813-7208 |
| 関係事業者等 | 日本通運(株)柏崎支店 | 0257-22-3165 | 0257-22-3165 |
| 関係事業者等 | (株)植木組柏崎支店 | 0257-24-2345 | 0257-24-2345 |
| 関係事業者等 | (株)中元組 | 0258-75-3151 | 0257-23-1206 |
| 関係事業者等 | 東北電力(株)佐渡営業所 | 0259-52-5324 | 090-5190-6675 |
| 関係事業者等 | (株)近藤組 | 0259-74-3200 | 090-2739-8707 |
| 関係事業者等 | 共栄建設工業(株) | 0259-87-3181 | 0259-87-2180 |
| 関係事業者等 | 遠藤建設(株) | 0259-57-3112 | 0259-52-3203 |
| 関係事業者等 | 中野建設工業(株) | 0259-86-3181 | 0259-28-2442 |
| 関係事業者等 | 本間建設(株) | 0259-88-3135 | 0259-88-2804 |
| 関係事業者等 | 岩崎建設(株) | 0259-76-2121 | 090-5343-1179 |
| 新潟港排出油等防除協議会 | | | |
| 海上保安庁 | 新潟海上保安部 | 025-247-0118 025-244-4999 | 025-247-0118 025-244-4999 |
| 関係行政機関 | 北陸地方整備局 新潟港湾・空港整備事務所 | 025-222-6111 | 025-222-6111 |
| 関係行政機関 | 航空自衛隊 新潟救難隊 | 025-273-9211 | 025-273-9211 |
| 関係地方公共団体 | 新潟県防災局 | 025-280-5146 | 025-285-5511 |
| 関係地方公共団体 | 新潟県交通政策局港湾整備課 | 025-280-5466 | 025-280-5466 |
| 関係地方公共団体 | 新潟港湾港務事務所 | 025-247-9133 | 0250-24-4620 |
| 関係行政機関 | 新潟県警察本部生活安全部 | 025-285-0110 | 025-285-0110 |
| 関係地方公共団体 | 新潟東警察署 | 025-249-0110 | 025-249-0110 |
| 関係地方公共団体 | 新潟中央警察署 | 025-225-0110 | 025-225-0110 |
| 関係地方公共団体 | 新潟北警察署 | 025-386-0110 | 025-386-0110 |
| 関係地方公共団体 | 新潟市市民局 | 025-226-1143 | 025-228-1000 |
| 関係地方公共団体 | 聖籠町 | 0254-27-1963 | 0254-27-211 1 |
| 関係地方公共団体 | 新潟市消防局 | 025-223-6253 | 025-223-3191 |
| 関係地方公共団体 | 新発田地域広域事務組合消防本部 | 0254-22-9072 | 0254-22-1119 |
| 関係事業者等 | 新日本石油(株)新潟事業所 | 025-247-7183 | 025-247-7183 |
| 関係事業者等 | 昭和シェル石油(株)新潟石油製品輸入基地 | 025-274-4141 | 025-274-4141 |
| 関係事業者等 | 新潟石油共同備蓄(株)新潟事業所 | 025-256-2311 | 025-256-2311 |
| 関係事業者等 | 出光興産(株)新潟油槽所 | 025-255-3311 | 025-255-3311 |
| 関係事業者等 | (株)ジャパンエナジー新潟東港油槽所 | 025-255-3251 | 025-255-3251 |
| 関係事業者等 | 東西オイルターミナル(株)東新潟油槽所 | 025-255-3511 | 025-255-3511 |
| 関係事業者等 | 日本海曳船(株) | 025-244-2331 | 0250-67-3606 |
| 関係事業者等 | (株)リンコーコーポレーション | 025-274-5181 | 025-274-5189 |
| 関係事業者等 | 日本通運(株)新潟支店 | 025-241-4171 | 025-241-4171 |
| 関係団体 | 新潟漁業協同組合 | 025-244-6181 | 025-243-4906 |
| 関係事業者等 | 日本海洋石油資源開発(株)新潟鉱業所 | 025-255-3221 | 025-255-3221 |
| 関係事業者等 | 富士運輸(株) | 025-243-3741 | 025-243-3741 |
| 関係事業者等 | 歴世礦油(株)新潟西港オイルターミナル | 025-272-2661 | 025-272-2661 |
| 関係事業者等 | 旭カーボン(株) | 025-275-6981 | 025-274-1211 |

| 区 分 | 名 称 | 電 話 番 号 | |
|---------------------|-------------------|------------------------------|------------------------------|
| | | 平日昼間 | 平日夜間・休日 |
| 関係事業者等 | ㈱和田商会 | 025-223-6681 | 025-223-6681 |
| 関係事業者等 | 東北電力㈱ 東新潟・新潟火力発電所 | 025-256-2121 | 025-256-2121 |
| 関係事業者等 | ㈱加賀田組 | 025-255-2833 | 025-255-2833 |
| 関係事業者等 | ㈱本間組 | 025-229-8431 | 0256-52-8570 |
| 関係事業者等 | 萬代建設㈱ | 025-245-5271 | 090-3241-7621 |
| 関係事業者等 | ㈱中元組新潟支店 | 025-267-1620 | 025-276-7486 |
| 関係事業者等 | ㈱近藤組 | 025-222-2141 | 025-249-8117 |
| 関係事業者等 | 東亜建設工業㈱北陸支店 | 025-241-2032 | 025-285-2923 |
| 関係事業者等 | 中野建設工業㈱新潟支店 | 025-228-9233 | 025-228-9233 |
| 関係事業者等 | ㈱福田組 | 025-225-3275 | 090-3093-2252 |
| 関係事業者等 | ㈱櫛谷組 | 025-285-8181 | 090-6936-2631 |
| 関係事業者等 | ㈱不動テトラ北陸支店 | 025-255-1171 | 090-1880-1850 |
| 関係事業者等 | 新潟造船㈱ | 025-222-6121 | 025-222-6121 |
| 関係事業者等 | 牧野興業㈱ | 025-273-6866 | 025-273-6866 |
| 関係事業者等 | ㈱アルファジャパン | 03-3642-3855 | 090-3982-1202 |
| 関係事業者等 | 全農エネルギー㈱新潟石油基地 | 025-256-2671 | 025-256-2671 |
| 関係事業者等 | 東北ポートサービス㈱新潟営業所 | 0254-27-6751 | 0254-27-6751 |
| 関係事業者等 | 佐渡汽船㈱ | 025-245-822 | 025-245-822 |
| 関係事業者等 | 全農グリーンリソース㈱新潟支店 | 025-255-2431 | 025-255-2431 |
| 関係事業者等 | 新日本海フェリー㈱新潟支店 | 025-273-2466 | 025-273-2466 |
| 関係事業者等 | 海洋運輸㈱ | 025-255-2041 | 025-255-2041 |
| 関係事業者等 | 日本海エル・エヌ・ジー㈱ | 025-256-2390 | 025-256-2394 |
| 関係事業者等 | ㈱クレア新潟事業所 | 025-255-2141 | 025-255-2124 |
| 関係事業者等 | ㈱丸運新潟東港油槽所 | 025-255-3251 | 025-255-3251 |
| 関係事業者等 | コープケミカル㈱新潟工場 | 025-255-2421 | 080-5388-1783 |
| 両津港排出油等防除協議会 | | | |
| 海上保安庁 | 新潟海上保安部 | 025-247-0118 025-244-4999 | 025-247-0118 025-244-4999 |
| 海上保安庁 | 佐渡海上保安署 | 0259-27-0118 0259-27-4999 | 夜間は新潟保安部へ転送 |
| 関係地方公共団体 | 佐渡地域振興局地域整備部 | 0259-27-3311 | 0259-27-3106 |
| 関係地方公共団体 | 佐渡地域振興局農林水産振興部 | 0259-27-2860 | 0259-27-7940 |
| 関係地方公共団体 | 佐渡市役所 | 0259-63-3111 | 0259-63-3111 |
| 関係地方公共団体 | 佐渡東警察署 | 0259-27-0110 | 0259-27-4840 |
| 関係地方公共団体 | 佐渡市両津消防署 | 0259-27-3555 | 0259-27-7297 |
| 関係地方公共団体 | 佐渡市消防団 | 0259-27-3555 | 0259-27-7297 |
| 関係事業者等 | 昭和シェル石油㈱佐渡油槽所 | 0259-27-5151 | 0259-23-2537 |
| 関係事業者等 | 東北電力㈱両津火力発電所 | 0259-27-2403 | 0259-27-2910 |
| 関係事業者等 | 渡辺通商㈱ | 0259-27-5524 | 0259-27-0100 |
| 関係事業者等 | 日本通運㈱両津支店 | 0259-27-3181 | 0259-27-3184 |
| 関係事業者等 | 日本海内航汽船㈱佐渡営業所 | 0259-27-3218 | 0259-27-3130 |
| 関係事業者等 | 新潟県漁連両津支所 | 0259-27-3261 | 0259-27-3263 |
| 関係事業者等 | 佐渡漁業協同組合 両津支所 | 0259-27-3264 | 0259-27-3266 |
| 関係事業者等 | 羽吉浜漁業協同組合 | 0259-27-2253 | 0259-27-4398 |
| 関係事業者等 | 内浦漁業協同組合 | 0259-27-3288 | 0259-27-5081 |

| 区 分 | 名 称 | 電 話 番 号 | |
|-----------------------|-------------------------|------------------------------|------------------------------|
| | | 平日昼間 | 平日夜間・休日 |
| 関係事業者等 | 内海府漁業協同組合 | 0259-27-3258 | 0259-27-2255 |
| 関係事業者等 | 水津漁業協同組合 | 0259-29-2114 | 0259-29-2333 |
| 関係事業者等 | (株)本間組佐渡営業所 | 025-27-3135 | 0259-27-4616 |
| 関係事業者等 | (有)菊池組 | 025-27-2965 | 0259-27-7476 |
| 関係事業者等 | (株)堂谷組 | 0259-27-3205 | 0259-27-2057 |
| 関係事業者等 | (株)広瀬組 | 0259-23-2001 | 0259-27-7573 |
| 関係事業者等 | (有)藤栄建設 | 025-26-2326 | 0259-26-2327 |
| 関係事業者等 | 新潟県漁連佐渡油槽所 | 0259-23-5001 | 0259-23-5003 |
| 直江津港排出油等防除協議会 | | | |
| 海上保安庁 | 上越海上保安署 | 025-545-5999 025-543-4999 | 夜間は新潟保安部へ転送 |
| 関係地方公共団体 | 直江津港湾事務所 | 025-543-4168 | 025-524-4289 |
| 関係地方公共団体 | 上越土木事務所 | 025-526-9512 | 025-526-9317 |
| 関係地方公共団体 | 上越市 | 025-526-5111 | 025-526-5111 |
| 関係地方公共団体 | 上越北警察署 | 025-543-0110 | 025-543-0110 |
| 関係地方公共団体 | 上越地域消防事務組合消防本部 | 025-525-1199 | 025-525-1199 |
| 関係事業者等 | 帝石トッピングプラント(株)頸城製油所 | 0255-34-2331 | 025-34-2331 |
| 関係事業者等 | (株)ニヤクコーポレーション関東支店上越事業所 | 025-544-3132 | 025-544-4320 |
| 関係事業者等 | 直江津産業(株) | 025-545-5880 | 025-545-5960 |
| 関係事業者等 | 三菱化学(株)直江津事業所 | 025-545-6004 | 025-545-3965 |
| 関係事業者等 | 直江津漁業協同組合 | 025-543-3013 | 025-543-3594 |
| 関係事業者等 | 才浜漁業協同組合 | 0255-34-5876 | 0255-34-2975 |
| 関係事業者等 | 直江津海陸運送(株) | 025-543-3421 | 025-543-3882 |
| 関係事業者等 | 日本通運(株)直江津支店 | 025-543-1131 | 025-544-7034 |
| 関係事業者等 | 古川海運(株) | 025-543-3435 | 025-543-4016 |
| 関係事業者等 | 高助合名会社 | 025-543-7111 | 025-543-4353 |
| 関係事業者等 | (株)リンコーコーポレーション直江津営業所 | 025-543-4207 | 090-884-39752 |
| 関係事業者等 | 相村建設(株) | 025-543-3456 | 090-3142-1036 |
| 関係事業者等 | (株)植木組上越支店港湾工事事務所 | 025-543-2888 | 0257-24-2345 |
| 関係事業者等 | 大豊建設(株)直江津作業所 | 025-543-3458 | 025-543-3458 |
| 関係事業者等 | (株)中元組上越支店 | 025-543-3581 | 025-544-2449 |
| 関係事業者等 | (株)福田組上越支店 | 025-543-3655 | 025-544-9358 |
| 関係事業者等 | (株)櫛谷組上越営業所 | 025-543-3475 | 025-543-3475 |
| 関係事業者等 | (株)本間組上越営業所 | 025-544-2223 | 025-543-4145 |
| 関係事業者等 | (株)高館組 | 025-543-3425 | 025-543-3425 |
| 関係事業者等 | 日本海曳船(株)直江津支店 | 025-543-6363 | 025-543-6363 |
| 関係事業者等 | 新潟県水難救済会直江津救難所 | 025-543-3013 | 025-543-3013 |
| 関係事業者等 | 新潟水先区水先人会直江津事務所 | 025-543-4914 | 025-543-4914 |
| 関係事業者等 | 佐渡汽船(株)直江津代理店 | 025-543-3791 | 025-543-3791 |
| 関係事業者等 | 昭和瀝青工業(株)関東事業所上越油槽所 | 025-545-0372 | 025-545-0372 |
| 関係事業者等 | 直江津シーサービス(株) | 025-531-0165 | 025-543-3421 |
| 富山県沿岸排出油等防除協議会 | | | |
| 海上保安庁 | 伏木海上保安部 | 0766-45-0118 0766-44-4999 | 0766-45-0118 0766-44-4999 |
| 関係行政機関 | 北陸地方整備局伏木富山港湾事務所 | 076-441-1901 | 090-6272-8204 |

| 区 分 | 名 称 | 電 話 番 号 | |
|----------|----------------|--------------|---------------|
| | | 平日昼間 | 平日夜間・休日 |
| 関係行政機関 | 北陸地方整備局黒部河川事務所 | 0765-52-4687 | 090-8966-5214 |
| 関係地方公共団体 | 富山県知事政策室 | 076-444-3187 | 090-8702-1891 |
| 関係地方公共団体 | 富山県農林水産部 | 076-444-3294 | 090-9440-6453 |
| 関係地方公共団体 | 富山県土木部港湾空港課 | 076-444-3335 | 076-431-4111 |
| 関係地方公共団体 | 富山県土木部河川課 | 076-444-3324 | 076-431-4111 |
| 関係地方公共団体 | 富山県生活環境文化部 | 076-444-3146 | 076-431-4111 |
| 関係地方公共団体 | 富山新港管理局 | 0766-84-8292 | 0766-84-2426 |
| 関係地方公共団体 | 伏木港事務所 | 0766-44-0277 | 0766-25-5845 |
| 関係地方公共団体 | 富山港事務所 | 076-437-7131 | 0766-78-1200 |
| 関係行政機関 | 富山県警察本部生活安全部 | 076-441-2211 | 076-441-2211 |
| 関係行政機関 | 富山県警察本部警備部 | 076-441-2211 | 076-441-2211 |
| 関係地方公共団体 | 黒部市 | 0765-54-2111 | 0765-54-2111 |
| 関係地方公共団体 | 魚津市 | 0765-23-1019 | 0765-24-0119 |
| 関係地方公共団体 | 滑川市 | 076-475-2111 | 0765-475-2111 |
| 関係地方公共団体 | 富山市 | 076-443-2181 | 076-431-6111 |
| 関係地方公共団体 | 射水市 | 0766-82-1955 | 0766-82-1900 |
| 関係地方公共団体 | 高岡市 | 0766-20-1229 | 0766-20-1428 |
| 関係地方公共団体 | 氷見市 | 0766-74-8021 | 0766-74-8100 |
| 関係地方公共団体 | 朝日町 | 0765-83-1100 | 0765-83-1100 |
| 関係地方公共団体 | 入善町 | 0765-72-1100 | 0765-72-1100 |
| 関係地方公共団体 | 黒部市消防本部 | 0765-54-0119 | 0765-54-0119 |
| 関係地方公共団体 | 魚津市消防本部 | 0765-24-0119 | 0765-24-0119 |
| 関係地方公共団体 | 滑川市消防本部 | 076-475-0180 | 076-475-0180 |
| 関係地方公共団体 | 射水市消防本部 | 0766-56-0119 | 0766-56-0119 |
| 関係地方公共団体 | 富山市消防局 | 076-493-4141 | 076-493-4141 |
| 関係地方公共団体 | 富山北消防署 | 076-437-7141 | 0764-37-7141 |
| 関係地方公共団体 | 高岡市消防本部 | 0766-22-3131 | 0766-22-3131 |
| 関係地方公共団体 | 高岡市伏木消防署 | 0766-44-1122 | 0766-44-1122 |
| 関係地方公共団体 | 氷見市消防本部 | 0766-74-8300 | 0766-74-8300 |
| 関係地方公共団体 | 朝日町消防本部 | 0765-83-0009 | 0765-83-0009 |
| 関係地方公共団体 | 入善町消防本部 | 0765-72-0135 | 0765-72-0135 |
| 関係事業者等 | 富山県水難救済会 | 076-444-3187 | 090-870-21891 |
| 関係事業者等 | 富山県漁業協同組合連合会 | 076-432-6223 | 090-5175-3603 |
| 関係事業者等 | 出光興産㈱伏木油槽所 | 0766-44-0931 | 0766-44-0931 |
| 関係事業者等 | エクソンモービル㈱伏木油槽所 | 0766-44-0711 | 0766-44-0711 |
| 関係事業者等 | ㈱不動産トラ富山営業所 | 0766-86-1764 | 0766-86-1764 |
| 関係事業者等 | ㈱氷見土建 | 0766-91-3000 | 0766-72-2300 |
| 関係事業者等 | 北陸海事㈱ | 0766-44-2432 | 090-1631-0822 |
| 関係事業者等 | 共和土木㈱ | 0765-57-1175 | 090-3298-2942 |
| 関係事業者等 | 五洋建設㈱富山営業所 | 0766-84-7094 | 090-8849-8180 |
| 関係事業者等 | 佐伯建設工業㈱北陸支店 | 076-432-3366 | 090-3301-5126 |
| 関係事業者等 | 新日本海重工業㈱ | 076-437-9271 | 076-438-5645 |
| 関係事業者等 | 竹中産業㈱富山港油槽所 | 076-437-9241 | 076-437-9241 |
| 関係事業者等 | 谷内工業㈱ | 0766-84-8821 | 090-3295-6201 |

| 区 分 | 名 称 | 電 話 番 号 | |
|-------------------------|--------------------|------------------------------|------------------------------|
| | | 平日昼間 | 平日夜間・休日 |
| 関係事業者等 | 東亜建設工業㈱富山営業所 | 076-432-6675 | 090-3292-6210 |
| 関係事業者等 | 東洋建設㈱富山営業所 | 076-442-3115 | 090-1390-0463 |
| 関係事業者等 | 富山港湾運送㈱ | 076-438-6539 | 076-437-8155 |
| 関係事業者等 | 日本海石油㈱富山製油所 | 076-435-3186 | 076-435-1250 |
| 関係事業者等 | 日本ゼオン㈱高岡工場伏木油槽所 | 0766-44-2256 | 0766-44-2256 |
| 関係事業者等 | 日本通運㈱富山港支店 | 076-437-7111 | 076-437-7111 |
| 関係事業者等 | 廣田石油㈱ | 0766-26-6345 | 090-3765-0911 |
| 関係事業者等 | 伏木海陸運送㈱ | 0766-45-1175 | 0766-45-1111 |
| 関係事業者等 | 北陸電力㈱富山火力発電所 | 076-435-1121 | 076-435-0928 |
| 関係事業者等 | 若築建設㈱富山営業所 | 0766-84-6510 | 090-3212-7989 |
| 関係事業者等 | 北陸電力㈱ 富山新港火力発電所 | 0766-86-1511 | 0766-86-1516 |
| 関係事業者等 | 富山火力発電所 | 076-435-1121 | 076-435-0928 |
| 石川県西部沿岸排出油等防除協議会 | | | |
| 海上保安庁 | 金沢海上保安部 | 076-266-6118 076-267-4999 | 076-266-6118 076-267-4999 |
| 関係行政機関 | 北陸地方整備局金沢港湾空港整備事務所 | 076-267-2241 | 076-267-2241 |
| 関係行政機関 | 北陸地方整備局金沢河川国道事務所 | 076-241-2115 | 090-2379-3183 |
| 関係行政機関 | 金沢地方気象台 | 076-260-1462 | 076-260-1462 |
| 関係地方公共団体 | 石川県危機管理監室 | 076-225-1482 | 076-225-1482 |
| 関係地方公共団体 | 石川県環境部 | 076-225-1491 | 076-225-1491 |
| 関係地方公共団体 | 石川県農林水産部 | 076-225-1652 | 076-225-1652 |
| 関係地方公共団体 | 石川県土木部 | 076-225-1746 | 076-225-1746 |
| 関係地方公共団体 | 石川県金沢港湾事務所 | 076-268-1201 | 076-268-1201 |
| 関係地方公共団体 | 金沢市 | 076-234-5125 | 076-234-5125 |
| 関係地方公共団体 | 羽咋市 | 0767-22-7137 | 0767-22-7137 |
| 関係地方公共団体 | かほく市 | 076-283-7124 | 076-283-7124 |
| 関係地方公共団体 | 白山市 | 076-274-9536 | 076-274-9536 |
| 関係地方公共団体 | 能美市 | 0761-52-8005 | 0761-52-8005 |
| 関係地方公共団体 | 小松市 | 0761-24-8150 | 0761-24-8150 |
| 関係地方公共団体 | 加賀市 | 0761-72-7801 | 0761-72-7801 |
| 関係地方公共団体 | 志賀町 | 0767-32-1111 | 0767-32-1111 |
| 関係地方公共団体 | 宝達志水町 | 0767-29-8140 | 0767-29-8140 |
| 関係地方公共団体 | 内灘町 | 076-286-1111 | 076-286-1111 |
| 関係行政機関 | 石川県警察本部生活安全部 | 076-225-0110 | 076-225-0110 |
| 関係行政機関 | 石川県警察本部警備部 | 076-225-0110 | 076-225-0110 |
| 関係地方公共団体 | 羽咋郡市広域圏事務組合消防本部 | 076-222-0089 | 076-222-0089 |
| 関係地方公共団体 | かほく市消防本部 | 076-283-3585 | 076-283-3585 |
| 関係地方公共団体 | 内灘町消防本部 | 076-286-3301 | 076-286-3301 |
| 関係地方公共団体 | 金沢市消防局 | 076-280-3094 | 076-280-3094 |
| 関係地方公共団体 | 白山石川広域消防本部 | 076-276-1119 | 076-276-1119 |
| 関係地方公共団体 | 能美広域事務組合消防本部 | 0761-58-6320 | 0761-58-6320 |
| 関係地方公共団体 | 小松市消防本部 | 0761-20-2710 | 0761-20-2710 |
| 関係地方公共団体 | 加賀市消防本部 | 0761-72-0119 | 0761-72-0119 |
| 関係団体 | 金沢港北地区特別防災区域協議会 | 076-237-5128 | 076-237-5128 |

| 区 分 | 名 称 | 電 話 番 号 | |
|---------------------|-------------------------------|------------------------------|------------------------------|
| | | 平日昼間 | 平日夜間・休日 |
| 関係団体 | 石川県漁業協同組合 | 076-234-8816 | 076-234-8816 |
| 関係事業者等 | 海上災害防止センター石川県連絡事務所 (金沢港運㈱) | 076-268-1811 | 076-268-1811 |
| 関係事業者等 | 株式会社 金沢ポートサービス | 076-267-3719 | 076-267-3719 |
| 能登沿岸排出油防除協議会 | | | |
| 関係行政機関 | 七尾海上保安部 | 0767-52-9118 0767-52-4999 | 0767-52-9118 0767-52-4999 |
| 関係行政機関 | 北陸地方整備局金沢港湾空港工事事務所 | 076-267-2241 | 090-3762-7859 |
| 関係地方公共団体 | 石川県環境安全部 | 076-223-9061 076-223-9168 | 076-261-1111 |
| 関係地方公共団体 | 石川県農林水産部 | 076-223-9592 076-223-9254 | 076-261-1111 |
| 関係地方公共団体 | 石川県土木部 | 076-223-9293 076-223-9298 | 076-261-1111 |
| 関係行政機関 | 石川県警察本部 | 076-262-1161 | 076-262-1161 |
| 関係地方公共団体 | 七尾市 | 0767-53-1111 | 0767-53-1111 |
| 関係地方公共団体 | 輪島市 | 0768-23-1111 | 0768-22-2211 |
| 関係地方公共団体 | 珠洲市 | 0768-82-7712 | 0768-82-2222 |
| 関係地方公共団体 | 能登町 | 0768-62-2100 | 0768-62-2100 |
| 関係地方公共団体 | 穴水町 | 0768-52-0300 | 0768-52-0300 |
| 関係地方公共団体 | 七尾鹿島広域圏事務組合消防本部 | 0767-53-0584 | 0767-53-0584 |
| 関係地方公共団体 | 奥能登広域圏事務組合消防本部 | 0768-22-0327 | 0768-22-0327 |
| 関係事業者等 | 石川県漁業協同組合 | 076-234-8816 | 076-237-0052 |
| 関係事業者等 | 石川県漁協輪島支所 | 0768-22-9480 | 0768-22-1485 |
| 関係事業者等 | 石川県漁協すず支所高屋支所 | 0768-87-2034 | 0768-82-1241 |
| 関係事業者等 | 石川県漁協すず支所折戸支所 | 0768-86-2661 | 0768-82-1241 |
| 関係事業者等 | 石川県漁協すず支所狼煙支所 | 0768-86-2002 | 0768-82-1241 |
| 関係事業者等 | 石川県漁協すず支所寺家支所 | 0768-88-2202 | 0768-82-1241 |
| 関係事業者等 | 石川県漁協すず支所 | 0768-82-1241 | 0768-82-1241 |
| 関係事業者等 | 蛸島遠洋漁業生産組合 | 0768-82-0504 | 0768-82-0504 |
| 関係事業者等 | 石川県漁協すず支所飯田支所 | 0768-82-0149 | 0768-82-1241 |
| 関係事業者等 | 石川県漁協すず支所宝立支所 | 0768-84-1711 | 0768-82-1241 |
| 関係事業者等 | 内浦漁業協同組合 | 0768-72-0212 | 0768-72-1268 |
| 関係事業者等 | 石川県漁協小木支所 | 0768-74-1144 | 0768-72-0126 |
| 関係事業者等 | 石川県漁協能都支所 | 0768-62-1321 | 0768-62-1321 |
| 関係事業者等 | 石川県漁協穴水支所 | 0768-52-1180 | 0768-42-1426 |
| 関係事業者等 | 石川県漁協七尾支所 | 0767-62-2535 | 0767-62-2535 |
| 関係事業者等 | 石川県漁協ななか支所 | 0767-53-5181 | 0767-59-1207 |
| 関係事業者等 | 七尾海陸運送㈱ | 0767-53-1250 | 0767-53-1250 |
| 関係事業者等 | 共立商事㈱ | 0767-52-1191 | 0767-52-1193 |
| 関係事業者等 | 液化ガスターミナル㈱七尾製造所 | 0767-58-1331 | 0767-58-1331 |
| 関係事業者等 | 北陸電力七尾大田火力発電所 | 0767-52-6900 | 0767-52-6900 |
| 関係事業者等 | 北陸曳船㈱ | 0767-53-8211 | 0767-53-8211 |
| 関係事業者等 | ㈱川田組 | 0767-52-1062 | 0767-52-5477 |
| 関係事業者等 | ㈱喜多組 | 0768-22-3180 | 0768-22-3979 |
| 関係事業者等 | 五洋建設㈱北陸支店金沢営業所 | 076-223-3135 | 076-268-7482 |
| 関係事業者等 | 昭和建設㈱ | 0768-52-0210 | 090-7740-1903 |
| 関係事業者等 | 新栄建設㈱ | 0767-52-2294 | 090-8262-4437 |

| 区 分 | 名 称 | 電 話 番 号 | |
|--------|------------------|--------------|---------------|
| | | 平日昼間 | 平日夜間・休日 |
| 関係事業者等 | 東洋建設(株)北陸支店石川営業所 | 0767-52-4253 | 0767-32-1909 |
| 関係事業者等 | (株)戸田組 | 0767-53-8555 | 090-9446-4050 |
| 関係事業者等 | 日本海建設(株) | 0767-52-4191 | 090-8266-1987 |
| 関係事業者等 | (株)北都組 | 0767-52-3475 | 090-7749-0022 |
| 関係事業者等 | (株)丸仁組 | 0767-52-0522 | 090-4688-8622 |
| 関係事業者等 | 和田内潜建(株) | 0767-53-0773 | 0767-53-6003 |
| 関係事業者等 | 石川ドック(株) | 0767-53-1728 | 0767-53-0660 |
| 関係事業者等 | (株)川崎造船所 | 0767-52-5179 | 0767-53-6277 |
| 関係事業者等 | (株)清水造船建設 | 0767-53-1313 | 0767-53-5753 |

資料 2 3 防災相互通信用無線局保有状況

平成19年10月1日現在

| 機 関 名 | 無線局の種類 | 局 名 | | 電波の型式 | 周波数 (KHz) | 出力 (W) | 設 置 場 所 |
|-------|--------|-----------|-----------|-------|-----------|--------|---------------------|
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 999 | F3E | 158.35 | 10 | 第九管区海上保安本部運用司令センター |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 9260 | F3E | 158.35 | 1 | 第九管区海上保安本部運用司令センター |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 910 | F3E | 158.35 | 10 | 第九管区情報通信管理センター |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 950 | F3E | 158.35 | 10 | 第九管区情報通信管理センター |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 973 | F3E | 158.35 | 10 | 第九管区情報通信管理センター |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 989 | F3E | 158.35 | 10 | 第九管区情報通信管理センター |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 991 | F3E | 158.35 | 10 | 第九管区情報通信管理センター |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 995～997 | F3E | 158.35 | 10 | 第九管区情報通信管理センター |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 9136～9137 | F3E | 158.35 | 1 | 第九管区情報通信管理センター |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 9163～9164 | F3E | 158.35 | 1 | 第九管区情報通信管理センター |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 9222 | F3E | 158.35 | 1 | 第九管区情報通信管理センター |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 9260～9261 | F3E | 158.35 | 1 | 第九管区情報通信管理センター |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 9263～9265 | F3E | 158.35 | 1 | 第九管区情報通信管理センター |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 9303～9304 | F3E | 158.35 | 1 | 第九管区情報通信管理センター |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 9307～9308 | F3E | 158.35 | 1 | 第九管区情報通信管理センター |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 9328～9329 | F3E | 158.35 | 1 | 第九管区情報通信管理センター |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 9332 | F3E | 158.35 | 1 | 第九管区情報通信管理センター |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 9342 | F3E | 158.35 | 1 | 第九管区情報通信管理センター |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 9380～9382 | F3E | 158.35 | 1 | 第九管区情報通信管理センター |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 9385 | F3E | 158.35 | 1 | 第九管区情報通信管理センター |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 9430～9435 | F3E | 158.35 | 1 | 第九管区情報通信管理センター |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 974 | F3E | 158.35 | 10 | 新潟海上保安部 |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 9440～9445 | F3E | 158.35 | 1 | 新潟海上保安部 |
| 海上保安庁 | 携帯基地局 | かいほきちにいがた | | F3E | 158.35 | 10 | 新潟海上保安部 |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 911 | F3E | 158.35 | 1 | 新潟海上保安部 (信号所) |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 983 | F3E | 158.35 | 10 | 新潟海上保安部 えちご |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 984 | F3E | 158.35 | 10 | 新潟海上保安部 えちご |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 9131～9132 | F3E | 158.35 | 1 | 新潟海上保安部 えちご |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 9132 | F3E | 158.35 | 1 | 新潟海上保安部 えちご |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 9223～9231 | F3E | 158.35 | 1 | 新潟海上保安部 えちご |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 9266～9267 | F3E | 158.35 | 1 | 新潟海上保安部 えちご |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほぼうさい | 901～902 | F3E | 466.775 | 1 | 新潟海上保安部 えちご |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 961 | F3E | 158.35 | 1 | 新潟海上保安部 えちご (MH930) |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 906 | F3E | 158.35 | 10 | 新潟海上保安部 ひだ |

| 機 関 名 | 無線局の種類 | 局 名 | | 電波の型式 | 周波数 (KHz) | 出力 (W) | 設 置 場 所 |
|-------|--------|------------|-----------|-------|--------------|-----------|----------------|
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 9140～9145 | F3E | 158.35 | 1 | 新潟海上保安部 ひだ |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 985 | F3E | 158.35 | 10 | 新潟海上保安部 やひこ |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 9133～9135 | F3E | 158.35 | 1 | 新潟海上保安部 やひこ |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 9139 | F3E | 158.35 | 1 | 新潟海上保安部 やひこ |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 9258～9259 | F3E | 158.35 | 1 | 新潟海上保安部 やひこ |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 9406 | F3E | 158.35 | 1 | 新潟海上保安部 やひこ |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 9448～9449 | F3E | 158.35 | 1 | 新潟海上保安部 やひこ |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 9071 | F3E | 158.35 | 10 | 新潟海上保安部 ゆきつばき |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 9404～9405 | F3E | 158.35 | 1 | 新潟海上保安部 ゆきつばき |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 994 | F3E | 158.35 | 10 | 新潟海上保安部 くらゆり |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 9410～9411 | F3E | 158.35 | 1 | 新潟海上保安部 くらゆり |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 940 | F3E | 158.35 | 10 | 新潟航空基地 |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 9390～9391 | F3E | 158.35 | 1 | 新潟航空基地 |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 9182～9183 | F3E | 158.35 | 1 | 新潟航空基地 |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 9485～9486 | F3E | 158.35 | 1 | 新潟航空基地 |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 942 | F3E | 158.35 | 1 | 新潟航空基地 (MA876) |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 9487 | F3E | 158.35 | 1 | 新潟航空基地 (MA860) |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 9489 | F3E | 158.35 | 1 | 新潟航空基地 (MH909) |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 946 | F3E | 158.35 | 1 | 新潟航空基地 (MH904) |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 976 | F3E | 158.35 | 10 | 佐渡海上保安署 |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 9450～9451 | F3E | 158.35 | 1 | 佐渡海上保安署 |
| 海上保安庁 | 携帯基地局 | かいほきちさど | | F3E | 158.35 | 10 | 佐渡海上保安署 |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 9075 | F3E | 158.35 | 10 | 佐渡海上保安署 ときくさ |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 9152～9153 | F3E | 158.35 | 1 | 佐渡海上保安署 ときくさ |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 975 | F3E | 158.35 | 10 | 上越海上保安署 |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 9446～9447 | F3E | 158.35 | 1 | 上越海上保安署 |
| 海上保安庁 | 携帯基地局 | かいほきちじょうえつ | | F3E | 158.35 | 10 | 上越海上保安署 |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 905 | F3E | 158.35 | 10 | 上越海上保安署 なつぎり |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 9424～9429 | F3E | 158.35 | 1 | 上越海上保安署 なつぎり |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほぼうさい | 917 | F3E | 466.775 | 1 | 上越海上保安署 なつぎり |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 9073～9074 | F3E | 158.35 | 10 | 上越海上保安署 |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 9493～9494 | F3E | 158.35 | 1 | 上越海上保安署 |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 977 | F3E | 158.35 | 10 | 伏木海上保安部 |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 9452～9457 | F3E | 158.35 | 1 | 伏木海上保安部 |
| 海上保安庁 | 携帯基地局 | かいほきちふしき | | F3E | 158.35 | 10 | 伏木海上保安部 |

| 機 関 名 | 無線局の種類 | 局 名 | | 電波の型式 | 周波数 (KHz) | 出力 (W) | 設 置 場 所 |
|------------|--------|-----------|-----------|-------|--------------|-----------|----------------|
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 987 | F3E | 158.35 | 10 | 伏木海上保安部 のと |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 9386 | F3E | 158.35 | 1 | 伏木海上保安部 のと |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 9409 | F3E | 158.35 | 1 | 伏木海上保安部 のと |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 9436～9437 | F3E | 158.35 | 1 | 伏木海上保安部 のと |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 9459 | F3E | 158.35 | 1 | 伏木海上保安部 のと |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 9368～9369 | F3E | 158.35 | 1 | 伏木海上保安部 のと |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほぼうさい | 910～911 | F3E | 466.775 | 1 | 伏木海上保安部 のと |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 993 | F3E | 158.35 | 10 | 伏木海上保安部 たちかぜ |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 9474～9475 | F3E | 158.35 | 1 | 伏木海上保安部 たちかぜ |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほぼうさい | 908 | F3E | 466.775 | 1 | 伏木海上保安部 たちかぜ |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 978 | F3E | 158.35 | 10 | 伏木海上保安部富山分室 |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 9244 | F3E | 158.35 | 1 | 伏木海上保安部富山分室 |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 9458 | F3E | 158.35 | 1 | 伏木海上保安部富山分室 |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 979 | F3E | 158.35 | 10 | 金沢海上保安部 |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 9460～9465 | F3E | 158.35 | 1 | 金沢海上保安部 |
| 海上保安庁 | 携帯基地局 | かいほきちかなざわ | | F3E | 158.35 | 10 | 金沢海上保安部 |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 907 | F3E | 158.35 | 10 | 金沢海上保安部 はくさん |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 9146～9151 | F3E | 158.35 | 1 | 金沢海上保安部 はくさん |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 986 | F3E | 158.35 | 10 | 金沢海上保安部 かがゆき |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 9392～9395 | F3E | 158.35 | 1 | 金沢海上保安部 かがゆき |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 9492 | F3E | 158.35 | 1 | 金沢海上保安部 かがゆき |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 9072 | F3E | 158.35 | 10 | 金沢海上保安部 わしかぜ |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 9402～9403 | F3E | 158.35 | 1 | 金沢海上保安部 わしかぜ |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 981 | F3E | 158.35 | 10 | 七尾海上保安部 |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 9466～9471 | F3E | 158.35 | 1 | 七尾海上保安部 |
| 海上保安庁 | 携帯基地局 | かいほきちななほ | | F3E | 158.35 | 10 | 七尾海上保安部 |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 990 | F3E | 158.35 | 10 | 七尾海上保安部 はまゆき |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 9420～9423 | F3E | 158.35 | 1 | 七尾海上保安部 はまゆき |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 982 | F3E | 158.35 | 10 | 七尾海上保安部能登海上保安署 |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 9473 | F3E | 158.35 | 1 | 七尾海上保安部能登海上保安署 |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 9070 | F3E | 158.35 | 10 | 能登海上保安署 おぎかぜ |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほいどう | 9438～9439 | F3E | 158.35 | 1 | 能登海上保安署 おぎかぜ |
| 海上保安庁 | 携帯局 | かいほぼうさい | 914 | F3E | 466.775 | 1 | 能登海上保安署 おぎかぜ |
| 上越地域消防事務組合 | 基地局 | 上越消防 | | F3E | 158.35 | 10 | 上越消防本部 |
| 上越地域消防事務組合 | 基地局 | 上越防災北 | | F3E | 158.35 | 10 | 上越北消防署 |

| 機 関 名 | 無線局の種類 | 局 名 | | 電波の型式 | 周波数 (KHz) | 出力 (W) | 設 置 場 所 |
|-----------------|--------|-----------|-----|-------|--------------|-----------|-------------------------------|
| 上越地域消防事務組合 | 陸上移動局 | 本部消防50 | | F3E | 158.35 | 5 | 上越消防本部(携帯) |
| 上越地域消防事務組合 | 陸上移動局 | 北消防50 | | F3E | 158.35 | 5 | 上越北消防署(携帯) |
| 上越地域消防事務組合 | 陸上移動局 | 頸北消防50 | | F3E | 158.35 | 5 | 頸北消防署(携帯) |
| 上越地域消防事務組合 | 陸上移動局 | 上越防災上越 | 1 | F3E | 158.35 | 5 | 上越市役所(携帯) |
| 上越地域消防事務組合 | 陸上移動局 | 上越防災頸城 | 1 | F3E | 158.35 | 5 | 上越市頸城区総合事務所(携帯) |
| 上越地域消防事務組合 | 陸上移動局 | 上越防災大潟 | 1 | F3E | 158.35 | 5 | 上越市大潟区総合事務所(携帯) |
| 上越地域防災連絡協議会 | 陸上移動局 | 上越防災トッピング | 1 | F3E | 158.35 | 5 | 帝石トッピングプラント(株)(携帯) |
| 上越地域防災連絡協議会 | 陸上移動局 | 上越防災トッピング | 2 | F3E | 158.35 | 1 | 帝石トッピングプラント(株)オイルターミナル直江津(携帯) |
| 上越地域防災連絡協議会 | 陸上移動局 | 上越防災三菱 | 1 | F3E | 158.35 | 5 | 三菱化学(株)直江津事業所(携帯) |
| 上越地域防災連絡協議会 | 陸上移動局 | 上越防災信越 | 1 | F3E | 158.35 | 1 | 信越化学工業(株)直江津工場(携帯) |
| 上越地域防災連絡協議会 | 陸上移動局 | 上越防災信越 | 2 | F3E | 158.35 | 1 | 信越化学工業(株)直江津工場(携帯) |
| 上越地域防災連絡協議会 | 陸上移動局 | 上越防災住金 | 1 | F3E | 158.35 | 5 | (株)住友金属直江津(携帯) |
| 上越地域防災連絡協議会 | 陸上移動局 | 上越防災鋳造 | 1 | F3E | 158.35 | 1 | 太平洋特殊鋳造(株)直江津製造所(携帯) |
| 上越地域防災連絡協議会 | 陸上移動局 | 上越防災アセチレン | 1 | F3E | 158.35 | 1 | 直江津アセチレン(株)(携帯) |
| 上越地域防災連絡協議会 | 陸上移動局 | 上越防災水素 | 1 | F3E | 158.35 | 5 | 新潟水素(株)直江津工場(携帯) |
| 上越地域防災連絡協議会 | 陸上移動局 | 上越防災製薬 | 1 | F3E | 158.35 | 5 | 第一工業製薬(株)大潟事業所(携帯) |
| 上越地域防災連絡協議会 | 陸上移動局 | 上越防災瀝青 | 1 | F3E | 158.35 | 5 | 昭和瀝青工業(株)上越油槽所(携帯) |
| 新潟県 | 陸上移動局 | 防災直江津港湾 | 51 | F3E | 158.35 | 10 | 直江津港湾事務所(携帯) |
| 新潟県 | 陸上移動局 | 防災直江津港湾 | 52 | F3E | 158.35 | 5 | 直江津港湾事務所(携帯) |
| 新潟県 | 陸上移動局 | 防災直江津港湾 | 31 | F3E | 158.35 | 1 | 直江津港湾事務所(可搬) |
| 伏木地区共同防災協議会 | 基地局 | 防相伏木センター | | F3E | 158.35 | 1 | 伏木共同防災センター(株) |
| 伏木地区共同防災協議会 | 陸上移動局 | 防相伏木 | 1 | F3E | 158.35 | 1 | 同防災センター(株)化学消防車 |
| 伏木地区共同防災協議会 | 陸上移動局 | 防相伏木 | 2 | F3E | 158.35 | 1 | 同防災センター職員巡回時携帯 |
| 伏木地区共同防災協議会 | 陸上移動局 | 防相伏木 | 3 | F3E | 158.35 | 1 | 日本ゼオン(株)高岡工場 |
| 伏木地区共同防災協議会 | 陸上移動局 | 防相伏木 | 4 | F3E | 158.35 | 1 | 出光興産(株)伏木油槽所 |
| 伏木地区共同防災協議会 | 陸上移動局 | 防相伏木 | 5 | F3E | 158.35 | 1 | エクソンモービル伏木油槽所 |
| 伏木地区共同防災協議会 | 陸上移動局 | 防相伏木 | 6 | F3E | 158.35 | 1 | 北陸海事(株) |
| 伏木地区共同防災協議会 | 陸上移動局 | 防相伏木 | 7 | F3E | 158.35 | 1 | 伏木海上保安部 |
| 富山地区共同防災協議会 | 基地局 | 防相富山センター | | F3E | 158.35 | 1 | 北陸電力(株)富山火力発電所 |
| 高岡市消防本部 | 陸上移動局 | 防相高岡消防 | 2 | F3E | 158.35 | 1 | 高岡市消防本部 |
| 伏木消防署 | 陸上移動局 | ふしきやまと | 1 | F3E | 158.35 | 1 | 消防艇やまと |
| 富山県富山新港管理局 | 陸上移動局 | とやましんこう | 3 | F3E | 158.35 | 1 | タグボート日本海丸 |
| 富山県富山新港管理局 | 陸上移動局 | とやましんこう | 4 | F3E | 158.35 | 1 | タグボートらいちょう |
| 日石(株) | 携帯局 | やえず | | F3E | 158.35 | 1 | 防災船やえず |
| 金沢港北地区特別防災区域協議会 | 陸上移動局 | ぼうさいセンター | 1~2 | F3E | 158.35 | 5 | 金沢港北地区共同防災センター |

| 機 関 名 | 無線局の種類 | 局 名 | | 電波の型式 | 周波数 (KHz) | 出力 (W) | 設 置 場 所 |
|-----------------|--------|----------|-----|-------|--------------|-----------|----------------|
| 金沢港北地区特別防災区域協議会 | 陸上移動局 | ぼうさいセンター | 3～5 | F3E | 158.35 | 1 | 金沢港北地区共同防災センター |

資料 2 4 海上災害防止センターの契約防災措置実施者一覧

平成 1 9 年 1 0 月 1 日現在

| 地区 | 名 称 | 電 話 番 号 | |
|------|------------------|--------------|--------------|
| | | 平日昼間 | 平日夜間・休日 |
| 新潟 | 株式会社リンコーコーポレーション | 025-274-5181 | 025-274-5189 |
| 直江津 | 相村建設株式会社 | 025-543-3456 | |
| 伏木富山 | 北陸海事株式会社 | 0766-44-3311 | |
| 金沢 | 株式会社金沢港運 | 076-268-1811 | |
| 七尾 | 北陸曳船株式会社 | 0767-53-8211 | |

| | |
|------------|--------------------------------------|
| 海上災害防止センター | TEL 045-224-4311 FAX 045-224-4312 |
|------------|--------------------------------------|

資料 2 5 排出油の防除に関する協議会等一覧

平成19年10月1日現在

| 担当部署 | 協議会等名称 | 対象地域 | 設立年月日 | 会長 | 会員の概要 | 備考 |
|-------|------------------|------------------|-------------|------|---------------------------|----|
| 新潟保安部 | 新潟県沿岸排出油等防除協議会 | 新潟県内の港湾・漁港及び沿岸海域 | 平成11年8月7日 | 新潟部長 | 国の機関5、地方公共機関36、企業団体17、計58 | |
| 新潟保安部 | 新潟港排出油等防除協議会 | 新潟港及びその付近海域 | 平成8年4月23日 | 新潟部長 | 国の機関3、地方公共機関11、企業団体36、計50 | |
| 佐渡保安署 | 両津港排出油等防除協議会 | 両津港及びその付近海域 | 平成8年9月5日 | 佐渡署長 | 国の機関2、地方公共機関6、企業団体19、計27 | |
| 上越保安署 | 直江津港排出油等防除協議会 | 直江津港及びその付近海域 | 平成8年5月21日 | 上越署長 | 国の機関1、地方公共機関5、企業団体25、計31 | |
| 伏木保安部 | 富山県沿岸排出油等防除協議会 | 富山伏木港及びその付近海域 | 平成10年5月25日 | 伏木部長 | 国の機関3、地方公共機関30、企業団体32、計65 | |
| 金沢保安部 | 石川県西部沿岸排出油等防除協議会 | 石川県西部沿岸海域 | 平成11年3月19日 | 金沢部長 | 国の機関4、地方公共機関22、企業団体4、計30 | |
| 七尾保安部 | 能登沿岸排出油防除協議会 | 能登北岸から能登東岸の沿岸海域 | 平成10年11月10日 | 七尾部長 | 国の機関2、地方公共機関15、企業団体37、計54 | |

参考 1 海上保安庁の主な排出油等防除資材保有状況

平成20年3月末現在

| 資 機 材 名 | 数量 | 単位 | 荷 姿 | 個 数 | 総重量 | 保 管 地 | 備 考 |
|----------------------------|---------------|----|-------|------|-----------|--------------------------------|-------------------------|
| 高粘度油回収装置(ブラシ式) | 10 | 式 | コンテナ | 一式各2 | 7.5t+2.5t | 稚内、紋別、塩釜、横浜、高知、福岡、三国、伏木、鹿児島、那覇 | |
| 高粘度油回収装置(真空ポンプ) | 1 | 式 | コンテナ | 2 | 10t+8.5t | 網走 | |
| 油回収装置(GT-185) | 2 | 台 | コンテナ | 2 | 2.8t | 横浜、福岡 | |
| 外洋型オイルフェンス (ユニブーム1000R) | 300 | m | 専用カバー | 1 | 12.0t | 函館、福岡、新潟 | トランスレック等集油用 (補助船使用時) |
| 集油用オイルフェンス (Vスweep) | 135 (45×3) | m | コンテナ | 1 | 4.2t | 網走、福岡、新潟 | トランスレック等集油用 (単独使用時) |
| アウトリガー | 3 | 個 | コンテナ | 1 | 1.0t | 網走、福岡、新潟 | トランスレック等集油用 (単独使用時) |
| ローラーユニット | 3 | 個 | コンテナ | 1 | 0.5t | 網走、福岡、新潟 | トランスレック等集油用 (単独使用時) |
| 高粘度油回収ネット | 119 | 式 | | | | 各管区に5～19 | 単船使用タイプ |
| 高粘度油専用捕獲材 (オイルスネアー) | 330 | 袋 | 袋 | | | 各管区約30 | |

参考2 海上保安庁以外の主な排出油等防除資材保有状況

平成20年3月末現在

| 保管施設所在地 | 保管資機材 | 収納・運搬 (数量/1コンテナ) | 高 × 幅 × 長(m) | コンテナ 数量 | 1コンテナ 重量 (t) |
|--|---|----------------------------------|---|------------|--------------------|
| 日本サルベージ株式会社 門司支店 (海上災害防止センター 所有分を委託管理) 北九州市門司区田ノ浦 15-73 | 油回収装置 トランスレック250 | 専用コンテナ(1式/2) | 2.8 × 2.44 × 6.06 2.59 × 2.44 × 6.06 | 1 1 | 13.0 5.0 |
| | 大型オイルフェンス 自己膨張式 NO-800-R | 専用コンテナ(250m/1) | 2.8 × 2.44 × 6.06 | 1 | 10.9 |
| | 大型オイルバッグ200 | 専用コンテナ(1式/1) | 1.7 × 1.7 × 2.3 | 2 | 2.5 |
| | | | | | |
| 石油連盟 第一号東京湾基地 極東石油工業㈱ 千葉精油所内 市原市千種海岸1 | 油回収装置 トランスレック250 | 専用コンテナ(1式/2) | 4.1 × 2.5 × 7.4 2.59 × 2.44 × 6.06 | 1 1 | 15.0 5.0 |
| | DESMIコンピネーション・スキマ コマラ12K | 専用コンテナ(1式/1) 専用コンテナ(4式/1) | 2.5 × 2.35 × 3.1 2.59 × 2.44 × 2.99 | 3 1 | 3.2 3.1 |
| | LAMOR LWS50 | 専用コンテナ(1式/1) | 2.59 × 2.44 × 2.99 | 2 | 3.1 |
| | 大型オイルフェンス 自己膨張式NO-800-R RO-BOOM1800 | 専用コンテナ(250m/1) 専用コンテナ(250m/1) | 3.1 × 2.76 × 7.4 2.5 × 2.35 × 3.7 | 1 2 | 15.0 5.7 |
| | ディープシーーム | 専用コンテナ(250m/1) | 2.6 × 3.5 × 2.4 | 2 | 6.0 |
| | 固形式 Solid1150 | 専用コンテナ(160m/1) | 2.3 × 2.3 × 9.5 | 50 | 3.5 |
| | 固形式 プームバッグ | 専用コンテナ(200m/1) (10ftコンテナ) | | 1 | 0.95 |
| | 集油型オイルフェンス | 専用コンテナ(60m/1) | 2.44 × 2.44 × 2.99 | 1 | 3.5 |
| | アウトリガー | 専用コンテナ(1式/1) | 2.44 × 2.44 × 5.8 | 1 | 1.5 |
| | 砂浜用オイルフェンス | 専用コンテナ(320m/1) | 2.59 × 2.4 × 2.99 | 1 | 2.7 |
| | 回収油バージ 25t | 専用コンテナ(1式/1) | 0.9 × 1.1 × 1.4 | 1 | 0.5 |
| | 大型オイルバッグ 200 t 50t | 専用コンテナ(1式/1) (10ftコンテナ) | | 2 1 | — — |
| | ビーチクリーナー ミバックスシステム | 専用コンテナ(2式/1) | 2.59 × 2.44 × 2.99 | 1 | 3.0 |
| | ミバックスシステム | 専用コンテナ(1式/1) | 1.4 × 1.4 × 2.1 | 2 | 0.65 |
| | ビーチカーナー | 専用コンテナ(2式/1) | 2.6 × 2.4 × 3.0 | 1 | 4.0 |
| | 移送ポンプシステム | 専用コンテナ(1式/1) | 2.5 × 2.5 × 3.0 | 1 | 3.5 |
| | 油水分離機 | 専用コンテナ(1式/1) | 2.6 × 2.4 × 3.0 | 2 | 3.9 |
| 石油連盟 第2号瀬戸内基地 ㈱ジャパンエナジー 水島精油所内 倉敷市潮通2-1 | 油回収装置 TARANTURA GT-185-8 | 専用コンテナ(1式/1) 専用コンテナ(1式/1) | 2.4 × 2.44 × 6.06 2.3 × 2.2 × 2.8 | 1 2 | 5.5 2.8 |
| | DESMIコンピネーション・スキマ コマラ12K | 専用コンテナ(1式/1) 専用コンテナ(4式/1) | 2.5 × 2.35 × 3.1 2.59 × 2.44 × 2.99 | 3 1 | 3.2 3.1 |
| | コマラ40 | 専用コンテナ(2式/1) | 2.59 × 2.44 × 2.99 | 1 | 3.4 |
| | コマラスター | 専用コンテナ(2式/1) | 2.59 × 2.44 × 2.99 | 1 | 2.7 |
| | 大型オイルフェンス RO-BOOM1800 | 専用コンテナ(250m/1) | 2.5 × 2.35 × 3.7 | 2 | 5.7 |
| | RO-BOOM2200 | 専用コンテナ(250m/1) | 2.35 × 2.2 × 4.0 | 1 | 6.4 |
| | ディープシーーム | 専用コンテナ(250m/1) | 2.6 × 3.5 × 2.4 | 2 | 6.0 |
| | 固形式 Solid1150 | 専用コンテナ(160m/1) | 2.3 × 2.3 × 9.5 | 25 | 3.5 |
| | 固形式 プームバッグ | 専用コンテナ(200m/1) (10ftコンテナ) | | 1 | 0.95 |
| | 集油型オイルフェンス | 専用コンテナ(60m/1) | 2.44 × 2.44 × 2.99 | 1 | 3.5 |
| | アウトリガー | 専用コンテナ(1式/1) | 2.44 × 2.44 × 5.8 | 1 | 1.5 |
| | 砂浜用オイルフェンス | 専用コンテナ(320m/1) | 2.59 × 2.4 × 2.99 | 1 | 2.7 |
| | 回収油バージ 25t | 専用コンテナ(1式/1) | 0.9 × 1.1 × 1.4 | 1 | 0.5 |
| | 大型オイルバッグ 200 t 50t | 専用コンテナ(1式/1) (10ftコンテナ) | | 2 1 | — — |
| | ビーチクリーナー ミバックスシステム | 専用コンテナ(2式/1) | 2.59 × 2.44 × 2.99 | 1 | 3.0 |
| | ミバックスシステム | 専用コンテナ(1式/1) | 1.4 × 1.4 × 2.1 | 2 | 0.65 |
| | ビーチカーナー | 専用コンテナ(2式/1) | 2.6 × 2.4 × 3.0 | 1 | 4.0 |
| 移送ポンプシステム | 専用コンテナ(1式/1) | 2.5 × 2.5 × 3.0 | 1 | 3.5 | |
| 油水分離機 | 専用コンテナ(1式/1) | 2.6 × 2.4 × 3.0 | 2 | 3.9 | |
| 石油連盟 第3号伊勢湾基地 コスモ石油㈱ 霞地区保有地内 四日市市霞1-22 | 油回収装置 GT-185-8 DESMIコンピネーション・スキマ | 専用コンテナ(1式/1) 専用コンテナ(1式/1) | 2.3 × 2.2 × 2.8 2.5 × 2.35 × 3.1 | 2 3 | 2.8 3.2 |
| | コマラ12K | 専用コンテナ(4式/1) | 2.59 × 2.44 × 2.99 | 1 | 3.1 |
| | コマラ40 | 専用コンテナ(2式/1) | 2.59 × 2.44 × 2.99 | 1 | 3.4 |
| | コマラスター | 専用コンテナ(2式/1) | 2.59 × 2.44 × 2.99 | 2 | 2.7 |
| | DIP402 | 専用コンテナ(1式/1) | 2.44 × 2.59 × 4.27 | 1 | 3.5 |
| | 大型オイルフェンス RO-BOOM1800 | 専用コンテナ(250m/1) | 2.5 × 2.35 × 3.7 | 2 | 5.7 |
| | ディープシーーム | 専用コンテナ(250m/1) | 2.6 × 3.5 × 2.4 | 2 | 6.0 |
| | 固形式 Solid1150 | 専用コンテナ(160m/1) | 2.3 × 2.3 × 9.5 | 13 | 3.5 |
| | 固形式 プームバッグ | 専用コンテナ(200m/1) (10ftコンテナ) | | 1 | 0.95 |
| | 集油型オイルフェンス | 専用コンテナ(60m/1) | 2.44 × 2.44 × 2.99 | 1 | 3.5 |
| | アウトリガー | 専用コンテナ(1式/1) | 2.44 × 2.44 × 5.8 | 1 | 1.5 |
| | 砂浜用オイルフェンス | 専用コンテナ(320m/1) | 2.59 × 2.4 × 2.99 | 1 | 2.7 |
| | 回収油バージ 25t | 専用コンテナ(1式/1) | 0.9 × 1.1 × 1.4 | 1 | 0.5 |
| | ビーチクリーナー ミバックスシステム | 専用コンテナ(2式/1) | 2.59 × 2.44 × 2.99 | 1 | 3.0 |
| | ミバックスシステム | 専用コンテナ(1式/1) | 1.4 × 1.4 × 2.1 | 2 | 0.65 |
| | ビーチカーナー | 専用コンテナ(2式/1) | 2.6 × 2.4 × 3.0 | 1 | 4.0 |
| | 移送ポンプシステム | 専用コンテナ(1式/1) | 2.5 × 2.5 × 3.0 | 1 | 3.5 |
| 回収油バージ 25t | 専用コンテナ(1式/1) | 0.9 × 1.1 × 1.4 | 1 | 0.5 | |
| 大型オイルバッグ 50 t | 専用コンテナ(1式/1) (10ftコンテナ) | | 1 | — | |
| 油水分離機 | 専用コンテナ(1式/1) | 2.6 × 2.4 × 3.0 | 2 | 3.9 | |

| 保管施設所在地 | 保管資機材 | 収納・運搬 (数量/1コンテナ) | 高 × 幅 × 長(m) | コンテナ 数量 | 1コンテナ 重量 (t) |
|--|----------------------------|------------------------------|---------------------------------------|------------|--------------------|
| 石油連盟 第4号日本海基地 昭和シェル石油㈱ 新潟精油所内 新潟市平和町21 | 油回収装置 トランズレック250 | 専用コンテナ(1式/2) | 4.1 × 2.5 × 7.4 2.59 × 2.44 × 6.06 | 1 1 | 15.0 5.0 |
| | DESMIコンビネーション・スキマー | 専用コンテナ(1式/1) | 2.5 × 2.35 × 3.1 | 3 | 3.2 |
| | コマラ12K | 専用コンテナ(4式/1) | 2.59 × 2.44 × 2.99 | 1 | 3.1 |
| | コマラスター | 専用コンテナ(2式/1) | 2.59 × 2.44 × 2.99 | 1 | 2.7 |
| | LAMOR LWS50 | 専用コンテナ(1式/1) | 2.59 × 2.44 × 2.99 | 2 | 3.1 |
| | 大型オイルフェンス 自己膨張式NO-800-R | 専用コンテナ(250m/1) | 3.1 × 2.76 × 7.4 | 1 | 15.0 |
| | RO-BOOM1800 | 専用コンテナ(250m/1) | 2.5 × 2.35 × 3.7 | 2 | 5.7 |
| | ディープシープーム | 専用コンテナ(250m/1) | 2.6 × 3.5 × 2.4 | 2 | 6.0 |
| | 固形式 Solid1150 | 専用コンテナ(160m/1) | 2.3 × 2.3 × 9.5 | 12 | 3.5 |
| | 固形式 プームバッグ | 専用コンテナ(200m/1) (10ftコンテナ) | | 1 | 0.95 |
| | 集油型オイルフェンス | 専用コンテナ(60m/1) | 2.44 × 2.44 × 2.99 | 1 | 3.5 |
| | アウトリガー | 専用コンテナ(1式/1) | 2.44 × 2.44 × 5.8 | 1 | 1.5 |
| | 砂浜用オイルフェンス | 専用コンテナ(320m/1) | 2.59 × 2.4 × 2.99 | 1 | 2.7 |
| | 回収油バージ 25t | 専用コンテナ(1式/1) | 0.9 × 1.1 × 1.4 | 1 | 0.5 |
| 大型オイルバッグ 200t 50t | 専用コンテナ(1式/1) (10ftコンテナ) | | 2 1 | — — | |
| ビーチクリーナー ミニバックスシステム | 専用コンテナ(2式/1) | 2.59 × 2.44 × 2.99 | 1 | 3.0 | |
| ミニバックスシステム | 専用コンテナ(1式/1) | 1.4 × 1.4 × 2.1 | 2 | 0.65 | |
| ビーチクリーナー | 専用コンテナ(2式/1) | 2.6 × 2.4 × 3.0 | 1 | 4.0 | |
| 移送ポンプシステム | 専用コンテナ(1式/1) | 2.5 × 2.5 × 3.0 | 1 | 3.5 | |
| 油水分離機 | 専用コンテナ(1式/1) | 2.6 × 2.4 × 3.0 | 2 | 3.9 | |
| 石油連盟 第5号北海道基地 日石三菱精製㈱ 室蘭精油所内 室蘭市陣屋町1-172 | 油回収装置 トランズレック250 | 専用コンテナ(1式/3) | 4.1 × 2.5 × 7.4 2.59 × 2.44 × 6.06 | 1 2 | 14.2 12.9 |
| | DESMIコンビネーション・スキマー | 専用コンテナ(1式/1) | 2.5 × 2.35 × 3.1 | 3 | 3.2 |
| | コマラ12K | 専用コンテナ(4式/1) | 2.59 × 2.44 × 2.99 | 1 | 3.1 |
| | コマラスター | 専用コンテナ(2式/1) | 2.59 × 2.44 × 2.99 | 1 | 2.7 |
| | LAMOR LWS50 | 専用コンテナ(1式/1) | 2.59 × 2.44 × 2.99 | 2 | 3.1 |
| | 大型オイルフェンス 自己膨張式NO-800-R | 専用コンテナ(250m/1) | 3.1 × 2.76 × 7.4 | 1 | 15.0 |
| | RO-BOOM1800 | 専用コンテナ(250m/1) | 2.5 × 2.35 × 3.7 | 2 | 5.7 |
| | ディープシープーム | 専用コンテナ(250m/1) | 2.6 × 3.5 × 2.4 | 1 | 6.0 |
| | Hdスプリントプーム | 専用コンテナ(250m/1) | 2.75 × 2.44 × 4.27 | 1 | 7.0 |
| | 固形式 Solid1150 | 専用コンテナ(160m/1) | 2.3 × 2.3 × 9.5 | 12 | 3.5 |
| | 固形式 プームバッグ | 専用コンテナ(200m/1) (10ftコンテナ) | | 1 | 0.95 |
| | 集油型オイルフェンス | 専用コンテナ(60m/1) | 2.44 × 2.44 × 2.99 | 1 | 3.5 |
| | アウトリガー | 専用コンテナ(1式/1) | 2.44 × 2.44 × 5.8 | 1 | 1.5 |
| | 砂浜用オイルフェンス | 専用コンテナ(320m/1) | 2.59 × 2.4 × 2.99 | 1 | 2.7 |
| 回収油バージ 25t | 専用コンテナ(1式/1) | 0.9 × 1.1 × 1.4 | 1 | 0.5 | |
| 100t | 専用コンテナ(1式/1) | 2.0 × 2.0 × 2.0 | 2 | 0.8 | |
| 大型オイルバッグ 50t | 専用コンテナ(1式/1) (10ftコンテナ) | | 1 | — | |
| ビーチクリーナー ミニバックスシステム | 専用コンテナ(2式/1) | 2.59 × 2.44 × 2.99 | 1 | 3.0 | |
| ミニバックスシステム | 専用コンテナ(1式/1) | 1.4 × 1.4 × 2.1 | 2 | 0.65 | |
| ビーチクリーナー | 専用コンテナ(2式/1) | 2.6 × 2.4 × 3.0 | 1 | 4.0 | |
| 移送ポンプシステム | 専用コンテナ(1式/1) | 2.5 × 2.5 × 3.0 | 1 | 3.5 | |
| 油水分離機 | 専用コンテナ(1式/1) | 2.6 × 2.4 × 3.0 | 2 | 3.9 | |
| 石油連盟 第6号沖縄基地 沖縄石油精製㈱ 精油所内 中頭郡与那城町平安座2 | 油回収装置 GT-185-6 | 専用コンテナ(1式/1) | 2.6 × 2.4 × 3.0 | 2 | 2.8 |
| | DESMIコンビネーション・スキマー | 専用コンテナ(1式/1) | 2.5 × 2.35 × 3.1 | 3 | 3.2 |
| | コマラ12K | 専用コンテナ(4式/1) | 2.59 × 2.44 × 2.99 | 1 | 3.1 |
| | コマラ40 | 専用コンテナ(2式/1) | 2.59 × 2.44 × 2.99 | 1 | 3.4 |
| | DIP402 | 専用コンテナ(1式/1) | 2.44 × 2.59 × 4.27 | 1 | 3.5 |
| | 大型オイルフェンス RO-BOOM1800 | 専用コンテナ(250m/1) | 2.5 × 2.35 × 3.7 | 2 | 5.7 |
| | Hdスプリントプーム | 専用コンテナ(250m/1) | 2.75 × 2.44 × 4.27 | 2 | 7.0 |
| | 固形式 Solid1150 | 専用コンテナ(160m/1) | 2.3 × 2.3 × 9.5 | 13 | 3.5 |
| | 固形式 プームバッグ | 専用コンテナ(200m/1) (10ftコンテナ) | | 1 | 0.95 |
| | 集油型オイルフェンス | 専用コンテナ(60m/1) | 2.44 × 2.44 × 2.99 | 1 | 3.5 |
| | アウトリガー | 専用コンテナ(1式/1) | 2.44 × 2.44 × 5.8 | 1 | 1.5 |
| | 砂浜用オイルフェンス | 専用コンテナ(320m/1) | 2.59 × 2.4 × 2.99 | 1 | 2.7 |
| | 回収油バージ 25t | 専用コンテナ(1式/1) | 0.9 × 1.1 × 1.4 | 1 | 0.5 |
| | 大型オイルバッグ 50t | 専用コンテナ(1式/1) (10ftコンテナ) | | 1 | — |
| ビーチクリーナー ミニバックスシステム | 専用コンテナ(2式/1) | 2.59 × 2.44 × 2.99 | 1 | 3.0 | |
| ミニバックスシステム | 専用コンテナ(1式/1) | 1.4 × 1.4 × 2.1 | 2 | 0.65 | |
| ビーチクリーナー | 専用コンテナ(2式/1) | 2.6 × 2.4 × 3.0 | 1 | 4.0 | |
| 移送ポンプシステム | 専用コンテナ(1式/1) | 2.5 × 2.5 × 3.0 | 1 | 3.5 | |
| 油水分離機 | 専用コンテナ(1式/1) | 2.6 × 2.4 × 3.0 | 2 | 3.9 | |

参考 3 大型油回収船一覧

平成20年3月末現在

| 船名 | 配備港 | 総トン数 | 速力(ノット) | 能力(kl/h) |
|-----|--------|-------|---------|------------|
| 清龍丸 | 名古屋港 | 3,526 | 10.5 | 1,000 |
| 海翔丸 | 門司港門司区 | 4,663 | 13 | 1,000(渦流式) |
| | | | | 400(投込み式) |
| 白山 | 新潟港 | 4,184 | 12 | 1,000(渦流式) |
| | | | | 250(投込み式) |